

PR-NP-16/17

# プリントサーバ

## オンラインマニュアル

853-811124-703-A  
第4版

### オンラインマニュアルについて

PR-NP-16/17 プリントサーバオンラインマニュアル（本書）は、ソフトウェアおよび設定方法の詳しい内容を記載したマニュアルです。閲覧したい章を以下から選び、各章のタイトルをクリックするとご希望の章を開いて画面上で閲覧することができます。

#### はじめに

本書をお読みいただくために、知っておいていただきたい内容、目次について記載しています。

#### 1 プリントサーバの取り付け

LANボードとLANアダプタの各部の名称と取り付け方法について記載しています。

#### 2 ソフトウェアのインストール

「Quick Setup」を使った設定方法と「NEC Print Server Port」のインストール方法について説明します。

#### 3 Windows 10/8.1/8/Server 2012のセットアップ

利用するプロトコルに応じてセットアップし、TCP/IP（LPR・9100）またはIPPを使った印刷方法について説明します。

#### 4 Windows 7/Vista/Server 2008のセットアップ

利用するプロトコルに応じてセットアップし、TCP/IP（LPR・9100）またはIPPを使った印刷方法について説明します。

#### 5 Windows XP/Server 2003のセットアップ

利用するプロトコルに応じてセットアップし、TCP/IP（LPR・9100）またはIPPを使った印刷方法について説明します。

#### 6 AdminManagerの利用

プリントサーバソフトウェアが提供する「AdminManager」の起動方法から各種設定について説明します。

#### 7 故障かな？と思ったときは

「故障かな？」と思ったときの症状を基に、原因と処置方法を説明します。

#### 8 ユーザサポートについて

保証およびサービスの内容について説明します。

#### 付録 技術情報

プリントサーバの仕様、より詳しいIPアドレスの設定方法、その他の注意事項などについて説明します。

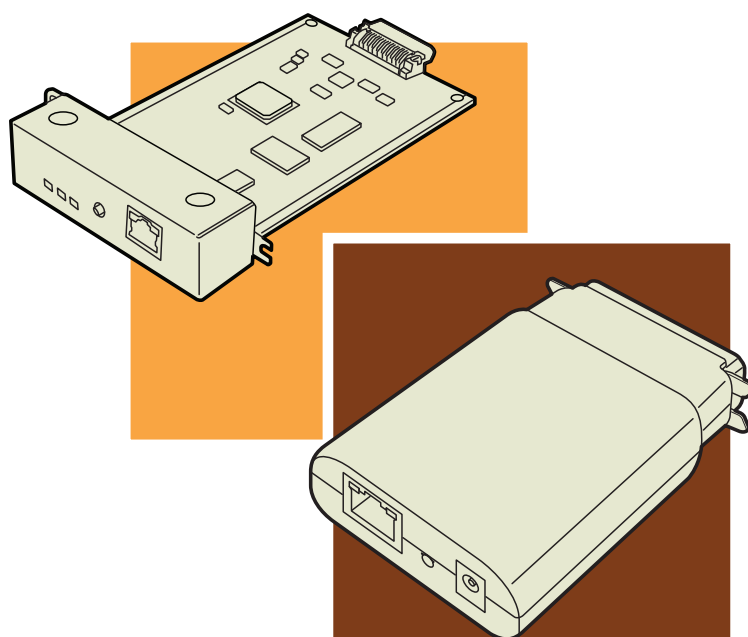
#### 索引

#### ご注意

- 1 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 2 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 3 NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- 4 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 5 本製品の機能の一部は使用する環境あるいはソフトウェアによってはサポートされない場合があります。
- 6 運用した結果の影響については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 7 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。

PR-NP-16/17

# プリントサーバ



オンラインマニュアル

## 商標について

NEC、NECロゴ、MultilImpactは、日本電気株式会社の商標または登録商標です。

PrinterSignalStationはNECソリューションイノベータ株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、Internet Explorerは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Ethernetは、米国ゼロックス社の商標です。

Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

## OSの表記について

Windows 10はMicrosoft Windows 10 Home operating system、Microsoft Windows 10 Pro operating system、およびMicrosoft Windows 10 Enterprise operating systemの略です。

Windows 8.1はMicrosoft Windows 8.1 operating system、Microsoft Windows 8.1 Pro operating system、およびMicrosoft Windows 8.1 Enterprise operating systemの略です。

Windows 8はMicrosoft Windows 8 operating system、Microsoft Windows 8 Pro operating systemおよびMicrosoft Windows 8 Enterprise operating systemの略です。

Windows 7はMicrosoft Windows 7 Ultimate operating systemおよびMicrosoft Windows 7 Enterprise operating system、Microsoft Windows 7 Professional operating system、Microsoft Windows 7 Home Premium operating system、Microsoft Windows 7 Starter operating systemの略です。

Windows VistaはMicrosoft Windows Vista Ultimate operating systemおよびMicrosoft Windows Vista Enterprise operating system、Microsoft Windows Vista Business operating system、Microsoft Windows Vista Home Premium operating system、Microsoft Windows Vista Home Basic operating systemの略です。

Windows XPはMicrosoft Windows XP Home Edition operating system およびMicrosoft Windows XP Professional operating system の略です。

Windows Server 2003は、Microsoft Windows Server 2003 operating system, Standard EditionおよびMicrosoft Windows Server 2003 operating system, Enterprise Edition、Microsoft Windows Server 2003 R2 operating system, Standard Edition、Microsoft Windows Server 2003 R2 operating system, Enterprise Editionの略です。

Windows Server 2008は、Microsoft Windows Server 2008 operating system, StandardおよびMicrosoft Windows Server 2008 operating system, Enterprise、Microsoft Windows Server 2008 R2 operating system, Standard、Microsoft Windows Server 2008 R2 operating system, Enterpriseの略です。

Windows Server 2012はMicrosoft Windows Server 2012 operating system, Standard、Microsoft Windows Server 2012 operating system, Essentials、Microsoft Windows Server 2012 R2 operating system, Standard、Microsoft Windows Server 2012 R2 operating system, Essentialsの略です。



---

# はじめに

このたびはPR-NP-16/17 プリントサーバをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

PR-NP-16/17プリントサーバ（以下、「プリントサーバ」と呼ぶ）には、プリンタのLANボード用スロットに取り付けるLANボード（LAN標準対応プリンタのLANボードを含む）と、プリンタの平行ポートに差し込むLANアダプタがあります。

このプリントサーバをプリンタに接続すれば、Windows環境でネットワークプリンタとして共有することができます。

また、初心者および管理者向けに多彩なプリントサーバの設定ツールを用意し、添付のソフトウェアCD-ROMに収録しています。

本書をお読みになり、プリントサーバを十分に活用ください。

# プリントサーバについて

## 特 長

プリントサーバは、10BASE-T/100BASE-TXに対応しております。プリントサーバをご利用いただくとイーサネットとプリンタを直接接続するので、イーサネットケーブルが敷設されている場所であれば、プリンタを設置することができます。また、イーサネット内であれば、1台のプリンタを複数のユーザで共有することもできます。

### さまざまなプロトコルに対応

TCP/IP、HTTP、Telnetなどのプロトコルに対応しています。

### 10BASE-T/100BASE-TXに対応

ネットワーク内の通信速度に合わせて自動的に切り替わります。

### IPP(Internet Printing Protocol)に対応

印刷プロトコルIPPを搭載しています。IPPを利用すれば、インターネットを通じて遠隔地にあるプリンタに対して印刷を行うことや、遠隔地からの印刷を受けることができます。

### PrinterSignalStationに対応

プリンタ状態監視ソフトウェア「PrinterSignalStation®」に対応しています。プリンタのステータス表示を容易に行うことができます。

## 動作環境

製品に必要な環境は、以下のとおりです。

### ネットワークに接続するために必要な機器

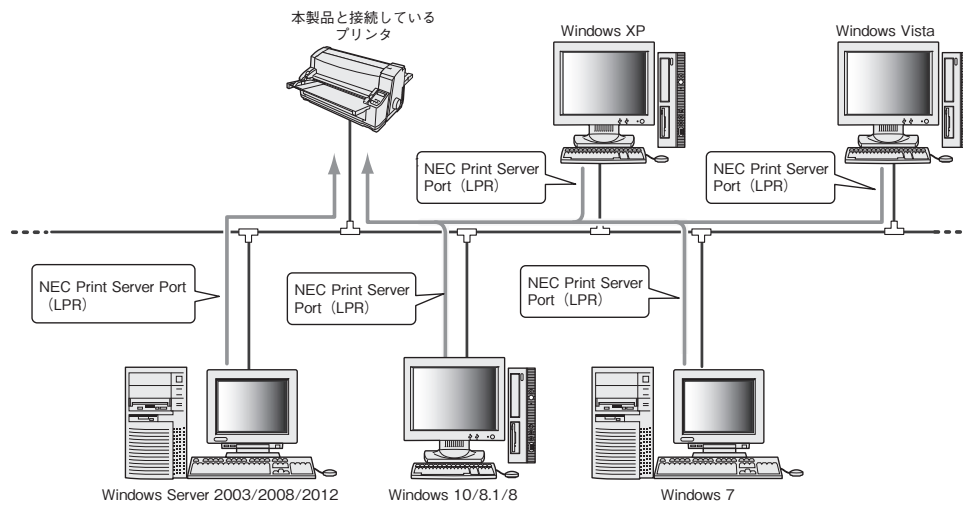
- ・ ストレートネットワークケーブル（10BASE-T環境ではカテゴリ3以上、100BASE-TX環境ではカテゴリ5以上）
- ・ イーサネットハブ（HUB）
- ・ プリンタ本体

### 対応OS

- ・ Windows 10/8.1/8/7/Vista/XPまたはWindows Server 2012/2008/2003 日本語版

## 対応コンピュータ

ネットワークインタフェースを持ち、上記OSが動作するコンピュータ



本製品はPrintAgent、NEC Internet Printing System (IPP)、NEC TCP/IP Portには対応していません。

## 接続対象プリンタ

最新の情報はNECコーポレートサイト（<http://jpn.nec.com>）をご確認ください。

動作条件	内 容
動作環境	温度：5℃～38℃ 湿度：10%～85%（ただし、結露状態でないこと）
保存環境条件	温度：-25℃～60℃ 湿度：0%～90%（ただし、結露状態でないこと）
消費電力	2.0W（LANアダプタ）
適合規格	VCCI Class-B* <sup>1</sup>

\*<sup>1</sup> MultilImpact 750 シリーズ接続時は Class-A となります。

## 使用上のご注意

プリントサーバを取り扱うときには次の点について注意してください。

### プリンタを確認する

プリントサーバがプリンタに取り付けられることを確認してください。

### 手順に従ってプリンタに取り付ける

プリンタへの取り付けは本書で詳しく説明しています。プリンタのマニュアルも併せて参照してください。

### 指定のネットワークケーブルを使用する

ストレートケーブルをご用意ください。10BASE-T環境の場合、カテゴリ3以上のストレートネットワークケーブルが必要です。100BASE-TX環境の場合、カテゴリ5以上のストレートネットワークケーブルが必要です。

### ネットワーク管理者（アドミニストレータ）が作業する

プリントサーバを取り付けたプリンタのネットワークへのインストールは、ネットワーク管理者が行ってください。

# マニュアルの種類と使い方

オンラインマニュアル（本書）は添付のソフトウェアCD-ROMの[MANUAL]フォルダ配下にある[Japanese]フォルダ内にPDFファイルとして収録されています。また、各ソフトウェアの詳細については画面上の「ヘルプ」をご覧ください。



## PR-NP-16/17 プリントサーバ オンラインマニュアル（本書）

プリントサーバのソフトウェアのインストール、およびネットワークでプリントサーバを活用する手順などを詳細に説明しています。また、製品本体が正しく動作しない場合の対処方法を説明しています。

# マニュアルの読み方

Adobe Acrobat ReaderあるいはAdobe Readerを使用してオンラインマニュアルを閲覧することができます。

このオンラインマニュアルを使いやすくお読みいただくために、[viiページ](#)に簡単な目的別のガイドを記載しております。

ソフトウェアのインストールおよび設定では、MultiImpact 700XAでPR-NP-16（LANボード）を使用した場合を例にあげて説明します。他プリンタおよびPR-NP-17（LANアダプタ）をお使いの場合は、機種名を読み替えてご覧ください。

## 本文中で使用する記号の意味

このマニュアルでは、本文中で次の2種類の記号を使っています。それぞれの記号について説明します。

記 号	内 容
	この注意事項および指示を守らないと、本製品が故障するおそれがあります。また、システムの運用に影響を与えることがあります。
	この注意事項および指示を守らないと、本製品が正しく動作しないことがあります。

## 目的別マニュアルガイド

### オンラインマニュアル

プリントサーバ(LANボード)を取り付ける .....	
プリントサーバ(LANアダプタ)を取り付ける .....	<a href="#">1 プリントサーバの取り付け</a>
ネットワークケーブルを接続する .....	
ソフトウェアをインストールする .....	
ソフトウェアを使って基本的な設定を行う .....	<a href="#">2 ソフトウェアのインストール</a>
Windows 10/8.1/8/Server 2012でIPP、LPRを使って印刷する .....	
Windows 10/8.1/8/Server 2012でネットワークの設定をするには？ .....	<a href="#">3 Windows 10/8.1/8/Server 2012のセットアップ</a>
Windows 7/Vista/Server 2008でIPP、LPRを使って印刷する .....	
Windows 7/Vista/Server 2008でネットワークの設定をするには？ .....	<a href="#">4 Windows 7/Vista/Server 2008の セットアップ</a>
Windows XP/Server 2003でIPP、LPRを使って印刷する .....	
Windows XP/Server 2003でネットワークの設定をするには？ .....	<a href="#">5 Windows XP/Server 2003の セットアップ</a>
ソフトウェアについて .....	
ソフトウェアを使って詳細な設定をする .....	<a href="#">6 AdminManagerの利用</a>
うまく印刷できない、思うように動作しない .....	<a href="#">7 故障かな？と思ったときは</a>
ユーザサービスについて .....	<a href="#">8 ユーザサポートについて</a>
プリントサーバの性能は？ .....	<a href="#">付録 技術情報</a>
どこに記載されているのか調べる .....	<a href="#">索引</a>

# 目次

はじめに .....	iii
プリントサーバについて .....	iv
特長 .....	iv
動作環境 .....	iv
使用上のご注意 .....	v
マニュアルの種類と使い方 .....	vi
マニュアルの読み方 .....	vi

## 1章 プリントサーバの取り付け ..... 1

各部の名称を確認する .....	1
プリンタに取り付ける .....	4
プリントサーバ (LAN ボード) .....	4
プリントサーバ (LAN アダプタ) .....	6
Push スwitch の操作 .....	8
工場出荷設定の初期化 (Factory Default) .....	8
自己診断結果と設定情報の印刷 (Diagnostic/Configuration Print) .....	8

## 2章 ソフトウェアのインストール ... 9

ソフトウェアを起動する .....	10
ソフトウェアCD-ROMについて .....	11
Quick Setup .....	12
NEC Print Server Portのインストール .....	16

## 3章 Windows 10/8.1/8/Server 2012のセットアップ ..... 19

セットアップについて .....	19
利用するプロトコルを決める .....	19
セットアップの流れ .....	19
コンピュータのネットワーク設定を確認する ～TCP/IPプロトコルの設定を確認する～ .....	20
プリントサーバの設定をする .....	22
ポートの追加とプリンタドライバのインストール .....	23
NEC Print Server Port の LPR 印刷機能を 使用する .....	23
印刷先のプリンタポートの追加 .....	23
プリンタドライバのインストール .....	26
NEC Print Server Port の IPP 印刷機能を 使用する .....	28
印刷先のプリンタポートの追加 .....	28
プリンタドライバのインストール .....	31

NEC Print Server Port の Raw モード (TCP/IP 9100) を使用する .....	33
印刷先のプリンタポートの追加 .....	33
プリンタドライバのインストール .....	35

## 4章 Windows 7/Vista/Server 2008のセットアップ ..... 37

セットアップについて .....	37
利用するプロトコルを決める .....	37
セットアップの流れ .....	37
コンピュータのネットワーク設定を確認する ～TCP/IPプロトコルの設定を確認する～ .....	38
プリントサーバの設定をする .....	40
ポートの追加とプリンタドライバのインストール .....	41
NEC Print Server Port の LPR 印刷機能を 使用する .....	41
印刷先のプリンタポートの追加 .....	41
プリンタドライバのインストール .....	44
NEC Print Server Port の IPP 印刷機能を 使用する .....	45
印刷先のプリンタポートの追加 .....	45
プリンタドライバのインストール .....	48
NEC Print Server Port の Raw モード (TCP/IP 9100) を使用する .....	49
印刷先のプリンタポートの追加 .....	49
プリンタドライバのインストール .....	51

## 5章 Windows XP/Server 2003のセットアップ ..... 52

セットアップについて .....	52
利用するプロトコルを決める .....	52
セットアップの流れ .....	52
コンピュータのネットワーク設定を確認する ～TCP/IPプロトコルの設定を確認する～ .....	53
プリントサーバの設定をする .....	54
ポートの追加とプリンタドライバのインストール .....	55
NEC Print Server Port の LPR 印刷機能を 使用する .....	55
印刷先のプリンタポートの追加 .....	55
プリンタドライバのインストール .....	57
NEC Print Server Port の IPP 印刷機能を 使用する .....	58
印刷先のプリンタポートの追加 .....	58
プリンタドライバのインストール .....	61

NEC Print Server Port の Raw モード (TCP/IP 9100) を使用する .....	62
印刷先のプリンタポートの追加 .....	62
プリンタドライバのインストール .....	64

## 6章 AdminManagerの利用 ..... 65

AdminManagerの起動と終了 .....	66
直接起動する場合 .....	66
コンピュータから起動する場合 .....	68
AdminManagerを終了する .....	70
AdminManagerについて .....	71
メニューバーの構成 .....	72
ツールバーの構成 .....	73
AdminManagerの基本操作 .....	74
プリントサーバを検索する .....	74
プリントサーバとの通信に使用する プロトコルについて .....	74
パスワードを設定する .....	75
IP アドレスを手動で設定する .....	77
プリントサーバを再起動する .....	78
プリントサーバを初期化する .....	79
AdminManager の環境を設定する .....	80
[TCP/IP] シート .....	80
[Timeout] シート .....	81
プリントサーバの詳細設定 .....	82
[プリントサーバの設定] の表示方法 .....	82
General を設定する .....	83
各項目の説明 .....	83
TCP/IP を設定する .....	84
各項目の説明 .....	84
SNMP を設定する .....	86
各項目の説明 .....	86
メール受信用機能 (POP) を設定する .....	87
各項目の説明 .....	87
メール送信機能 (SMTP) を設定する .....	89
各項目の説明 .....	89
プリンタ出力ポートを設定する .....	91
各項目の説明 .....	91
設定項目一覧 .....	93
General 関連 .....	93
TCP/IP 関連 .....	94
SNMP 関連 .....	95
POP 関連 .....	96
SMTP 関連 .....	97
Printer Port 関連 .....	98

プリントサーバの状態・設定確認と自己診断印刷の 実行 .....	99
システムステータスを確認する .....	99
設定内容を確認する .....	100
自己診断印刷を実行する .....	101

## 7章 故障かな?と思ったときは... 102

導入時の障害 .....	103
Windows環境での障害 (TCP/IP) .....	105
その他の障害 .....	107

## 8章 ユーザサポートについて... 108

保証について .....	109
修理に出される前に .....	109
寿命について .....	109
補修用部品について .....	109
情報サービスについて .....	110
廃棄について .....	110

## 付録 技術情報 ..... 111

仕 様 .....	112
ハードウェア仕様 .....	112
IEEE1284 規格準拠 .....	113
ソフトウェア仕様 .....	113
TELNETについて .....	114
TELNET でログインした場合の表示例 .....	114
Configure General を実行したときの 表示例 [1] .....	115
Configure TCP/IP を実行したときの 表示例 [2] .....	115
DNS を実行したときの表示例 [2-7] .....	115
POP を実行したときの表示例 [2-8] .....	116
SMTP を実行したときの表示例 [2-9] .....	117
Configure SNMP を実行したときの表示例 [3] ...	118
Configure Security を実行したときの 表示例 [4] .....	118
Configure Printer Port を実行したときの 表示例 [5] .....	118
Display Status を実行したときの表示例 [96] ....	119
prn1 を実行したときの表示例 [96-1] .....	119
system を実行したときの表示例 [96-2] .....	119
Reset Settings to Defaults を実行したときの 表示例 [97] .....	120

Restart Print Server を実行したときの	
表示例 [98] .....	120
Exit を実行したときの表示例 [99] .....	120
PrinterSignalStationに関する注意事項 .....	121
PrinterSignalStation を動作させるために .....	121
転送データ量に応じて課金されるネットワーク	
環境についてのご注意 .....	122
索 引 .....	123

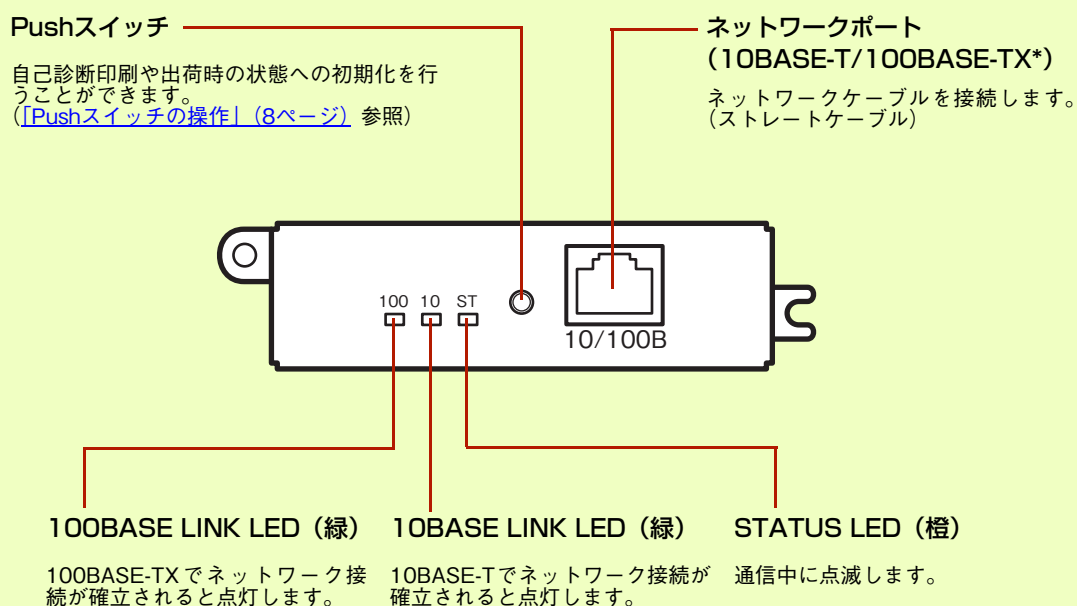


# 1

# プリントサーバの 取り付け

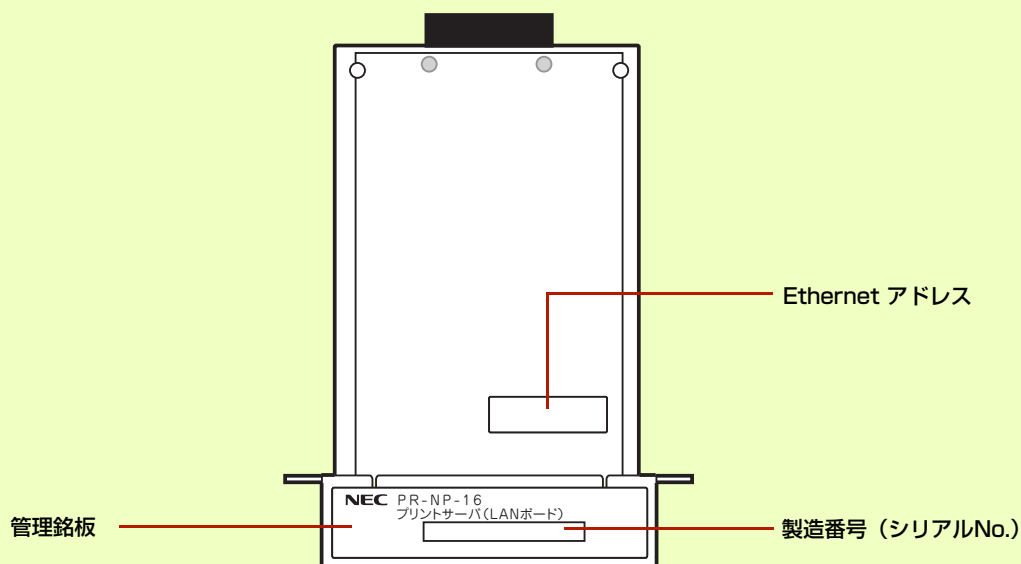
## 各部の名称を確認する

プリントサーバの各部の名称と機能について説明します。  
使用する前にそれぞれの名称と位置などを確認してください。

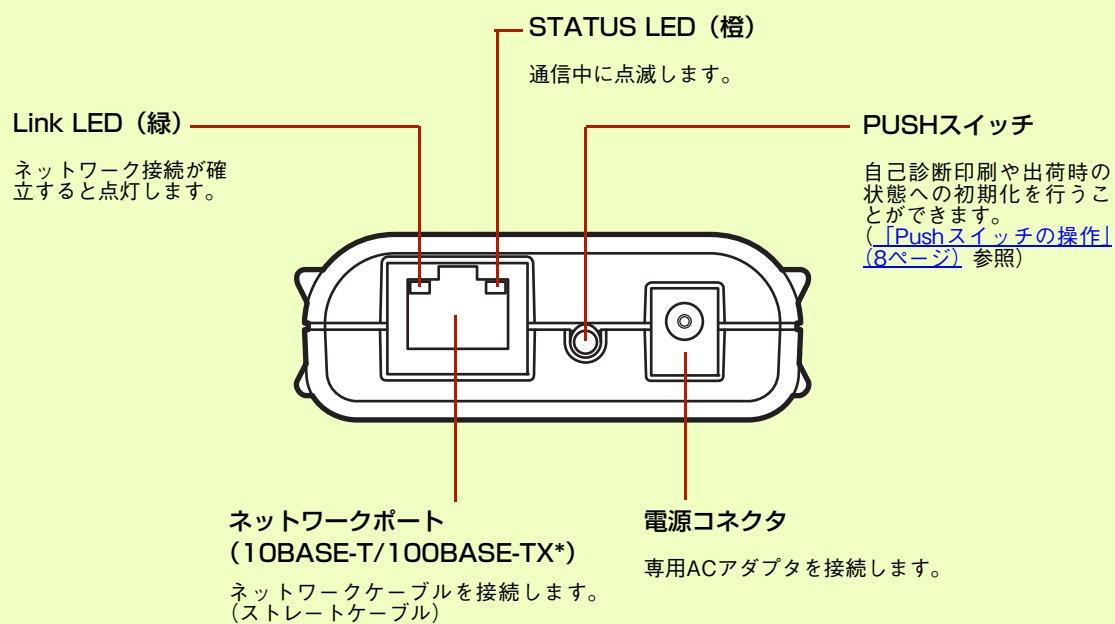


\* 100BASE-TX環境では、カテゴリ5以上のネットワークケーブルをご使用ください。

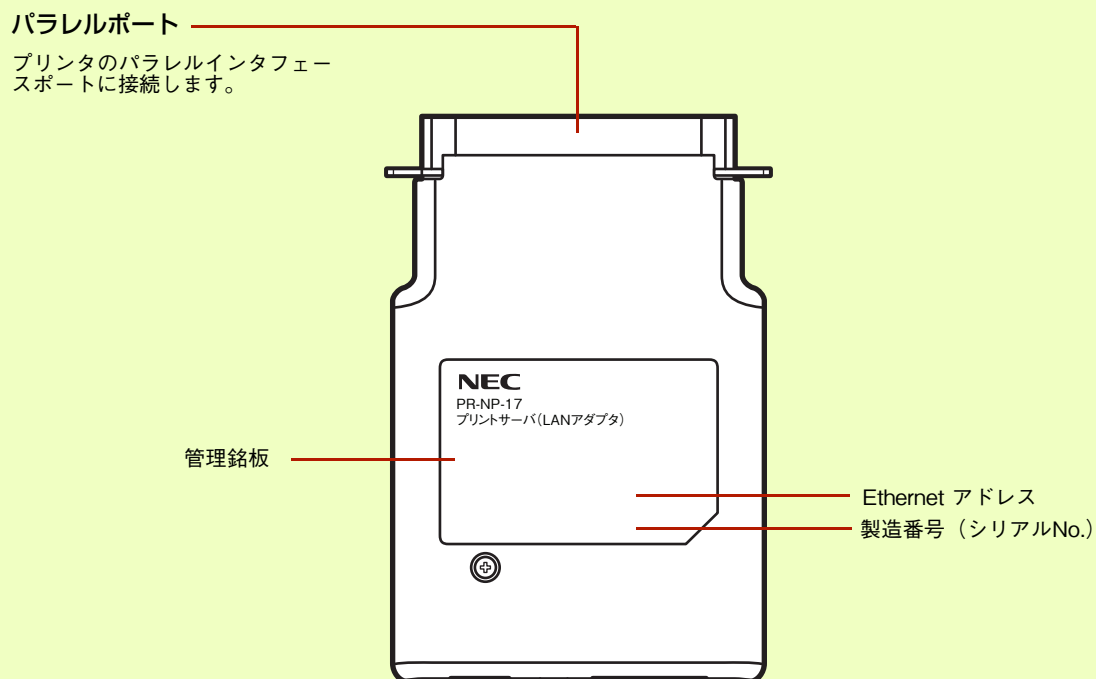
プリントサーバ (LANボード) のパネル正面



プリントサーバ (LANボード) の裏面



プリントサーバ (LANアダプタ) のパネル正面



プリントサーバ (LANアダプタ) の底面

# プリンタに取り付ける

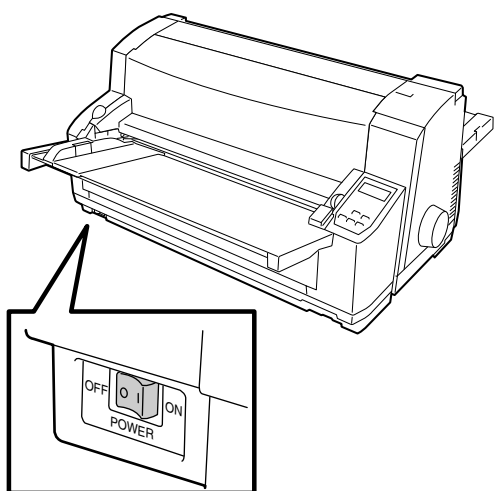
ここでは、プリントサーバをMultilImpact 700XAに取り付ける手順を例にとって説明します。

## プリントサーバ (LANボード)

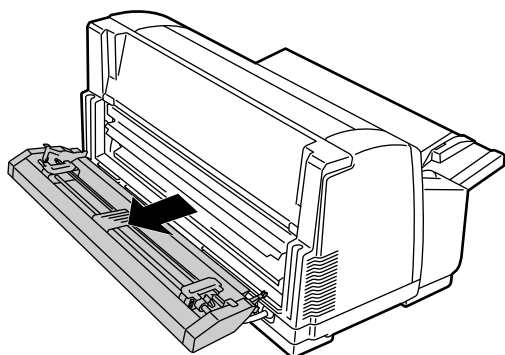
### ✓チェック

- ・ プリントサーバ (LANボード) の取り付けは、必ずプリンタの電源スイッチをOFFにし、電源コードを外した状態で行ってください。
- ・ プリントサーバを一度でも他のネットワークで利用した場合は、[「Pushスイッチの操作」\(8ページ\)](#) を参照して、設定内容を初期化してから利用してください。

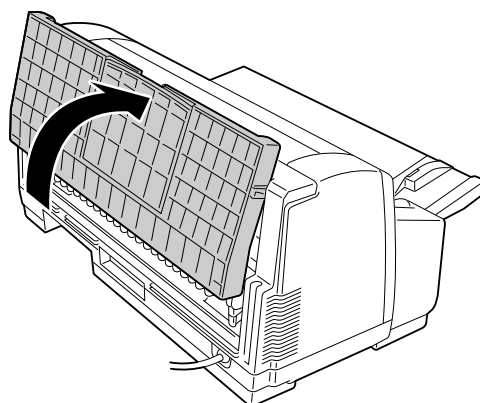
### 1 プリンタの電源がOFFであることを確認します。



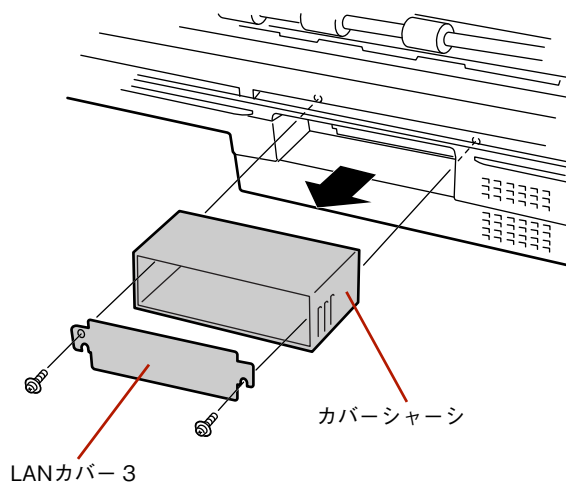
### 2 オプションのリアトラクタフィーダがあるときは取り外します。



### 3 スタックが付いているときは、スタックを上げます。



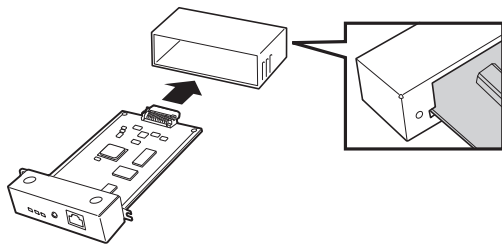
### 4 下図に示す2か所のネジを取り外し、LANカバー、カバーシャーシを取り外します。



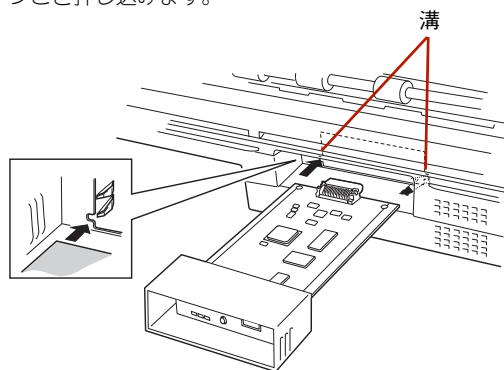
### ✓チェック

LANカバーはLANボードを取り外したときに必要です。なくさないように保管しておいてください。

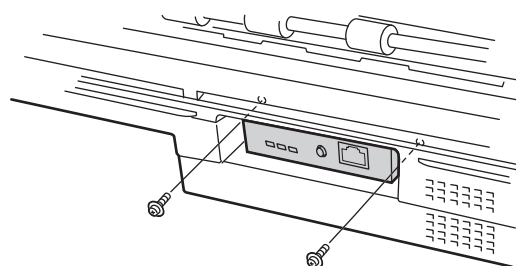
- 5** LANボードをカバーシャーシに差し込みます。  
カバーシャーシの溝に沿わせて差し込みます。



- 6** プリンタ内にLANボードを取り付けます。  
プリンタ内の溝にLANボードを沿わせながら、カバーシャーシごと押し込みます。



- 7** LANボードを手順4で取り外したネジで固定します。  
これでLANボードの取り付けは完了です。

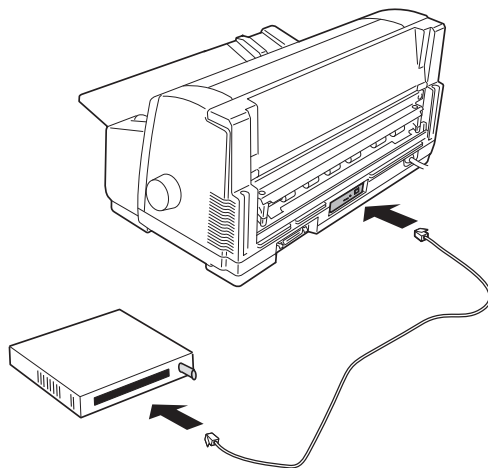


#### ✓チェック

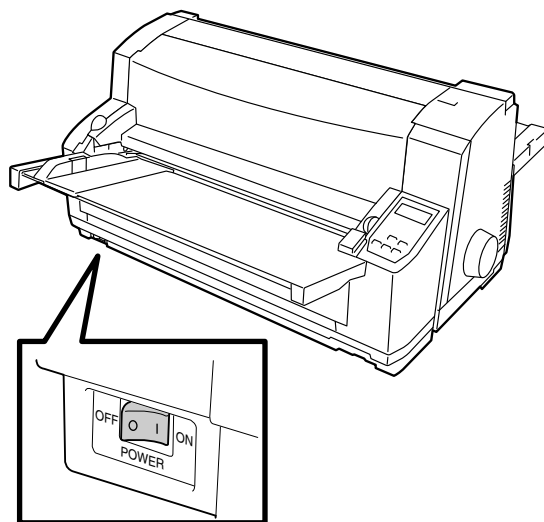
- ・ LANボードは必ずネジで固定してください。
- ・ LANボードはパネルの部分を持って取り扱い、電子部品やコネクタと接続する部分には、触れないようにしてください。

- 8** プリントサーバのネットワークポート（10BASE-T/100BASE-TX）にネットワークケーブルを接続します。

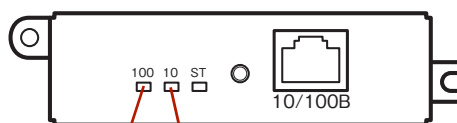
- 9** イーサネットハブ（HUB）に、ネットワークケーブルのもう一方を接続します。



- 10** プリンタの電源をONにします。  
プリンタが正常に動作することを確認してください。



背面にある10BASE LINK LEDまたは100BASE LINK LEDが点灯することを確認してください。



100BASE LINK LED (緑)      10BASE LINK LED (緑)

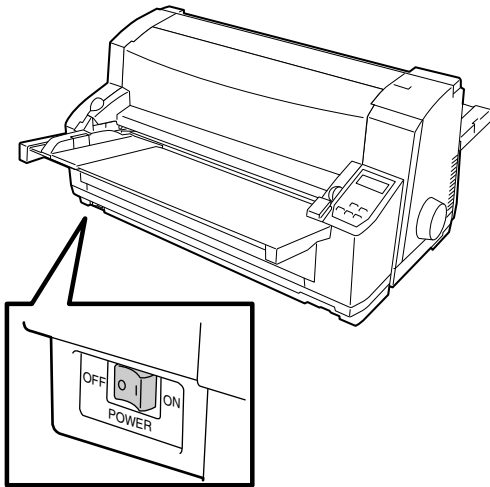
プリントサーバのパネル正面

## プリントサーバ (LANアダプタ)

### ✓チェック

- ・ プリントサーバ (LANアダプタ) の取り付けは、必ずプリンタの電源コードを外した状態で行ってください。
- ・ プリントサーバ (LANアダプタ) は、誤動作および破損防止のため着脱中以外は手を触れないでください。
- ・ プリントサーバを一度でも他のネットワークで利用した場合は、[「Pushスイッチの操作」\(8ページ\)](#) を参照して、設定内容を初期化してから利用してください。
- ・ プリントサーバ (LANアダプタ) は、プリンタの平行インターフェースコネクタに直接取り付けてください。延長ケーブルなどを使用すると、プリンタの機能が正常に動作しない場合があります。

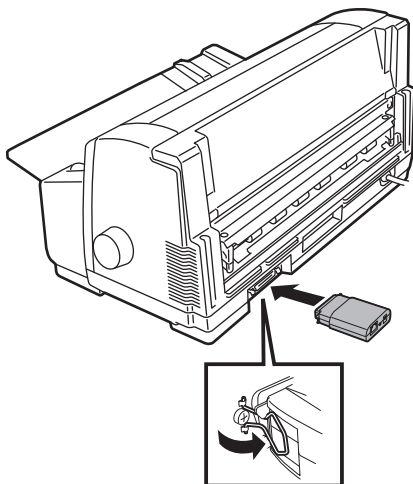
- 1** プリンタの電源がOFFであることを確認し、プリンタの電源コードを抜きます。



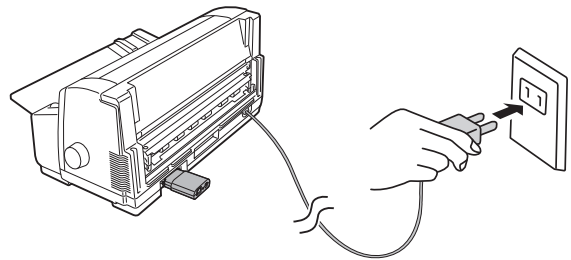
- 2** プリンタの平行インターフェースコネクタにプリントサーバを接続します。

### ✓チェック

この時、プリントサーバに専用ACアダプタが接続されていないことを確認してください。

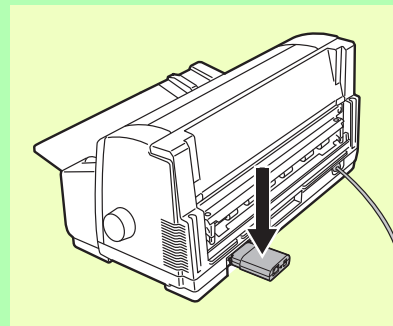


- 3** プリンタの電源コードをコンセントに差し込みます。



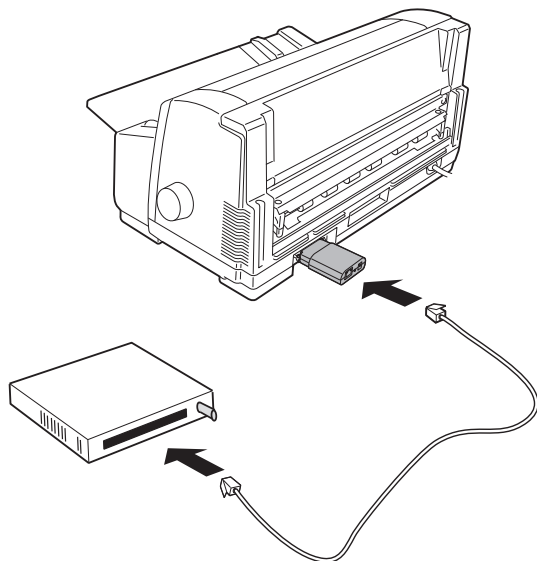
### ✓チェック

プリントサーバを取り付けた状態で下図に示す矢印方向に加重を加えると破損の原因となりますので注意してください。



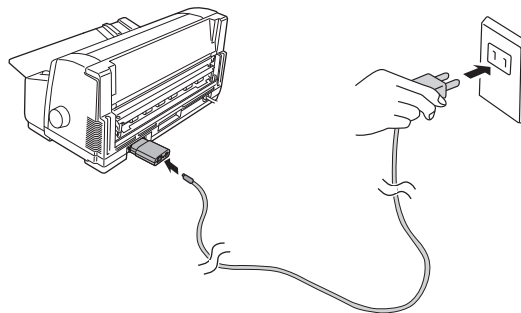
- 4** プリントサーバのネットワークポート (10BASE-T/100BASE-TX) にネットワークケーブルを接続します。

- 5 イーサネットハブ（HUB）に、ネットワークケーブルのもう一方を接続します。



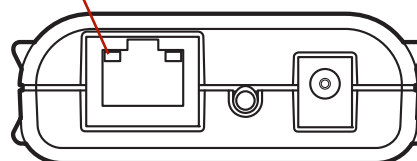
- 6 専用ACアダプタのプラグをプリントサーバの電源コネクタに差し込みます。

- 7 専用ACアダプタをコンセントに接続します。



背面にあるLINK LEDが点灯することを確認してください。

Link LED（緑）

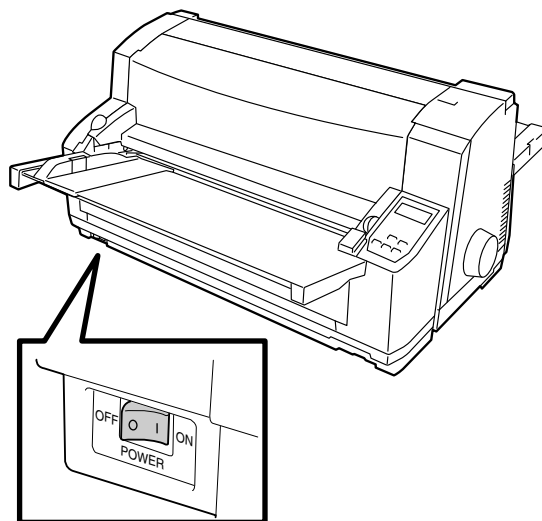


プリントサーバの正面

✓ チェック

プリントサーバに付属している専用ACアダプタ以外のものを使用しないでください。故障の原因となります。

- 8 プリンタの電源をONにします。  
プリンタが正常に動作することを確認してください。



## Pushスイッチの操作

プリントサーバのパネル正面にあるPushスイッチの操作について説明します。

### 工場出荷設定の初期化（Factory Default）

プリントサーバの設定を工場出荷時の設定に戻すことができます。

1 プリンタの電源をOFFにします。

2 プリントサーバのPushスイッチを押したまま、プリンタの電源をONにします。

そのままPushスイッチを2秒以上押し続けると、工場出荷時の設定に初期化されます。

#### ✓ チェック

- ・ Pushスイッチの押している時間が短い場合は、STATUS LEDが1秒周期で点滅しますのでその場合はプリンタの電源をOFFして、再度初期化の操作を行ってください。
- ・ 初期化操作を行った場合は、自己診断/設定値印刷を行って初期化されていることを確認してください。

### 自己診断結果と設定情報の印刷（Diagnostic/Configuration Print）

プリントサーバの自己診断結果と、設定情報を印刷します。

1 プリンタの電源をONにします。

2 プリンタが印刷可能な状態（印刷可ランプ点灯）でプリンタに用紙がセットされていることを確認します。

3 Pushスイッチを2秒以上押し続けます。

スイッチを放すと自己診断結果と設定情報が印刷されます。

#### ✓ チェック

Pushスイッチを放しても印刷が開始されない場合は、再度5秒位を目安に押し続けてから放す作業を行ってください。



# 2

# ソフトウェアの インストール

この章では、Windows環境からプリントサーバの初期セットアップを行う方法と、プリントサーバとお使いのコンピュータの間で印刷データなどの通信をするためのプリンタポートのインストール手順について説明します。

プリントサーバの初期セットアップは、添付のソフトウェアCD-ROMの「Quick Setup」をお使いになることをお勧めします。「Quick Setup」は、簡単なウィザード形式になっています。

セットアップ後、お使いのオペレーティングシステムに合わせて3章以降の説明を参照し、コンピュータへのプリンタポートの追加とプリンタドライバのインストールを行ってください。

また、プリントサーバの詳細な設定や内容を確認するためには、[「6 AdminManagerの利用」\(65ページ\)](#)をご利用ください。

# ソフトウェアを起動する

ソフトウェアCD-ROMのインストールプログラムを使ってソフトウェアをインストールします。

ここでは、Windows Vistaを例にとり、ソフトウェアのインストール手順を説明します。

## 1 Windows Vista 日本語版を起動します。

## 2 ソフトウェアCD-ROMをセットします。

メニュープログラムが自動的に起動して、メインメニューの画面が表示されます。

お使いのコンピュータによっては、自動的にメニュープログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「MISSETUP.EXE」を実行してください。

### ✓チェック

- ・ 操作中に [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、表示されたメッセージに従って管理者のパスワードの入力または [許可] (または [続行]) の操作をして先に進んでください。
- ・ [自動再生] の画面では [MISSETUP.EXEの実行] をクリックしてください。



## 3 プリンタを選択して、[次へ] をクリックします。

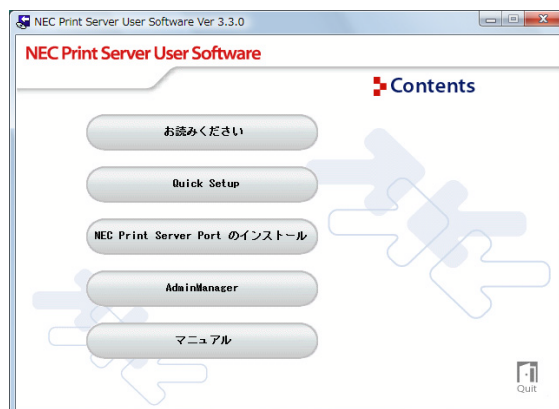


お使いのソフトウェアCD-ROMの種類により、表示されるプリンタ名が異なる場合があります。対象の機種が表示されない場合は、表示されている任意の機種を選択してください。

## 4 「[プリントサーバソフトウェア]」をクリックします。



## 5 インストールするソフトウェアを選択して、アイコンをクリックします。



「お読みください」のアイコンをクリックし、「NEC Print Server User Software 使用上の注意」をお読みください。CD-ROMの内容、ユーティリティの利用方法や制限事項が記載されています。

# ソフトウェアCD-ROMについて

ソフトウェアCD-ROMは、Windows 10/8.1/8/7/Vista/XP/Server 2012/2008/2003のコンピュータ環境に対応したソフトウェアを提供しています。

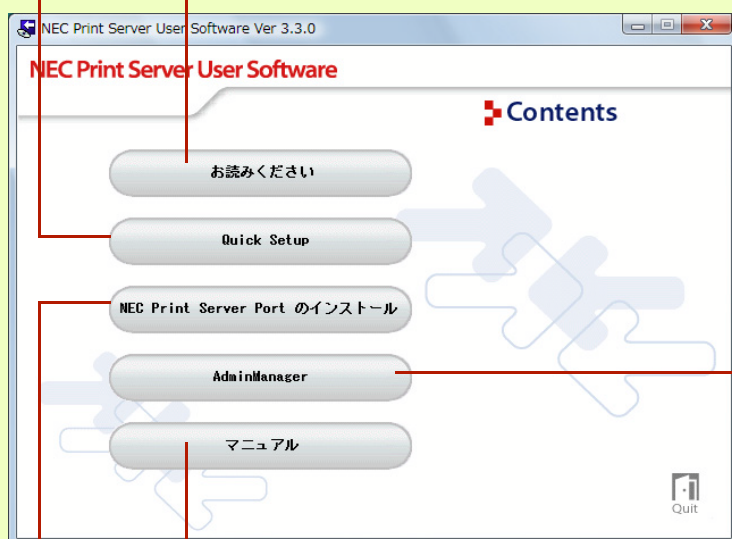
本プリントサーバソフトウェアメニューの構成は以下のとおりです。

## 「Quick Setup」(12ページ)

プリントサーバを簡単に設定するためのインストールウィザードが起動します。印刷を行うまでの最低限必要なプリントサーバとコンピュータの設定を行います。プリントサーバをはじめてお使いの方向けです。詳しいインストール手順については次ページからの「[Quick Setup](#)」をご覧ください。

## お読みください

本CD-ROMを使用する上での注意事項が記載されています。ご使用になる前に、必ずお読みください。



## 「AdminManagerの利用」(65ページ)

プリントサーバを詳細に設定するためのAdminManagerを起動またはインストールします。ネットワークに詳しい方向けです。

## マニュアル

プリントサーバのオンラインマニュアルが起動します。マニュアルを読むためにはAdobe Acrobat ReaderまたはAdobe Readerが必要です。

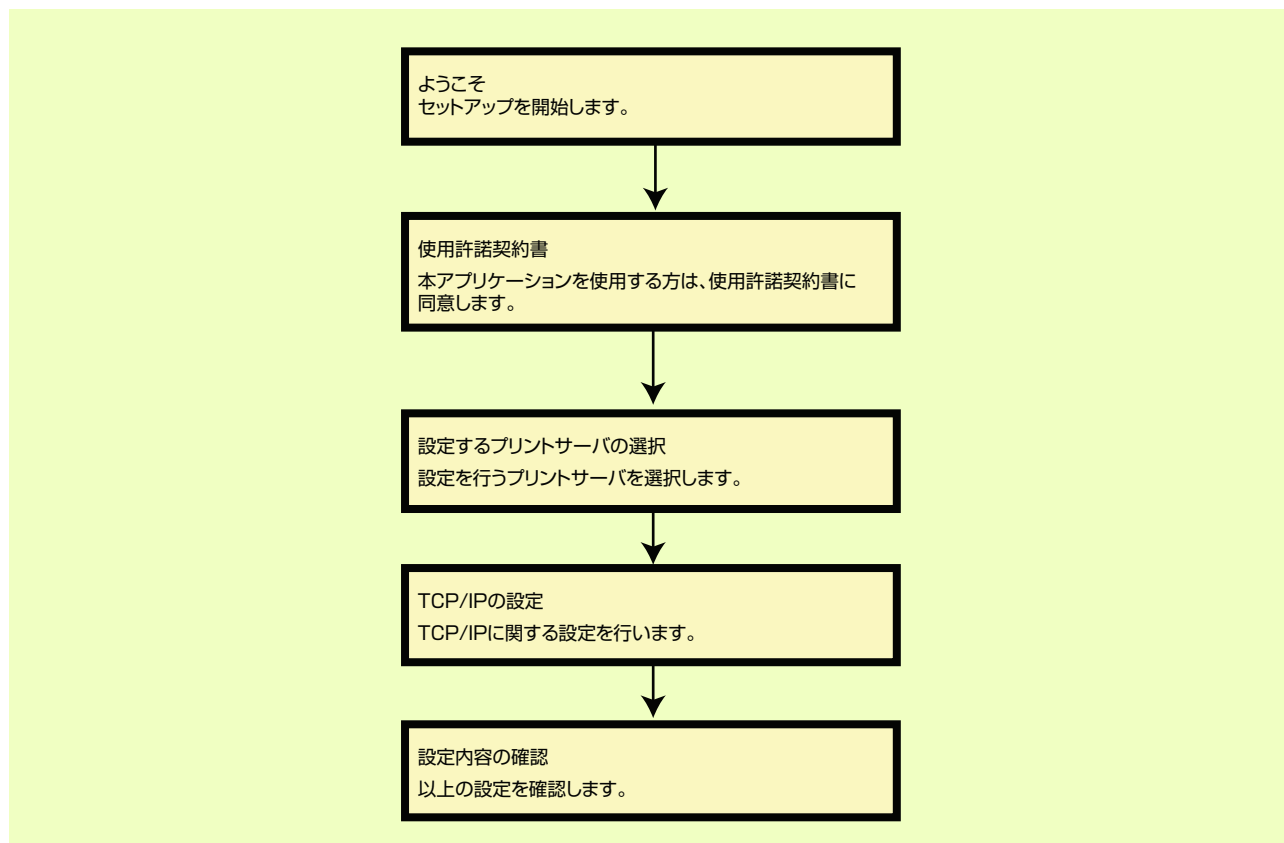
## 「NEC Print Server Portのインストール」(16ページ)

Windows 10/8.1/8/7/Vista/XP/Server 2012/2008/2003からプリンタへ直接印刷するためのネットワーク印刷クライアントソフトウェアをインストールします。TCP/IPの「LPR」、「Raw (9100ポート)」または「IPP」印刷プロトコルを選択することができます。新たに印刷環境をコンピュータに設定される方は、インストールしてください。

# Quick Setup

「Quick Setup」は、プリントサーバを利用するための簡易インストールウィザードです。ご使用のWindowsとプリントサーバの基本的な設定を一連の操作で行うことができます。インストールウィザードの説明に従ってください。以下に示すフローは、インストール方法の概要です。

セットアップ後、プリントサーバの詳細な設定や内容確認をするためには[「6 AdminManagerの利用」\(65ページ\)](#)をご利用ください。



「Quick Setup」はTCP/IPプロトコルを使用してプリントサーバを検索し、設定を行います。ご利用のネットワークコンピュータにTCP/IPプロトコルがインストールおよび設定されている必要があります。

## ✓チェック

- ・ セットアップ開始の前にWindows ファイアウォールの例外リスト登録の確認画面が表示されたとき、[いいえ] を選択すると、プリントサーバの検索が行えない場合があります。
- ・ Quick Setupでご使用のWindowsとプリントサーバの基本的なセットアップを完了したら、コンピュータに「NEC Print Server Port」をインストールします。[「NEC Print Server Portのインストール」\(16ページ\)](#) へ進んでください。

ここでは、Windows Vistaを例にとり、セットアップの手順を説明します。

**1** プリントサーバを取り付けたプリンタの電源をONにします。

**2** コンピュータにソフトウェア CD-ROM をセットします。

メニュープログラムが起動します。

お使いのコンピュータによっては、自動的にメニュープログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「MISSETUP.EXE」を実行してください。

「自動再生」の画面では「MISSETUP.EXEの実行」をクリックしてください。



**3** プリンタを選択して、[次へ] をクリックします。



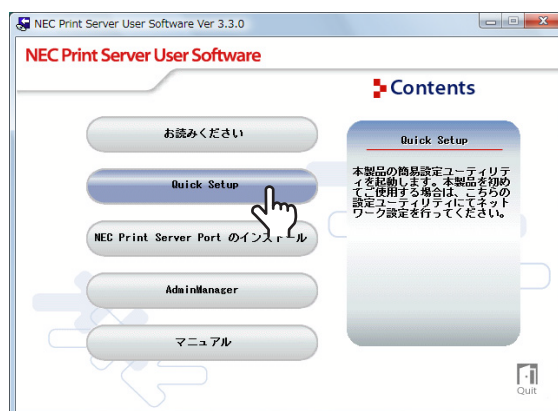
お使いのソフトウェアCD-ROMの種類により、表示されるプリンタ名が異なる場合があります。対象の機種が表示されない場合は、表示されている任意の機種を選択してください。

**4** 「[プリントサーバソフトウェア]」をクリックします。



**5** 「[Quick Setup] ボタンをクリックします。

「[Quick Setupウィザード]」が起動します。

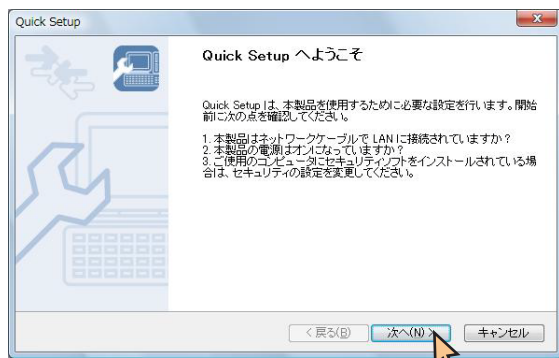


#### ✓ チェック

- ・ システムの変更に關する操作をする際に管理者権限を持ったパスワードの入力を要求されます。表示されたメッセージに従って管理者のパスワードの入力または「許可」（または「続行」）の操作をして先に進んでください。
- ・ Windows ファイアウォールの例外リスト登録の確認画面が表示されます。「はい」を選択してセットアップを進めてください。

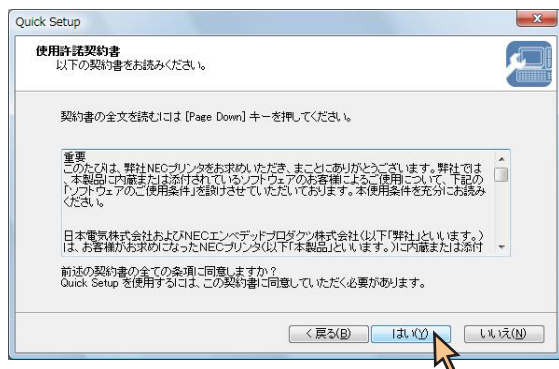
## 6 「次へ」をクリックします。

プリントサーバのセットアップを行います。



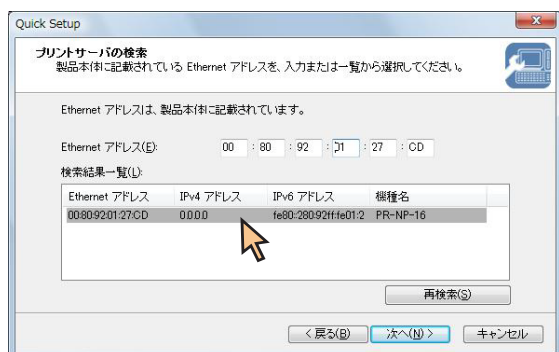
## 7 「使用許諾契約書」の内容を確認し、「はい」をクリックします。

使用許諾契約書に記載の内容に同意すると、ネットワーク上のプリントサーバが検索され、一覧に表示されます。



## 8 セットアップを行うプリントサーバを一覧から選択します。

「Ethernetアドレス」のボックスには「00:80:92」で始まる6桁の英数字が入ります。一覧にセットアップするプリントサーバが表示されていない場合は、プリントサーバを取り付けたプリンタの電源がONになっていることを確認して「再検索」をクリックしてください。それでも表示されない場合は、「Ethernetアドレス」ボックスに直接入力してください。



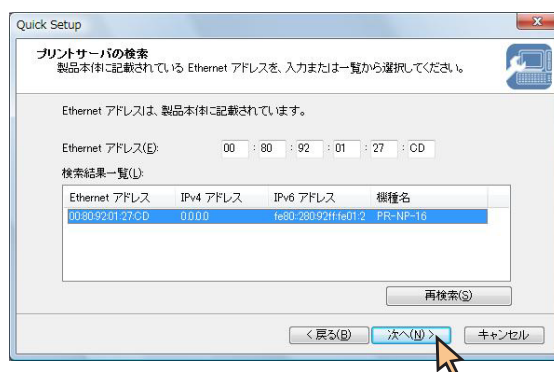
## チェック

- ネットワーク環境によっては「Ethernetアドレス」の検索に1～2分かかる場合があります。
- 複数のプリントサーバがネットワーク上に存在する場合、Ethernetアドレス、機種名を十分確認の上、間違いがないようご注意ください。製品固有のEthernetアドレスは、自己診断/設定内容の印刷結果またはプリントサーバの裏面に記載されています。

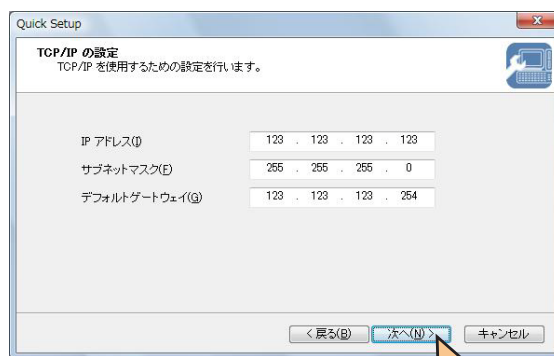
(例: 00:80:92:01:11:17)

## 9 「次へ」をクリックします。

TCP/IPの設定画面が表示されます。



## 10 [IPアドレスを指定]を選択してIPアドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイアドレスを入力し、「次へ」をクリックします。



ここで設定するIPアドレスは、使用するコンピュータと同一のセグメントにする必要があります。

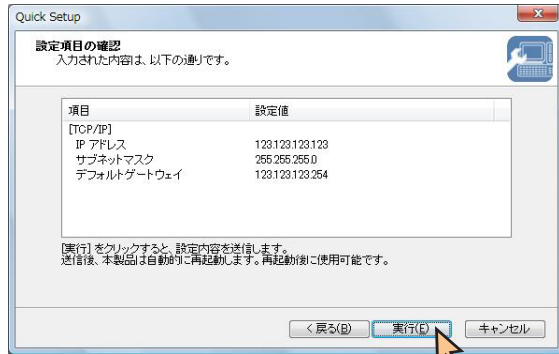
「次へ」をクリックすると、「Quick Setup」で設定された内容が表示されます。



**11** 設定内容を確認します。

**12** 間違いがなければ、[実行] をクリックします。

入力した項目を修正したい場合は、[戻る] をクリックし、修正したいダイアログボックスに戻り設定し直してください。

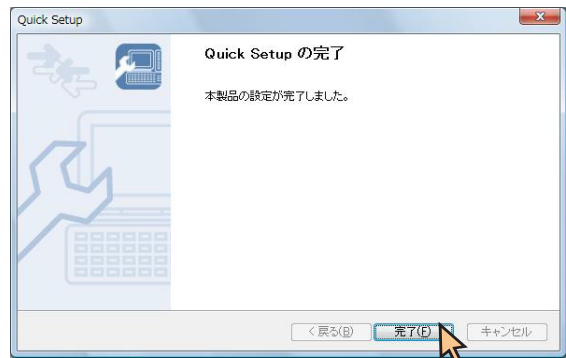


**13** パスワードが設定されている場合は、パスワードを入力し、[OK] をクリックします。

設定内容がプリントサーバに送信されます。



**14** [完了] をクリックし、Quick Setupを終了します。



# NEC Print Server Portのインストール

お使いのコンピュータからプリントサーバに印刷データを送るためには、お使いのコンピュータにプリントサーバ用のプリンタポートをインストールする必要があります。このプリンタポートを「NEC Print Server Port」と呼びます。NEC Print Server Portには、LPRクライアント（本プリントサーバ専用）およびIPPクライアントの機能があります。



チェック

本プリントサーバでのみ使用できます。他の製品には使用できません。

ここでは、Windows Vistaを例にとり、ソフトウェアのインストール手順を説明します。

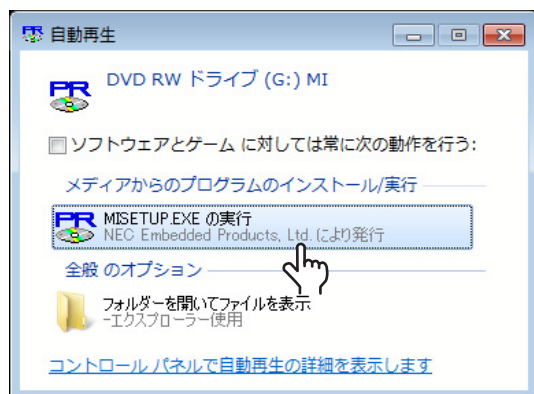
## 1 Windows Vista 日本語版を起動します。

## 2 ソフトウェアCD-ROMをセットします。

メインメニューの画面が自動的に表示されます。

お使いのコンピュータによっては、自動的にメニュープログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「MISSETUP.EXE」を実行してください。

「自動再生」の画面では「MISSETUP.EXEの実行」をクリックしてください。



## 3 プリンタを選択して、「次へ」をクリックします。



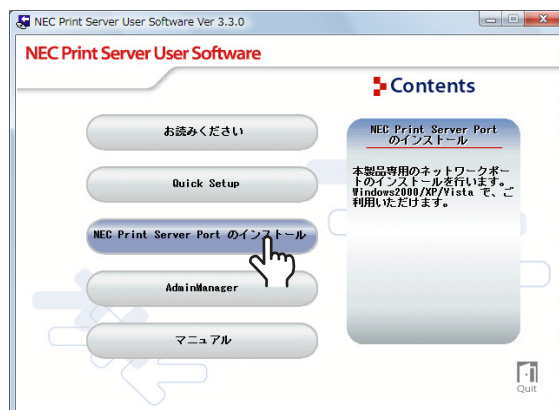
お使いのソフトウェアCD-ROMの種類により、表示されるプリンタ名が異なる場合があります。対象の機種が表示されない場合は、表示されている任意の機種を選択してください。

## 4 「[プリントサーバソフトウェア]」をクリックします。



## 5 「[NEC Print Server Portのインストール]」をクリックします。

「[NEC Print Server Portのインストール]」ウィザードが起動します。

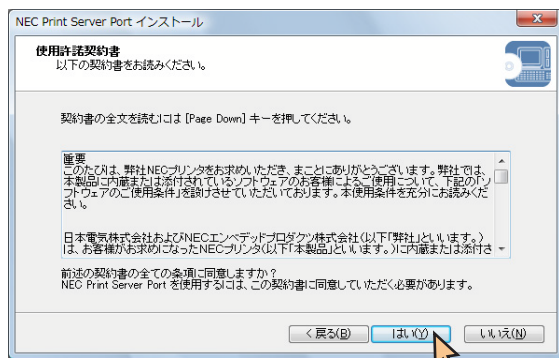




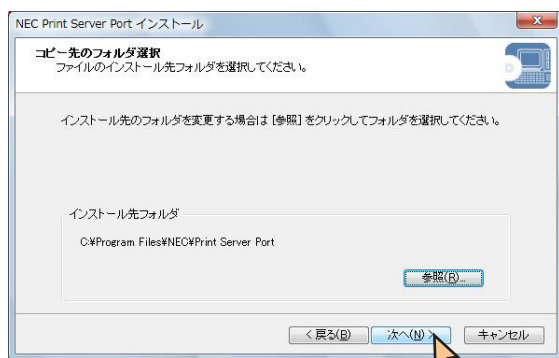
- 6** [次へ] をクリックします。  
NEC Print Server Portのセットアップを行います。



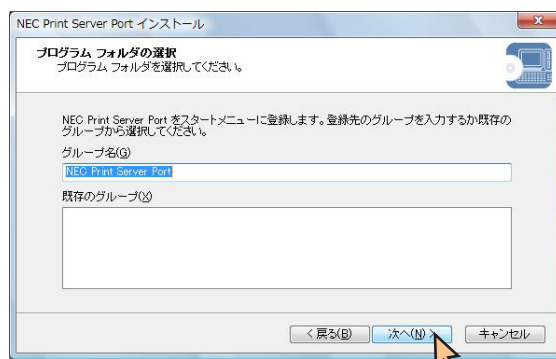
- 7** [使用許諾契約書] の内容を確認し、[はい] をクリックします。  
使用許諾契約書に記載の内容に同意すると、インストールするファイルのコピー先が表示されます。



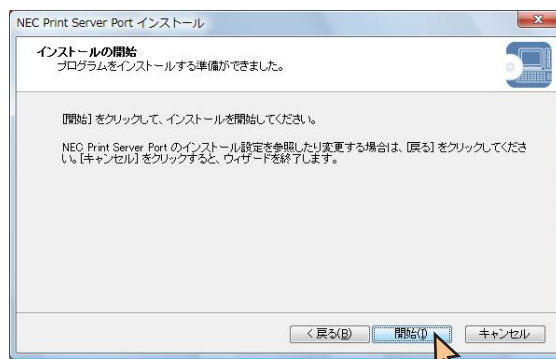
- 8** インストール先を選び、[次へ] をクリックします。  
インストールするプログラムフォルダが表示されます。



- 9** プログラムフォルダを選び、[次へ] をクリックします。  
インストール開始画面が表示されます。



- 10** [開始] をクリックします。  
NEC Print Server Portのインストールを開始します。インストール中、プログレスバーが表示され、インストールの進捗状況が表示されます。



インストールを完了すると、NEC Print Server Portの設定を確認する画面が表示されます。

## 11 NEC Print Server Portの設定を行うか、行わないかを選択し、[完了] をクリックします。

“NEC Print Server Portの設定を行いますか？”で[いいえ]を選択した場合は、NEC Print Server Portのインストールは以上で終了です。この後の章を参照して、各OS別に目的のポートの追加やプリンタドライバのインストールを行ってください。



“NEC Print Server Portの設定を行いますか？”で[はい]を選択した場合は、目的のポートを追加するためのセットアップウィザードが始まります。各OS別に説明している次の参照先を参考に手順を行ってください。

Windows 10/8.1/8/Server 2012 : [23ページ](#)

Windows 7/Vista/Server 2008 : [41ページ](#)

Windows XP/Server 2003 : [55ページ](#)

# 3

## Windows 10/8.1/ 8/Server 2012の セットアップ

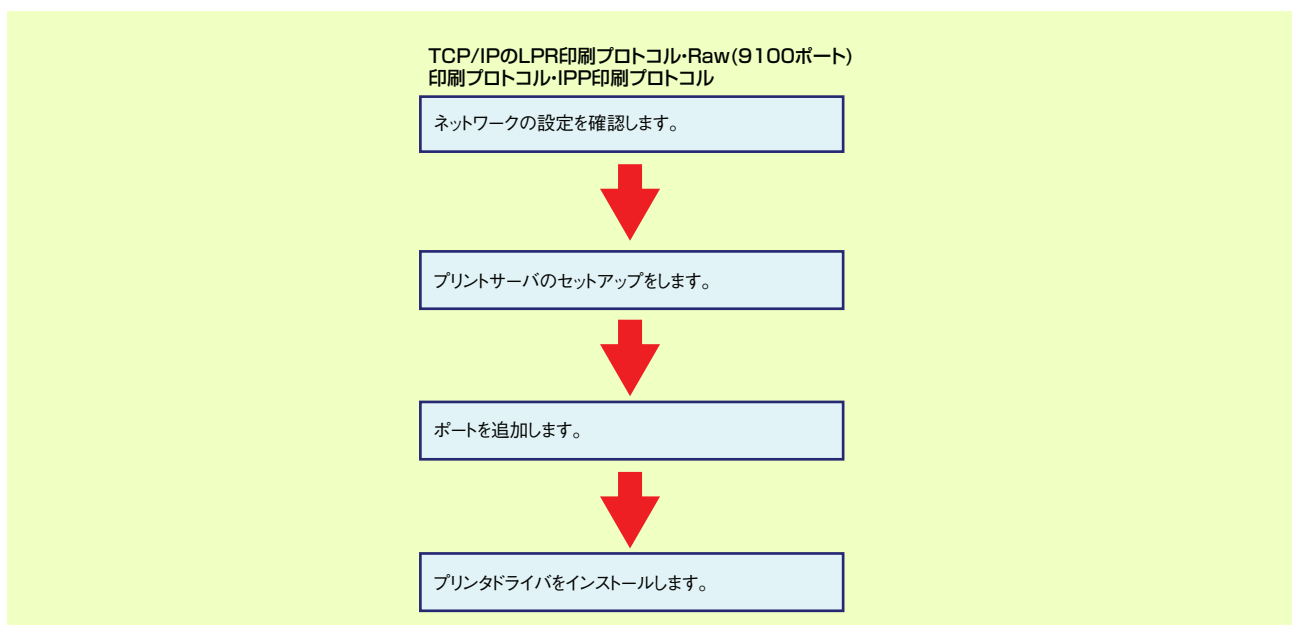
この章では、Windows 10/8.1/8/Server 2012のセットアップ方法について説明します。OSのセットアップを行う前に、プリントサーバにIPアドレスが設定されていることを確認してください。IPアドレスを設定していない場合は、[\[Quick Setup\] \(12ページ\)](#) を使ってIPアドレスを設定してください。

## セットアップについて

### 利用するプロトコルを決める

Windows 10/8.1/8/Server 2012では、TCP/IPの「LPR」「Raw (9100ポート)」または「IPP」印刷プロトコルを利用することができます。

### セットアップの流れ



# コンピュータのネットワーク設定を確認する

## ～TCP/IPプロトコルの設定を確認する～

お使いのコンピュータがプリントサーバと正しく通信できる状態にあることを確認します。

### 重要

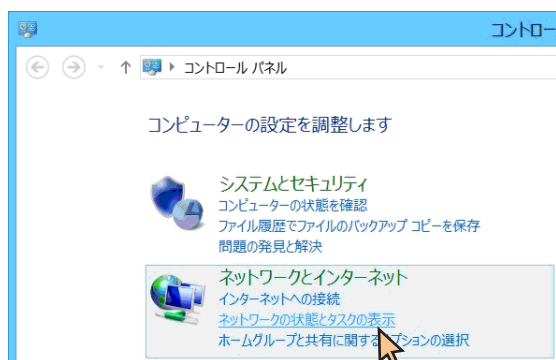
IPアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談した上でIPアドレスを決定してください。

設定の変更にはコンピュータの管理者権限が必要です。操作の途中で「ユーザーアカウント制御」のウィンドウでコンピュータの管理者権限を持ったパスワードの入力を要求される場合があります。

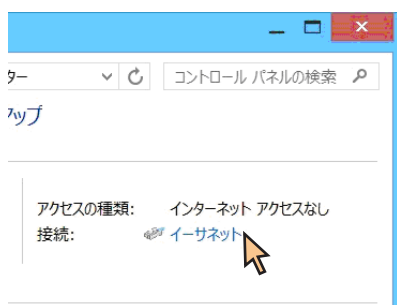
次の手順に従ってネットワーク設定の一覧に「TCP/IP」が追加されていることを確認します。

1 コントロールパネルを開きます。

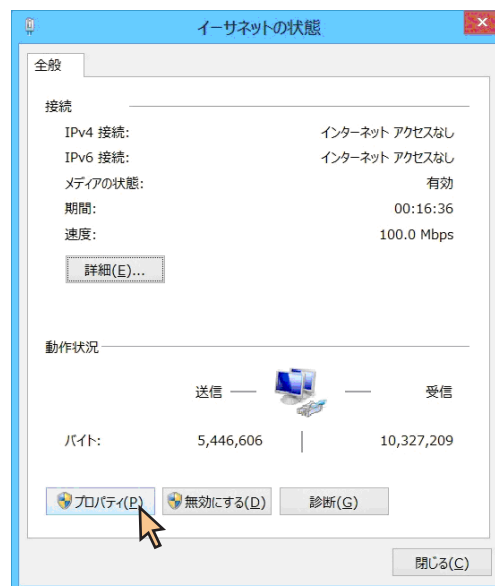
2 「ネットワークとインターネット」項目内の「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。



3 「イーサネット」をクリックします。



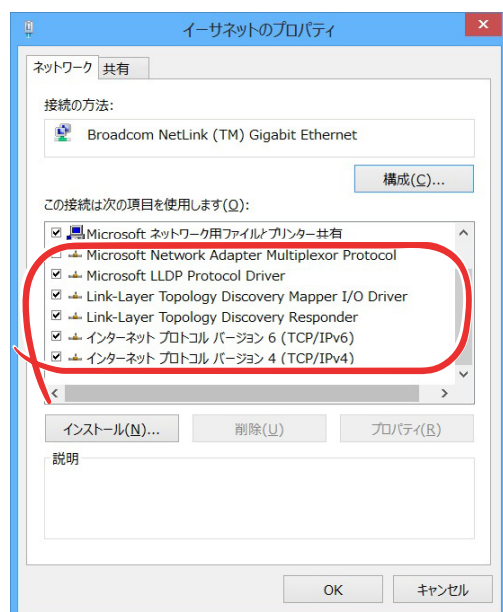
4 「プロパティ」をクリックします。



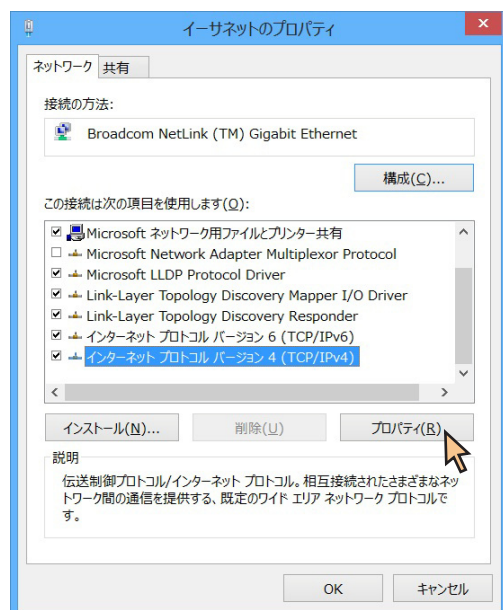
- 5 [インターネット プロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] または [インターネットプロトコルバージョン6 (TCP/IPv6)] がインストールされていることを確認します。



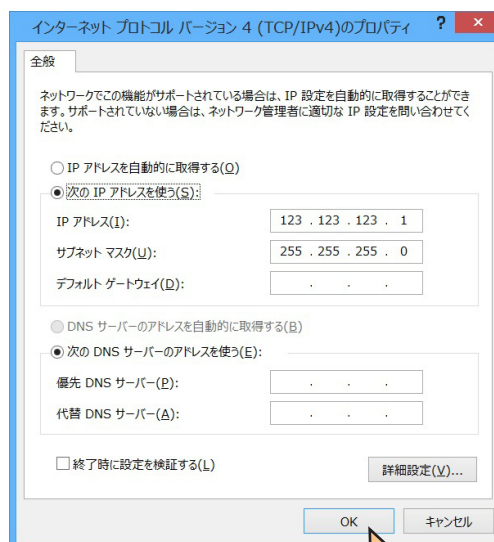
お使いのネットワーク環境に合わせて必要なプロトコルのバージョンがインストールされていることを確認してください。



- 6 [インターネット プロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] または [インターネットプロトコルバージョン6 (TCP/IPv6)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。  
選択したダイアログボックスが表示されます。

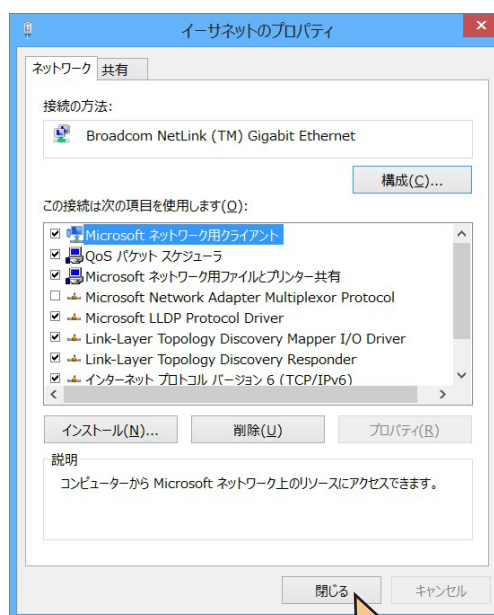


- 7 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。



- 8 [閉じる] をクリックします。

[イーサネットのプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。



# プリントサーバの設定をする

プリントサーバとお使いのコンピュータがネットワーク環境内で通信できるようプリントサーバを設定します。すでに設定を済ませている場合は、必要ありません。

プリントサーバの設定は、次の2つの方法があります。それぞれを参照してネットワーク環境に合った設定を済ませてください。

- ・ [「Quick Setup」\(12ページ\)](#) ..... プリントサーバの簡易セットアップをします
- ・ [「6 AdminManagerの利用」\(65ページ\)](#) ..... プリントサーバの詳細なセットアップをします



設定を行う前にプリントサーバのEthernetアドレスを確認してください。Ethernetアドレスは、自己診断印刷およびプリントサーバの裏面に記載されています。(例：00:80:92:01:11:17)

また、プリントサーバに対して印刷をする場合は、あらかじめ「NEC Print Server Port」をインストールする必要があります。[「2 ソフトウェアのインストール」](#)の[「NEC Print Server Portのインストール」\(16ページ\)](#)を参照してインストールしてください。

# ポートの追加とプリンタドライバのインストール

コンピュータに [\[2 ソフトウェアのインストール\]](#) の [「NEC Print Server Portのインストール」\(16ページ\)](#) でインストールしたNEC Print Server Portでプリンタポートを追加し、プリンタドライバのインストールを行います。

NEC Print Server Portには3つの印刷機能（モード）があります。お使いの環境に合わせて利用してください。

- ・ LPR（Line Printer Remote）印刷..... [23ページ](#)
- ・ IPP（Internet Printing Protocol）印刷..... [28ページ](#)
- ・ Rawモード（TCP/IP 9100）印刷..... [33ページ](#)

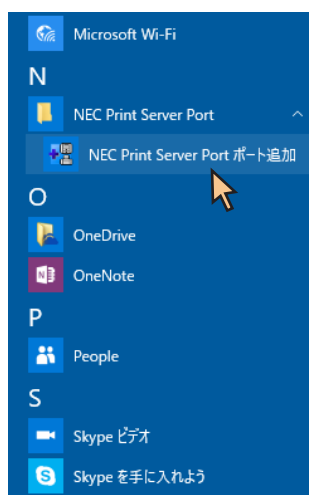
## NEC Print Server PortのLPR印刷機能を使用する

NEC Print Server PortのLPR機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、NEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、[\[2 ソフトウェアのインストール\]](#) の [「NEC Print Server Portのインストール」\(16ページ\)](#) を参照してください。

### 印刷先のプリンタポートの追加

- 1** [スタート] から、[NEC Print Server Port] フォルダの [NEC Print Server Port ポート追加] をクリックします。

Windows 8.1/8/Server2012の場合、スタート画面から [NEC Print Server Portポート追加] をクリックします。

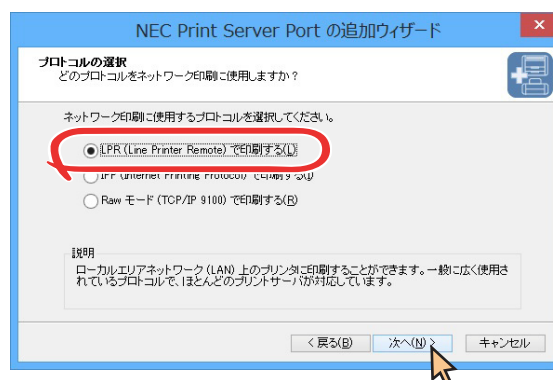


- 2** プリントサーバを装着しているプリンタの電源がONになっていることを確認します。

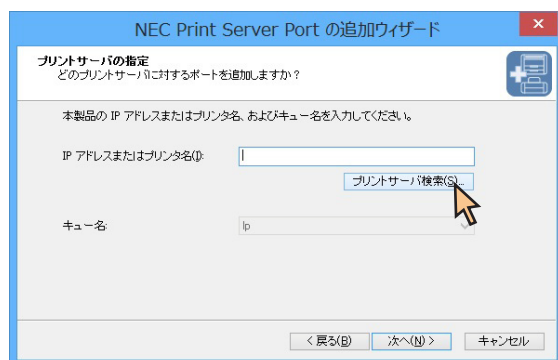
- 3** [次へ] をクリックします。



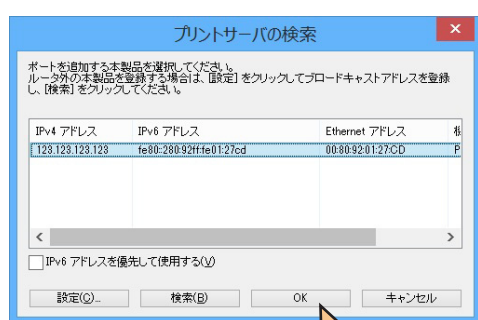
- 4** [LPR (Line Printer Remote)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



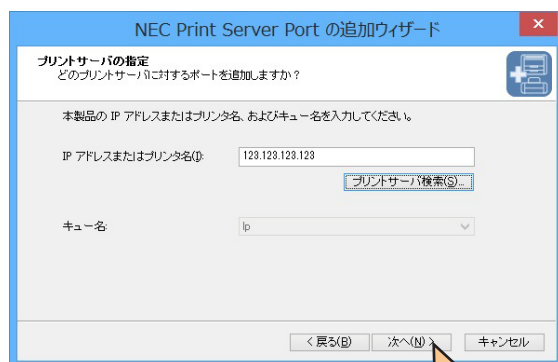
- 5 [プリントサーバ検索] をクリックします。  
ネットワーク内のプリントサーバの一覧が表示されます。



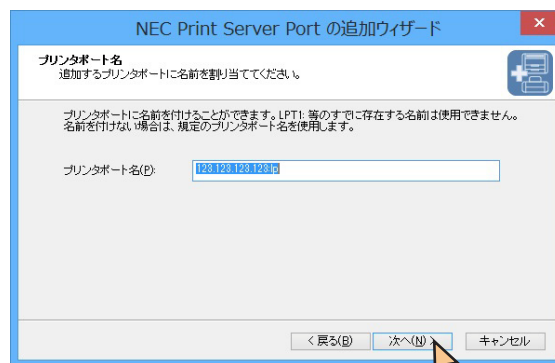
- 6 プリントサーバを選択して [OK] をクリックします。



- 7 [次へ] をクリックします。



- 8 [次へ] をクリックします。  
[プリンタポート名] のデフォルトは「IPアドレス:lp」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。  
[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリンタドライバの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。



- 9 [次へ] をクリックします。



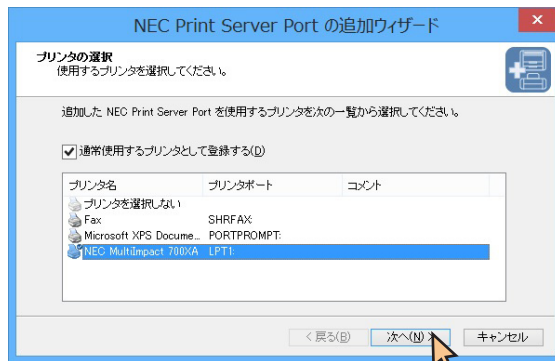
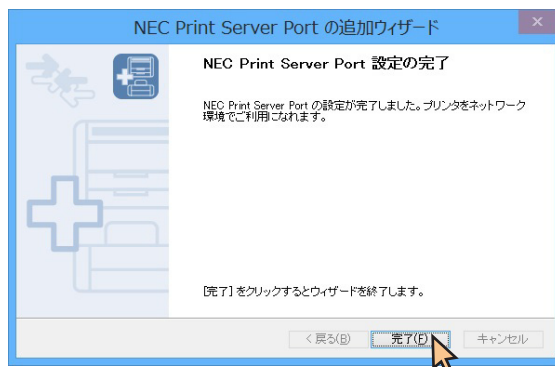
- 10 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。





**11** プリンタの一覧から使用するプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンタがない場合は、[プリンタを選択しない] を選択してください。

**12** [完了] をクリックします。

## プリンタドライバのインストール

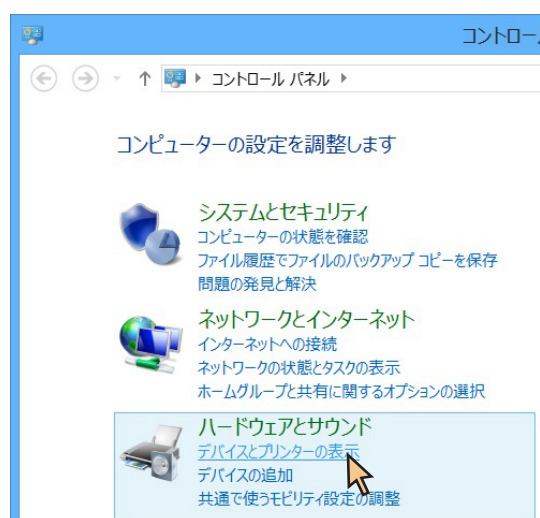
プリンタドライバのインストール方法の詳細は、各プリンタのマニュアルをご覧ください。ここでは、Windows 8の手順を例にあげて説明します。

### 1 「デバイスとプリンター」フォルダを開きます。

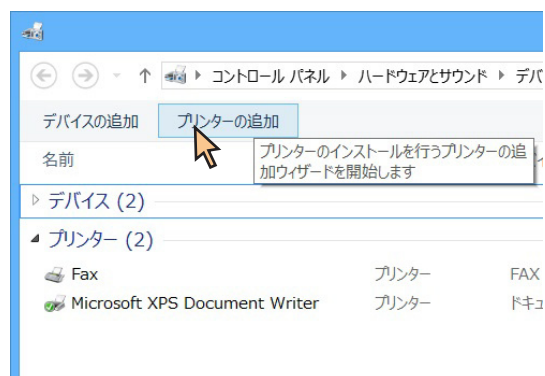
「Windows」キーを押しながら「D」キーを押してデスクトップを表示させ、マウスポインタを画面右下隅に移動し、チャームを表示させます。

表示されたチャームから[設定チャーム]→[コントロールパネル]をクリックします。

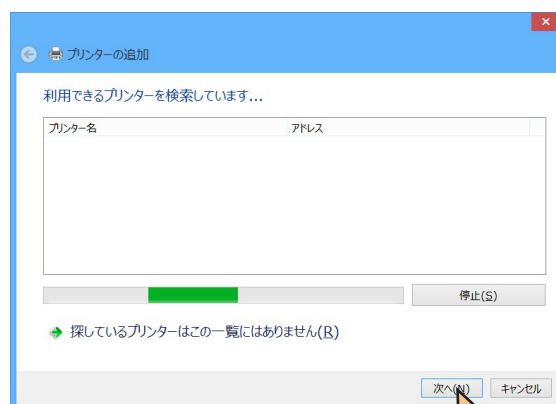
[ハードウェアとサウンド]項目内の[デバイスとプリンターの表示]をクリックします。



### 2 「プリンターの追加」をクリックします。



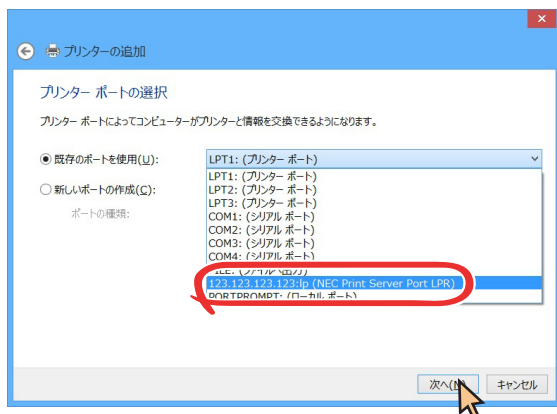
### 3 「次へ」をクリックします。



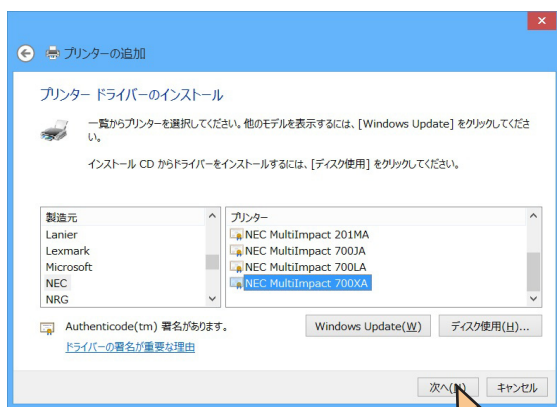
### 4 「ローカルプリンターまたはネットワークプリンタを手動で追加する」を選択し、「次へ」をクリックします。



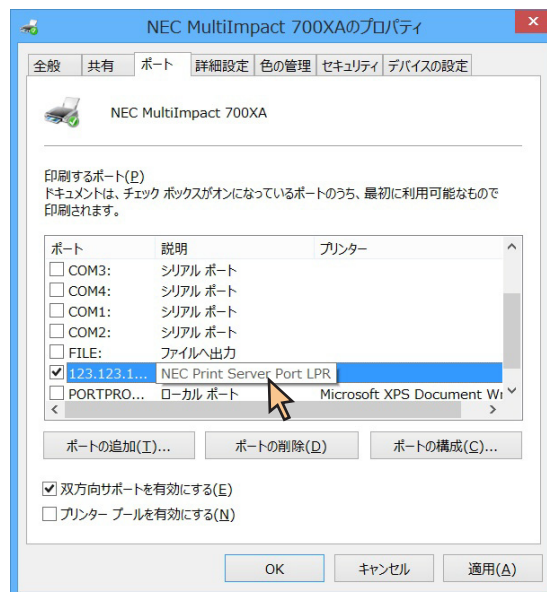
- 5 「既存のポートを使用」を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンタポートの追加」(23ページ)で作成した「NEC Print Server Port LPR」を選択し、「次へ」をクリックします。



- 6 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタドライバを使用する場合は、プリンタのプロパティを開き、[ポート]シートの「印刷するポート」に表示されるリストから「印刷先のプリンタポートの追加」(23ページ)で作成した「NEC Print Server Port LPR」を選択してください。



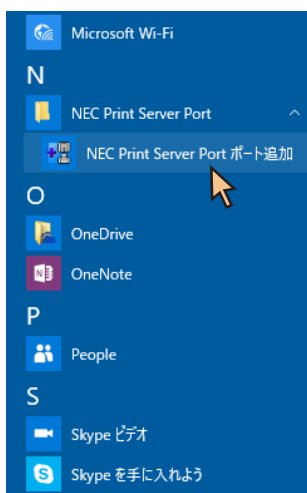
## NEC Print Server PortのIPP印刷機能を使用する

NEC Print Server PortのIPP (Internet Printing Protocol) 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、NEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、[\[2 ソフトウェアのインストール\]](#) の [「NEC Print Server Portのインストール」\(16ページ\)](#) を参照してください。

### 印刷先のプリンタポートの追加

- 1 [スタート] から、[NEC Print Server Port] フォルダの [NEC Print Server Port ポート追加] をクリックします。

Windows 8.1/8/Server2012 の場合、スタート画面から [NEC Print Server Portポート追加] をクリックします。

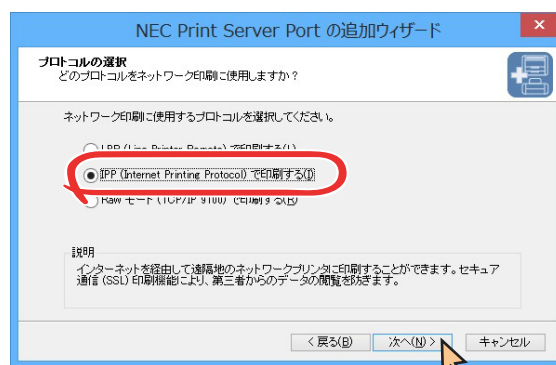


- 2 プリントサーバを装着しているプリンタの電源がONになっていることを確認します。

- 3 [次へ] をクリックします。



- 4 [IPP (Internet Printing Protocol)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



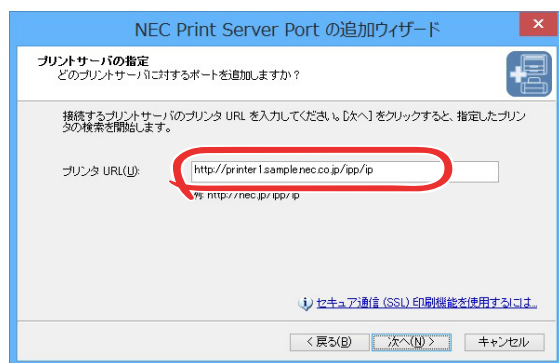
- 5 [インターネット接続にプロキシサーバを使用しない] または [プロキシサーバを手動で設定する] を選択し、[次へ] をクリックします。

#### ✓チェック

- ・ [プロキシサーバを手動で設定する] を選択した場合は、プロキシサーバのアドレスおよびポート番号を入力してください。  
ご使用のコンピュータにInternet Explorer 4以上がインストールされていて、[プロキシサーバを使用してインターネットにアクセスする] に設定している場合、自動的にInternet Explorerに登録されたプロキシ設定値が表示されます。
- ・ Internet Explorerの [プロキシサーバを使用してインターネットにアクセスしない] に設定されている場合は、[電話回線とモデムを使用して接続する] または [LANを使用して接続する] を選択する画面が表示されます。



## 6 [プリンタURL] にプリントサーバのURLまたはIPアドレスを入力します。



### (入力例)

URLが「printer1.sample.nec.co.jp」の場合

http://printer1.sample.nec.co.jp/ipp/lp

http://printer1.sample.nec.co.jp/ipp

IPv4アドレスが「123.123.123.123」の場合

http://123.123.123.123/ipp/lp

http://123.123.123.123/ipp

IPv6アドレスが「fe11::222:33ff:fe44:5555」の場合

http://[fe11::222:33ff:fe44:5555]/ipp/lp

http://[fe11::222:33ff:fe44:5555]/ipp

### ✓ チェック

[プリンタURL] に "https" を使用すると、セキュア通信 (SSL) 印刷機能を使用することができます。

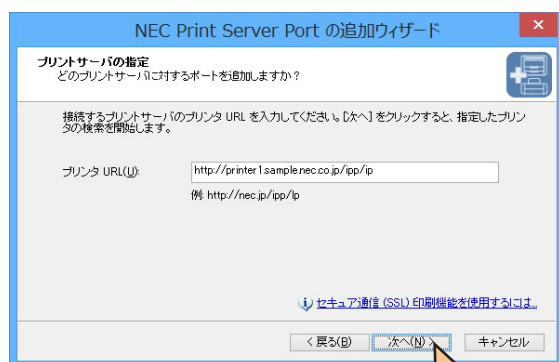
### (入力例)

https://printer1.sample.nec.co.jp/ipp/lp

https://123.123.123.123/ipp

## 7 [次へ] をクリックします。

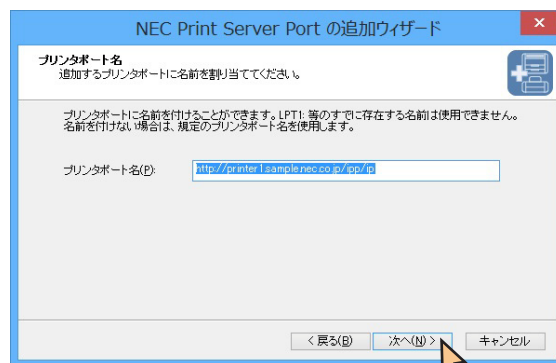
プリントサーバと通信を行い、印刷先のプリントサーバを検索します。



## 8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] のデフォルトは手順6で指定した文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリンタドライバの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。

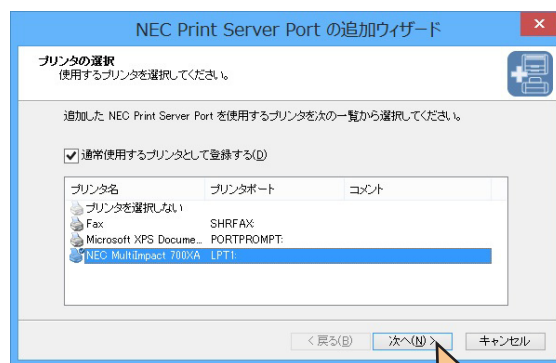


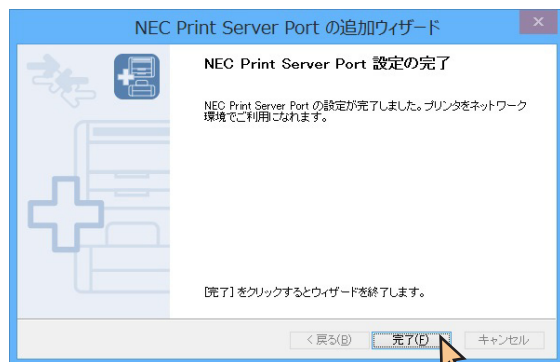
## 9 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



## 10 プリンタの一覧から使用するプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。

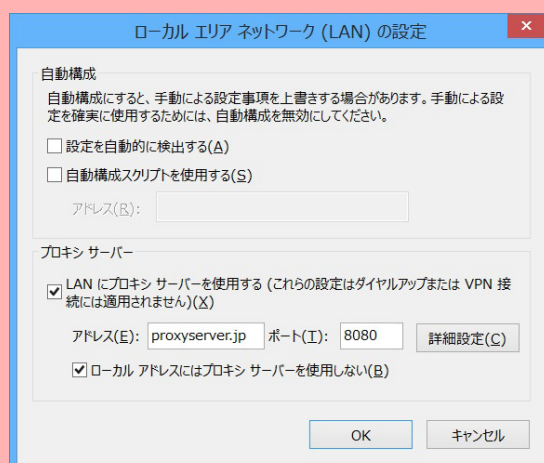
目的のプリンタがない場合は、[プリンタを選択しない] を選択してください。



**11** [完了] をクリックします。**重要**

プロキシサーバ経由でIPP印刷を行う場合は、インターネット経由の印刷になるため、ご使用のコンピュータのWebブラウザにプロキシサーバの設定が行われている必要があります。Internet Explorerの場合は、以下の手順を行ってください。

1. Internet Explorerを起動します。
2. [ツール] - [インターネットオプション] をクリックします。  
[インターネットオプション] ダイアログボックスが表示されます。
3. [接続] タブをクリックします。
4. [LANの設定] をクリックします。  
[ローカルエリア ネットワーク (LAN) の設定] ダイアログボックスが表示されます。



5. プロキシサーバの設定を行います。

## プリンタドライバのインストール

プリンタドライバのインストール方法の詳細は、各プリンタのマニュアルをご覧ください。ここでは、Windows 8の手順を例にあげて説明します。

### 1 「デバイスとプリンター」フォルダを開きます。

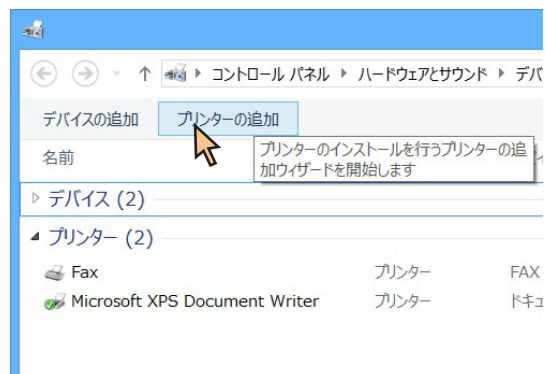
「Windows」キーを押しながら「D」キーを押してデスクトップを表示させ、マウスポインタを画面右下隅に移動し、チャームを表示させます。

表示されたチャームから[設定チャーム]→[コントロールパネル]をクリックします。

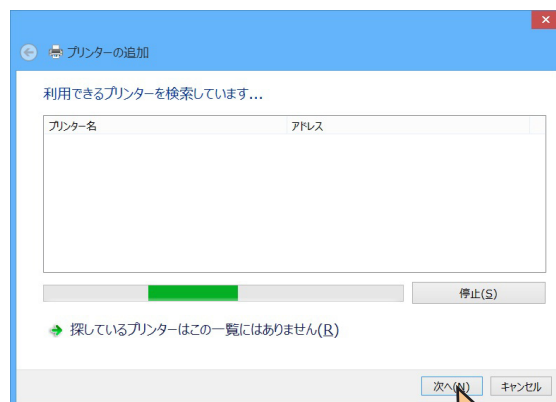
[ハードウェアとサウンド]項目内の[デバイスとプリンターの表示]をクリックします。



### 2 「プリンターの追加」をクリックします。



### 3 「次へ」をクリックします。

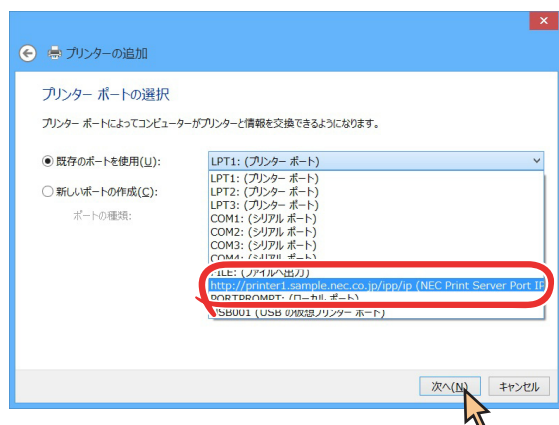


### 4 「ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動で追加する」を選択し、[次へ]をクリックします。

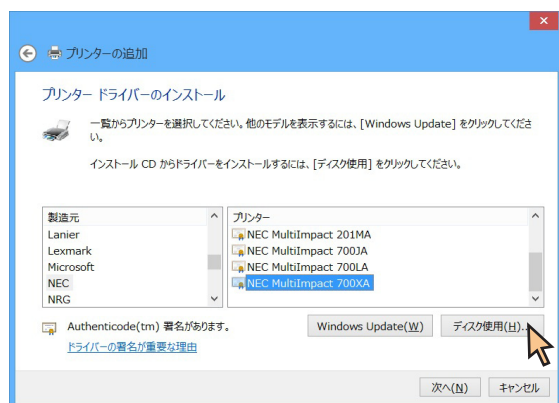




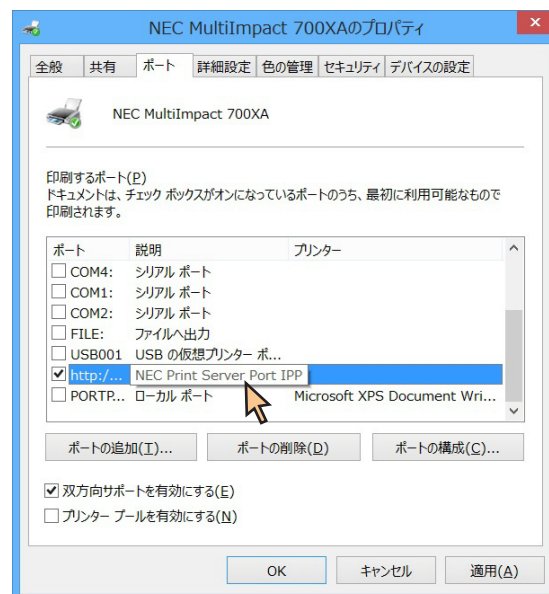
- 5 「既存のポートを使用」を選択し、ブルダウメニューから「印刷先のプリンタポートの追加」(28ページ)で作成した「NEC Print Server Port IPP」を選択し、[次へ]をクリックします。



- 6 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタドライバを使用する場合は、プリンタのプロパティを開き、[ポート]シートの「印刷するポート」に表示されるリストから「印刷先のプリンタポートの追加」(28ページ)で作成した「NEC Print Server Port IPP」を選択してください。





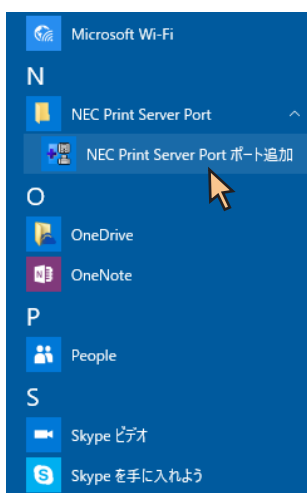
## NEC Print Server PortのRawモード (TCP/IP 9100) を使用する

NEC Print Server PortのRaw機能 (TCP/IP 9100) を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、NEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、[\[2 ソフトウェアのインストール\]](#) の [「NEC Print Server Portのインストール」\(16ページ\)](#) を参照してください。

### 印刷先のプリンタポートの追加

- 1 [スタート] から、[NEC Print Server Port] フォルダの [NEC Print Server Port ポート追加] をクリックします。

Windows 8.1/8/Server2012 の場合、スタート画面から [NEC Print Server Portポート追加] をクリックします。

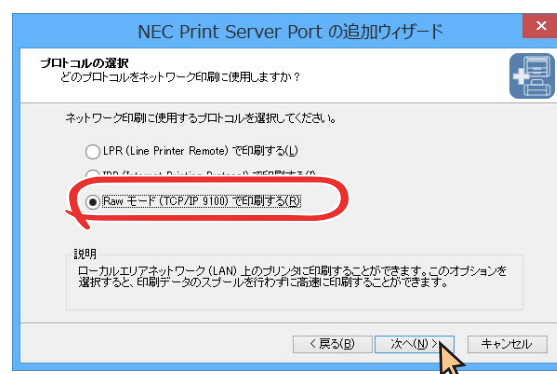


- 2 プリントサーバを装着しているプリンタの電源がONになっていることを確認します。

- 3 [次へ] をクリックします。



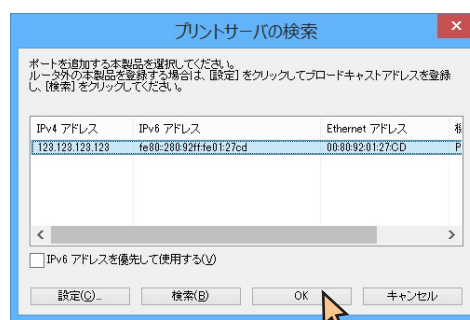
- 4 [Rawモード (TCP/IP 9100)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



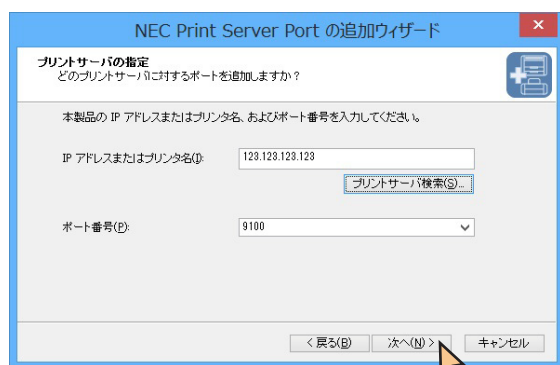
- 5 [プリントサーバ検索] をクリックします。  
ネットワーク内のプリントサーバの一覧が表示されます。



- 6 プリントサーバを選択して [OK] をクリックします。



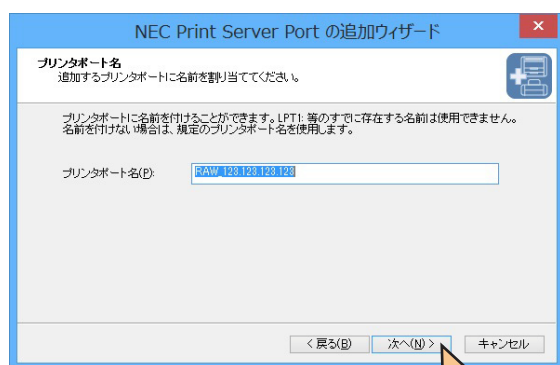
## 7 [次へ] をクリックします。



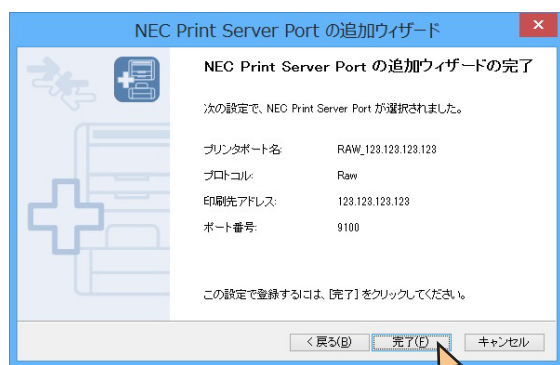
## 8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] はデフォルトで「RAW\_IPアドレス」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリンタドライバの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。

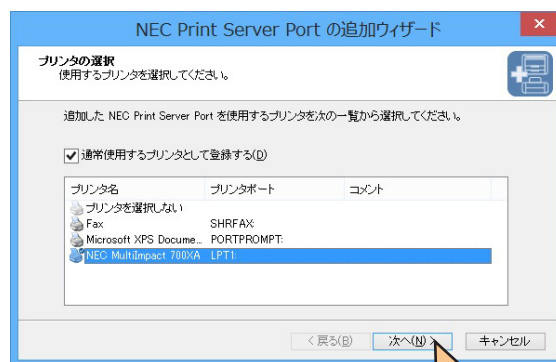


## 9 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。

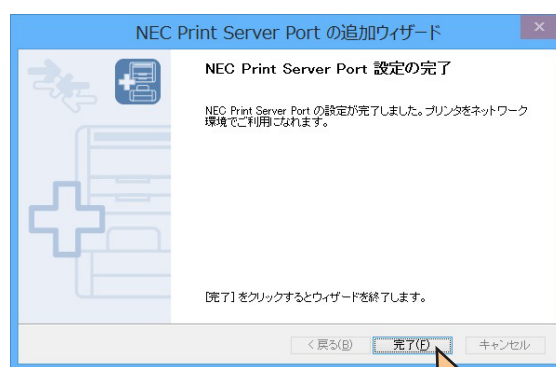


## 10 プリンタの一覧から使用するプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンタがない場合は、[プリンタを選択しない] を選択してください。



## 11 [完了] をクリックします。



## プリンタドライバのインストール

プリンタドライバのインストール方法の詳細は、各プリンタのマニュアルをご覧ください。ここでは、Windows 8の手順を例にあげて説明します。

### 1 「デバイスとプリンター」フォルダを開きます。

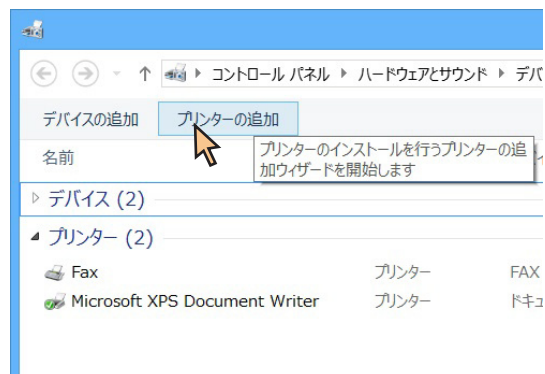
「Windows」キーを押しながら「D」キーを押してデスクトップを表示させ、マウスポインタを画面右下隅に移動し、チャームを表示させます。

表示されたチャームから[設定チャーム]→[コントロールパネル]をクリックします。

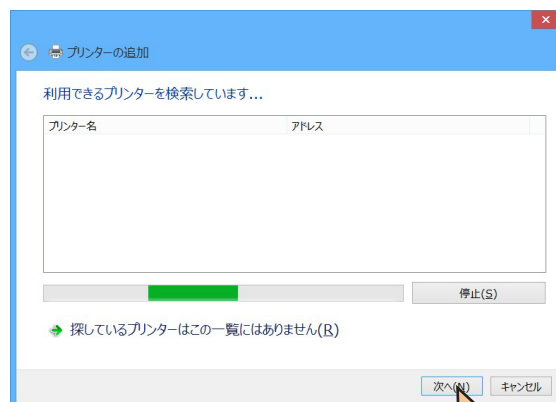
[ハードウェアとサウンド]項目内の[デバイスとプリンターの表示]をクリックします。



### 2 「プリンターの追加」をクリックします。



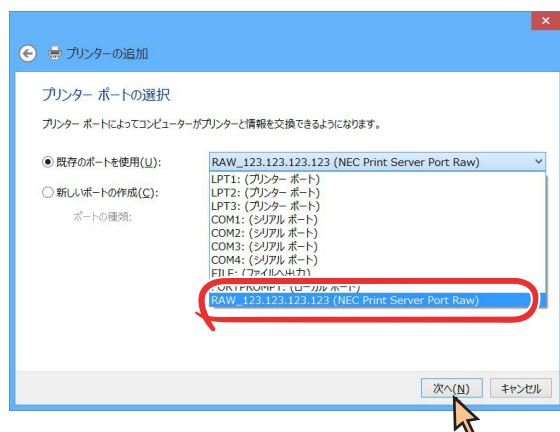
### 3 「次へ」をクリックします。



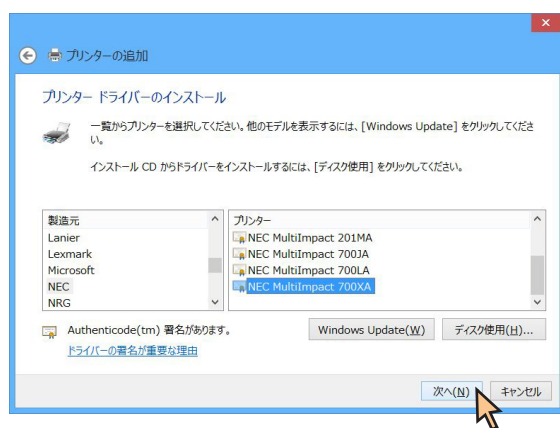
### 4 「ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動で追加する」を選択し、[次へ]をクリックします。



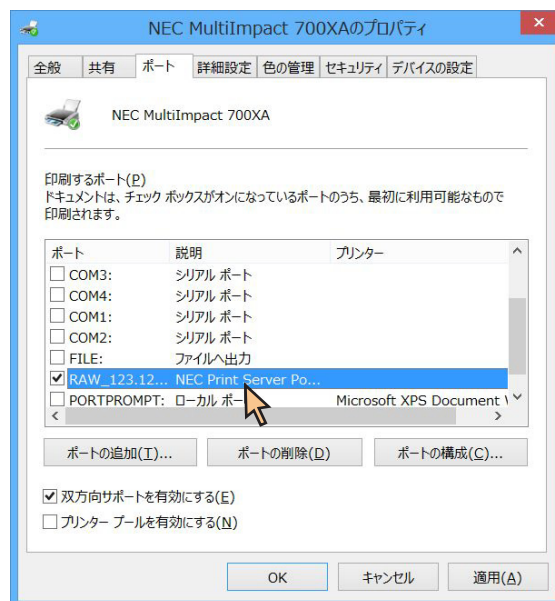
- 5 「既存のポートを使用」を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンタポートの追加」(33ページ)で作成した「NEC Print Server Port Raw」を選択し、「次へ」をクリックします。



- 6 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタドライバを使用する場合は、プリンタのプロパティを開き、[ポート] シートの「印刷するポート」に表示されるリストから「印刷先のプリンタポートの追加」(33ページ)で作成した「NEC Print Server Port Raw」を選択してください。



# 4

## Windows 7/Vista/ Server 2008の セットアップ

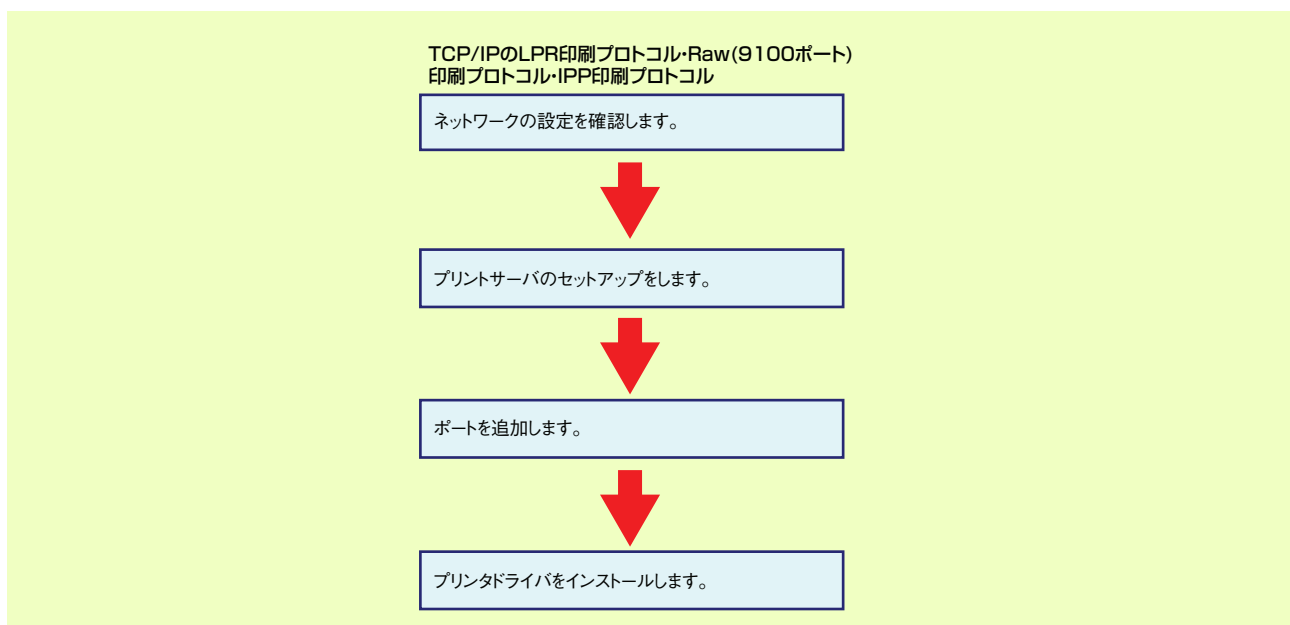
この章では、Windows 7/Vista/Server 2008のセットアップ方法について説明します。OSのセットアップを行う前に、プリントサーバにIPアドレスが設定されていることを確認してください。IPアドレスを設定していない場合は、[「Quick Setup」\(12ページ\)](#)を使ってIPアドレスを設定してください。

## セットアップについて

### 利用するプロトコルを決める

Windows 7/Vista/Server 2008では、TCP/IPの「LPR」「Raw (9100ポート)」または「IPP」印刷プロトコルを利用することができます。

### セットアップの流れ



# コンピュータのネットワーク設定を確認する

## ～TCP/IPプロトコルの設定を確認する～

お使いのコンピュータがプリントサーバと正しく通信できる状態にあることを確認します。

### 重要

IPアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談した上でIPアドレスを決定してください。

設定の変更にはコンピュータの管理者権限が必要です。操作の途中で「ユーザーアカウント制御」のウィンドウでコンピュータの管理者権限を持ったパスワードの入力を要求される場合があります。

次の手順に従ってネットワーク設定の一覧に「TCP/IP」が追加されていることを確認します。

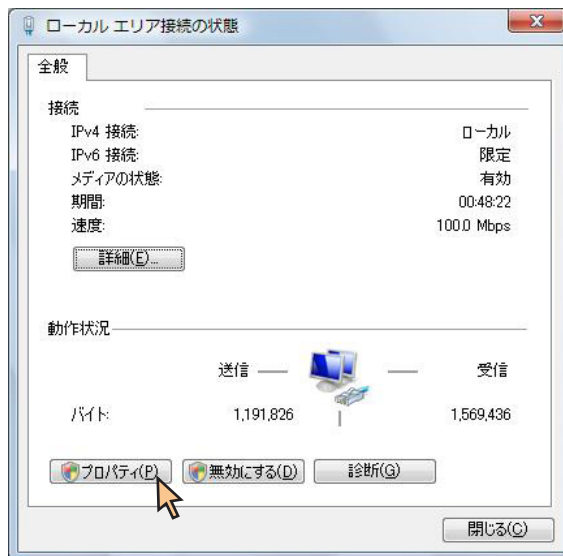
- 1 [スタート] - [コントロールパネル] をクリックします。
- 2 [ネットワークとインターネット] をクリックします。
- 3 [ネットワークと共有センター] をクリックします。
- 4 [ネットワーク接続の管理] をクリックします。  
Windows 7、Windows Server 2008 R2の場合は、[アダプターの設定の変更] をクリックします。  
[ネットワーク接続] が表示されます。



- 5 [ローカル エリア接続] をダブルクリックします。  
[ローカルエリア接続の状態] ダイアログボックスが表示されます。



- 6 [プロパティ] をクリックします。



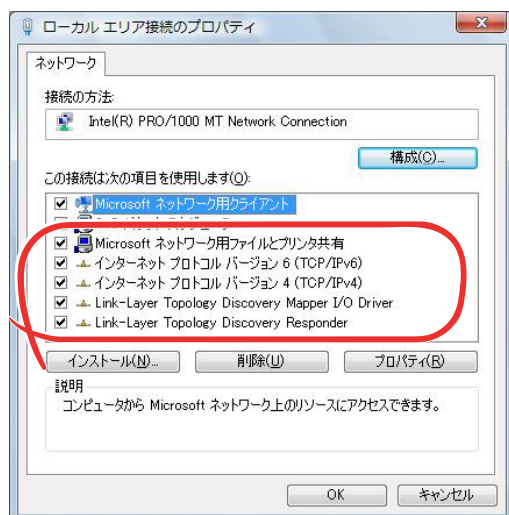


- 7 [インターネット プロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] または [インターネットプロトコルバージョン6 (TCP/IPv6)] がインストールされていることを確認します。

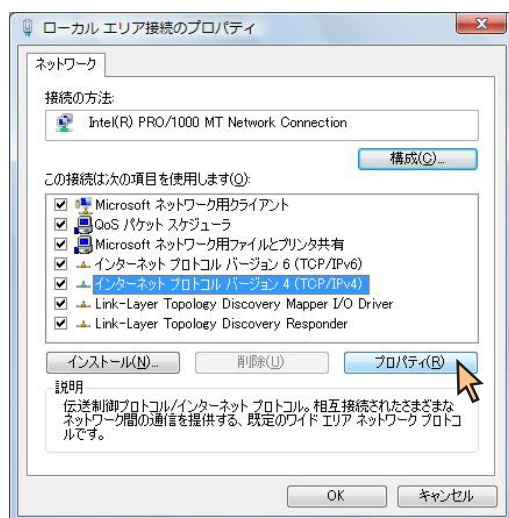


チェック

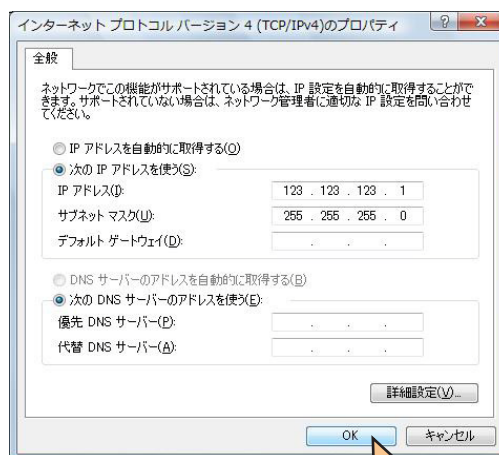
お使いのネットワーク環境に合わせて必要なプロトコルのバージョンがインストールされていることを確認してください。



- 8 [インターネット プロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] または [インターネットプロトコルバージョン6 (TCP/IPv6)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。  
[インターネット プロトコルバージョン4 (TCP/IPv4) のプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。

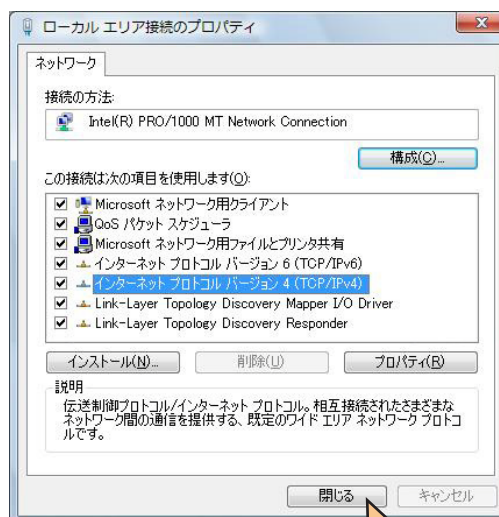


- 9 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。



- 10 [閉じる] をクリックします。

[ローカル エリア接続のプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。



# プリントサーバの設定をする

プリントサーバとお使いのコンピュータがネットワーク環境内で通信できるようプリントサーバを設定します。すでに設定を済ませている場合は、必要ありません。

プリントサーバの設定は、次の2つの方法があります。それぞれを参照してネットワーク環境に合った設定を済ませてください。

- ・ [「Quick Setup」\(12ページ\)](#) ..... プリントサーバの簡易セットアップをします
- ・ [「6 AdminManagerの利用」\(65ページ\)](#) ..... プリントサーバの詳細なセットアップをします



設定を行う前にプリントサーバのEthernetアドレスを確認してください。Ethernetアドレスは、自己診断印刷およびプリントサーバの裏面に記載されています。(例：00:80:92:01:11:17)

また、プリントサーバに対して印刷をする場合は、あらかじめ「NEC Print Server Port」をインストールする必要があります。[「2 ソフトウェアのインストール」](#)の[「NEC Print Server Portのインストール」\(16ページ\)](#)を参照してインストールしてください。



# ポートの追加とプリンタドライバのインストール

コンピュータに [\[2 ソフトウェアのインストール\]](#) の [「NEC Print Server Portのインストール」\(16ページ\)](#) でインストールしたNEC Print Server Portでプリンタポートを追加し、プリンタドライバのインストールを行います。

NEC Print Server Portには3つの印刷機能（モード）があります。お使いの環境に合わせて利用してください。

- ・ LPR (Line Printer Remote) 印刷..... [41ページ](#)
- ・ IPP (Internet Printing Protocol) 印刷..... [45ページ](#)
- ・ Rawモード (TCP/IP 9100) 印刷..... [49ページ](#)

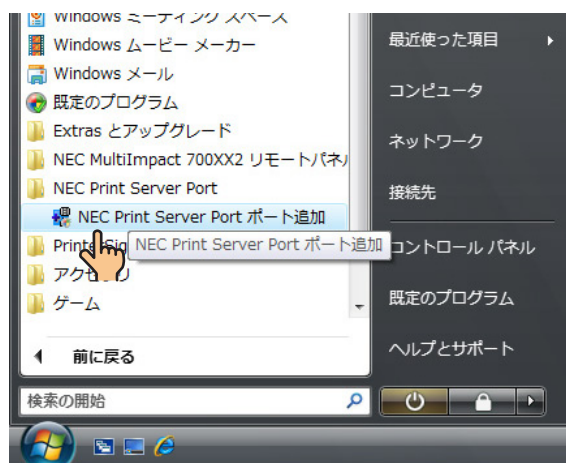
## NEC Print Server PortのLPR印刷機能を使用する

NEC Print Server PortのLPR機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、NEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、[\[2 ソフトウェアのインストール\]](#) の [「NEC Print Server Portのインストール」\(16ページ\)](#) を参照してください。

### 印刷先のプリンタポートの追加

- 1** [スタート] - [すべてのプログラム] - [NEC Print Server Port] - [NEC Print Server Port ポート追加] の順にクリックします。

[NEC Print Server Portの追加ウィザード] が起動します。

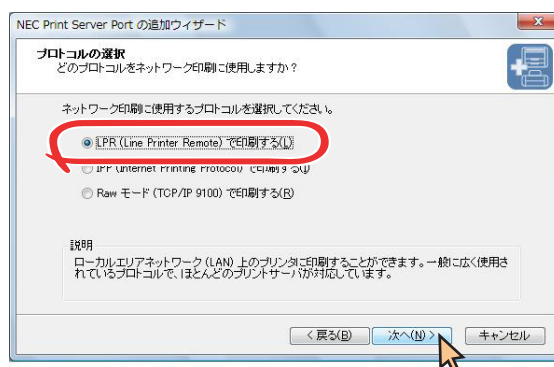


- 2** プリントサーバを装着しているプリンタの電源がONになっていることを確認します。

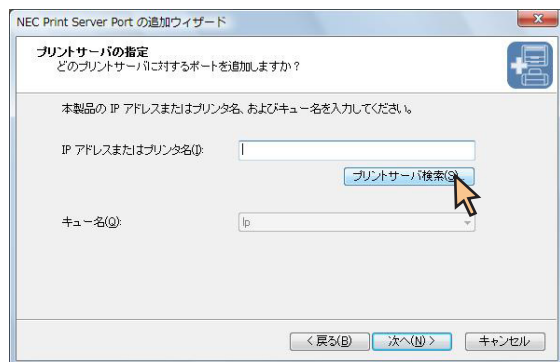
- 3** [次へ] をクリックします。



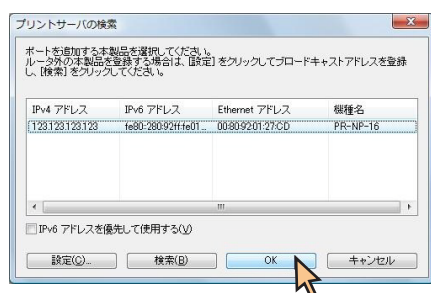
- 4** [LPR (Line Printer Remote)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



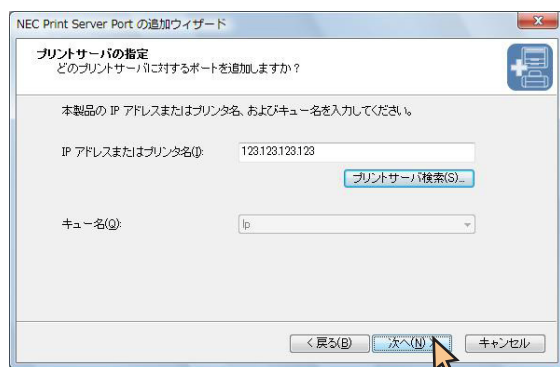
- 5 [プリントサーバ検索] をクリックします。  
ネットワーク内のプリントサーバの一覧が表示されます。



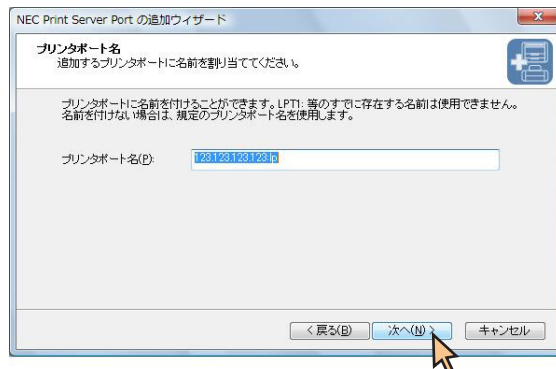
- 6 プリントサーバを選択して [OK] をクリックします。



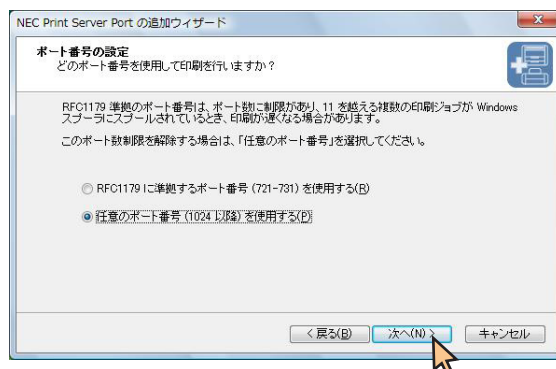
- 7 [次へ] をクリックします。



- 8 [次へ] をクリックします。  
[プリンタポート名] のデフォルトは「IPアドレス:lp」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。  
[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリンタドライバの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。



- 9 [次へ] をクリックします。

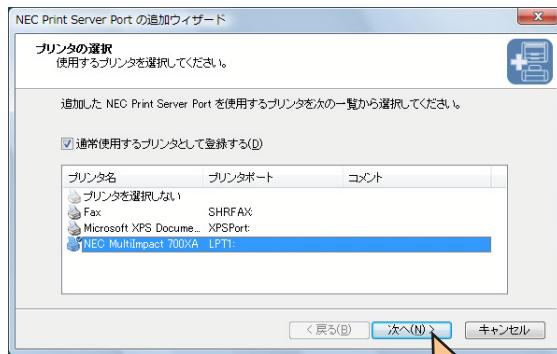


- 10 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。

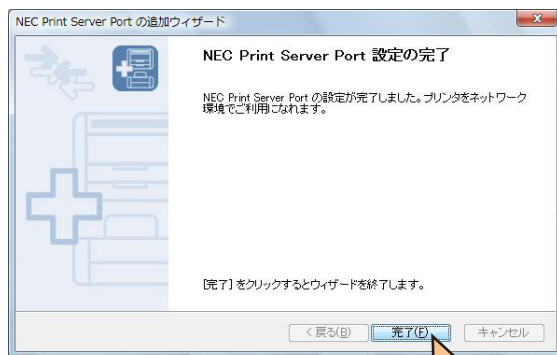


# 11 プリンタの一覧から使用するプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンタがない場合は、[プリンタを選択しない] を選択してください。



# 12 [完了] をクリックします。

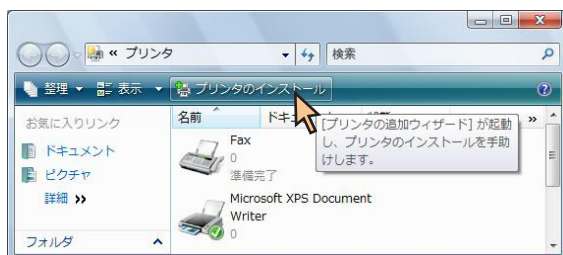


## プリンタドライバのインストール

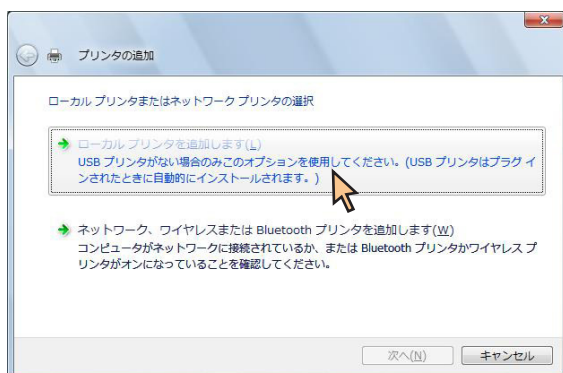
プリンタドライバのインストール方法の詳細は、各プリンタのマニュアルをご覧ください。ここでは、Windows Vista の手順を例にあげて説明します。

- 1 [プリンタ] フォルダを開きます。  
[スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。

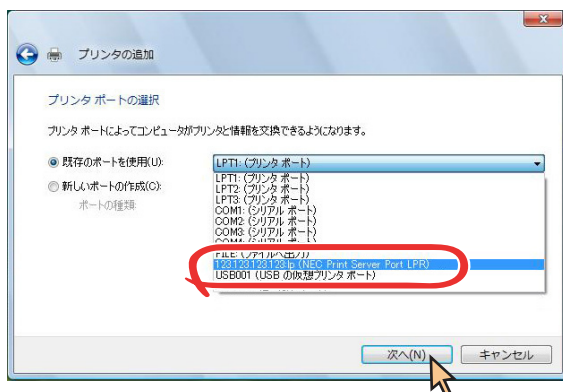
- 2 [プリンタのインストール] をクリックします。  
[プリンタの追加] が起動します。



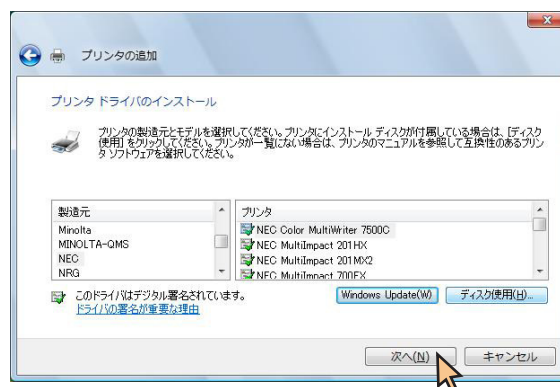
- 3 [ローカルプリンタを追加します] をクリックします。



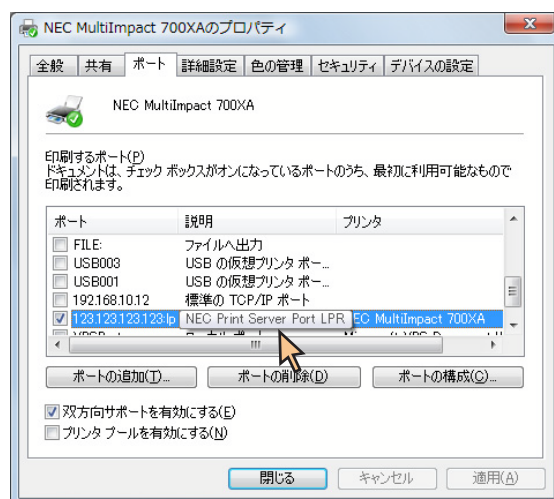
- 4 [既存のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンタポートの追加」(41 ページ) で作成した [NEC Print Server Port LPR] を選択し、[次へ] をクリックします。



- 5 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタドライバを使用する場合は、プリンタのプロパティを開き、[ポート] シートの [印刷するポート] に表示されるリストから「[印刷先のプリンタポートの追加](#)」(41 ページ) で作成した [NEC Print Server Port LPR] を選択してください。



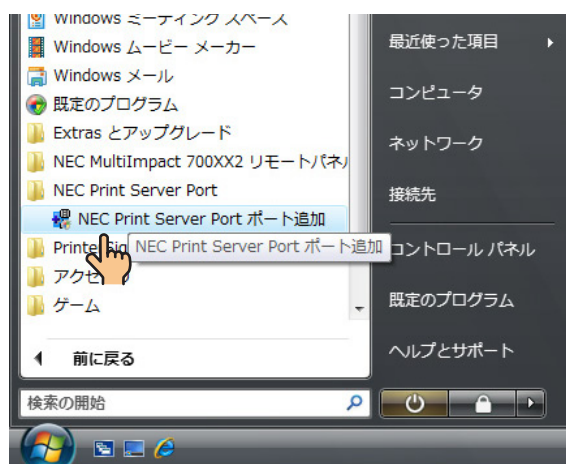
## NEC Print Server PortのIPP印刷機能を使用する

NEC Print Server PortのIPP (Internet Printing Protocol) 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、NEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、[\[2 ソフトウェアのインストール\]](#) の [「NEC Print Server Portのインストール」\(16ページ\)](#) を参照してください。

### 印刷先のプリンタポートの追加

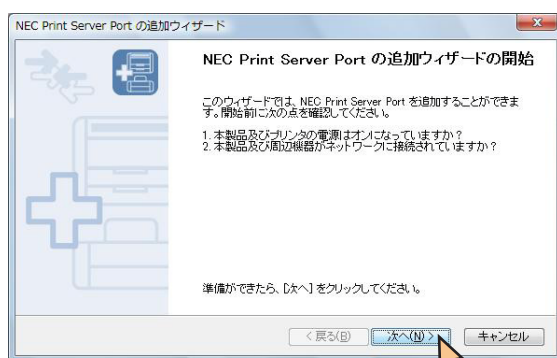
- 1 [スタート] - [すべてのプログラム] - [NEC Print Server Port] - [NEC Print Server Port ポート追加] の順にクリックします。

[NEC Print Server Portの追加ウィザード] が起動します。

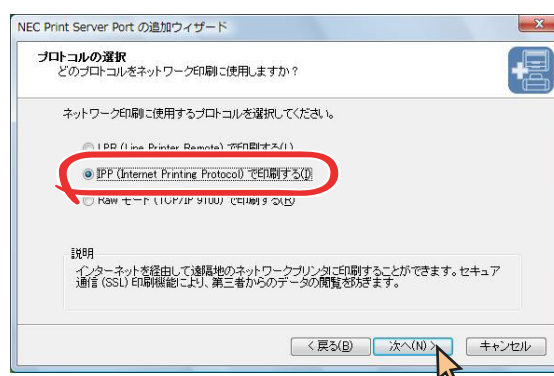


- 2 プリントサーバを装着しているプリンタの電源がONになっていることを確認します。

- 3 [次へ] をクリックします。



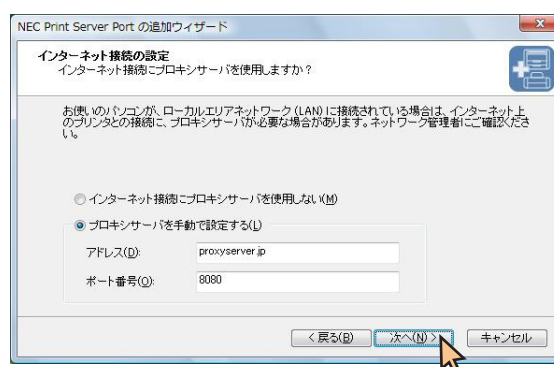
- 4 [IPP (Internet Printing Protocol)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



- 5 [インターネット接続にプロキシサーバを使用しない] または [プロキシサーバを手動で設定する] を選択し、[次へ] をクリックします。

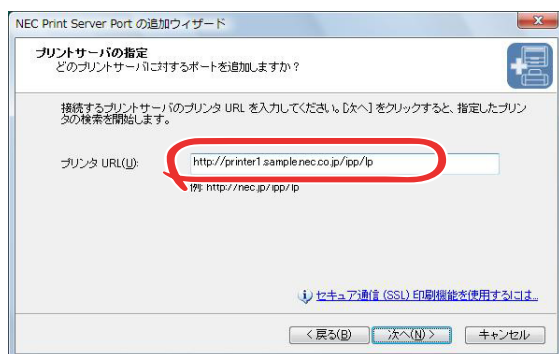
#### ✓チェック

- ・ [プロキシサーバを手動で設定する] を選択した場合は、プロキシサーバのアドレスおよびポート番号を入力してください。  
ご使用のコンピュータにInternet Explorer 4以上がインストールされていて、[プロキシサーバを使用してインターネットにアクセスする] に設定している場合、自動的にInternet Explorerに登録されたプロキシ設定値が表示されます。
- ・ Internet Explorerの [プロキシサーバを使用してインターネットにアクセスしない] に設定されている場合は、[電話回線とモデムを使用して接続する] または [LANを使用して接続する] を選択する画面が表示されます。





## 6 [プリンタURL] にプリントサーバのURLまたはIPアドレスを入力します。



### (入力例)

URLが「printer1.sample.nec.co.jp」の場合

http://printer1.sample.nec.co.jp/ipp/lp

http://printer1.sample.nec.co.jp/ipp

IPv4アドレスが「123.123.123.123」の場合

http://123.123.123.123/ipp/lp

http://123.123.123.123/ipp

IPv6アドレスが「fe11::222:33ff:fe44:5555」の場合

http://[fe11::222:33ff:fe44:5555]/ipp/lp

http://[fe11::222:33ff:fe44:5555]/ipp

### ✓ チェック

[プリンタURL] に“https”を使用すると、セキュア通信（SSL）印刷機能を使用することができます。

### (入力例)

https://printer1.sample.nec.co.jp/ipp/lp

https://123.123.123.123/ipp

## 7 [次へ] をクリックします。

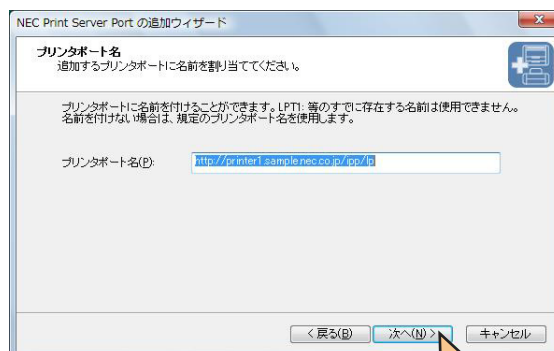
プリントサーバと通信を行い、印刷先のプリントサーバを検索します。



## 8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] のデフォルトは手帳6で指定した文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリンタドライバの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。

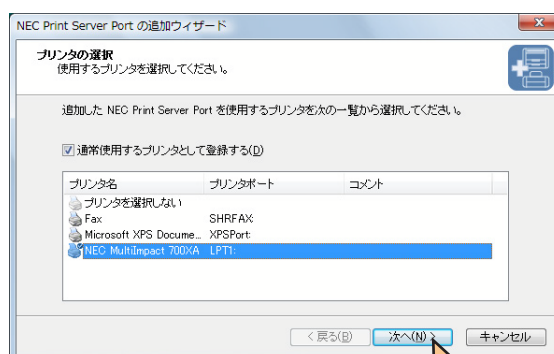


## 9 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。

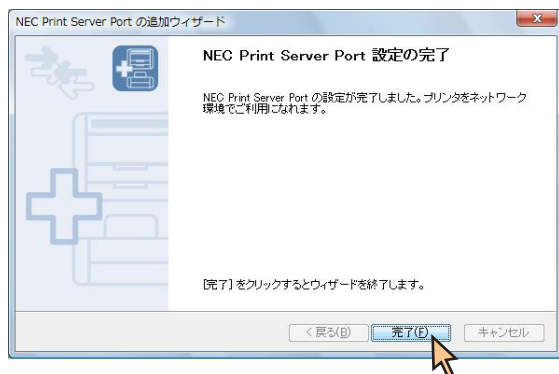


## 10 プリンタの一覧から使用するプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンタがない場合は、[プリンタを選択しない] を選択してください。



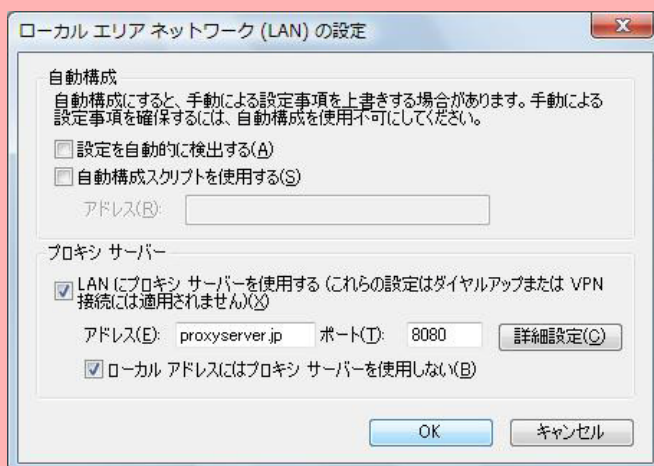
## 11 [完了] をクリックします。



### 重要

プロキシサーバ経由でIPP印刷を行う場合は、インターネット経由の印刷になるため、ご使用のコンピュータのWebブラウザにプロキシサーバの設定が行われている必要があります。Internet Explorerの場合は、以下の手順を行ってください。

1. Internet Explorerを起動します。
2. [ツール] - [インターネットオプション] をクリックします。  
[インターネットオプション] ダイアログボックスが表示されます。
3. [接続] タブをクリックします。
4. [LANの設定] をクリックします。  
[ローカルエリア ネットワーク (LAN) の設定] ダイアログボックスが表示されます。

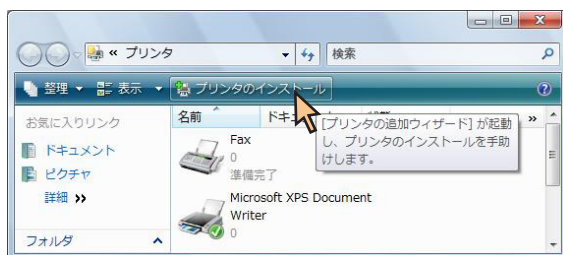


5. プロキシサーバの設定を行います。

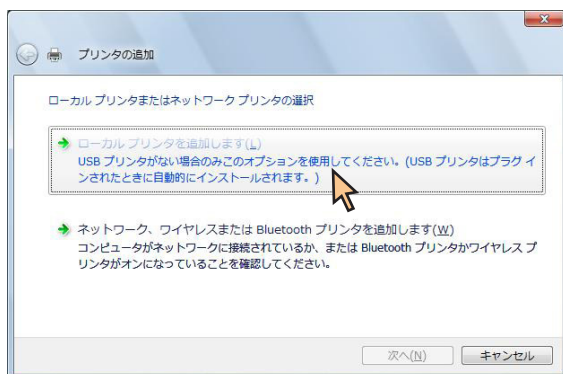
## プリンタドライバのインストール

- 1 [プリンタ] フォルダを開きます。  
[スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。

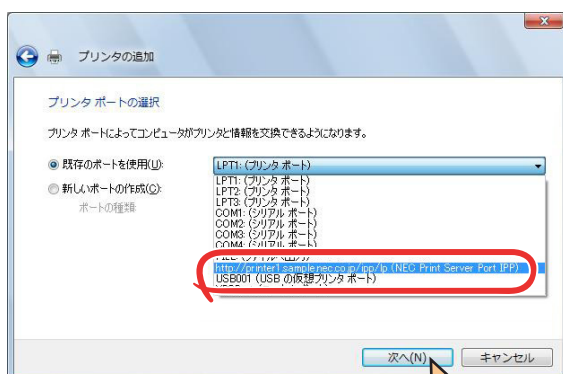
- 2 [プリンタのインストール] をクリックします。  
[プリンタの追加] が起動します。



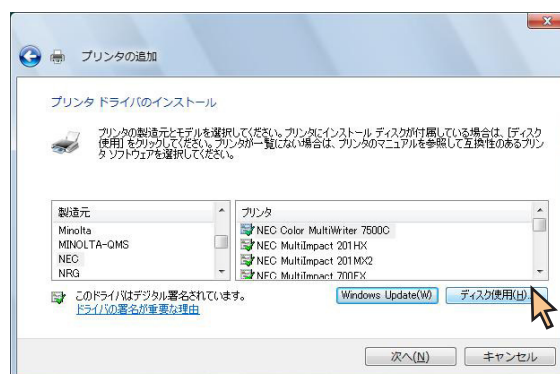
- 3 [ローカルプリンタを追加します] をクリックします。



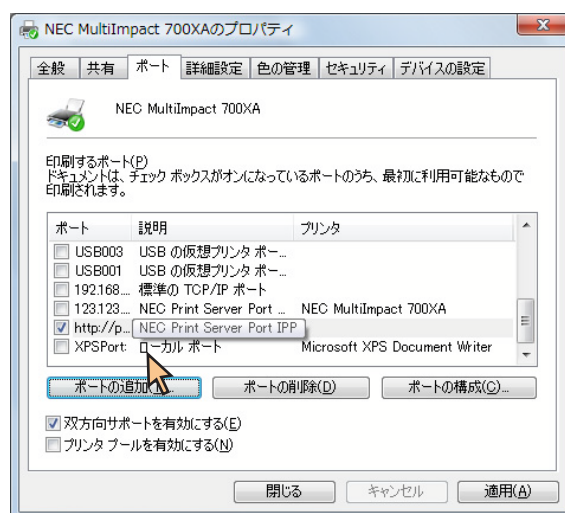
- 4 [既存のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンタポートの追加」(45ページ)で作成した「NEC Print Server Port IPP」を選択し、[次へ] をクリックします。



- 5 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタドライバを使用する場合は、プリンタのプロパティを開き、[ポート] シートの「印刷するポート」に表示されるリストから「印刷先のプリンタポートの追加」(45ページ)で作成した「NEC Print Server Port IPP」を選択してください。





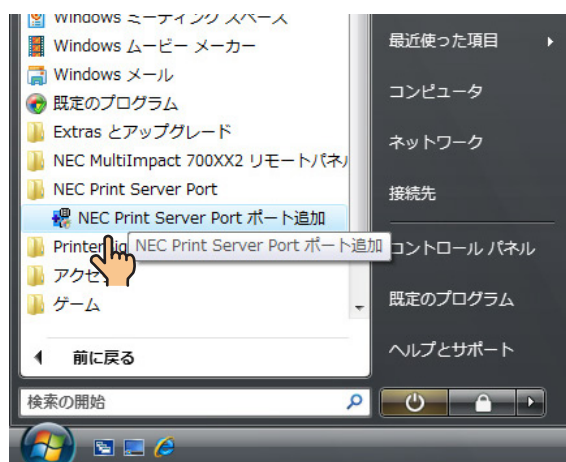
## NEC Print Server PortのRawモード (TCP/IP 9100) を使用する

NEC Print Server PortのRaw機能 (TCP/IP 9100) を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、NEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、[\[2 ソフトウェアのインストール\]](#) の [「NEC Print Server Portのインストール」\(16ページ\)](#) を参照してください。

### 印刷先のプリンタポートの追加

- 1 [スタート] - [すべてのプログラム] - [NEC Print Server Port] - [NEC Print Server Port ポート追加] の順にクリックします。

[NEC Print Server Portの追加ウィザード] が起動します。

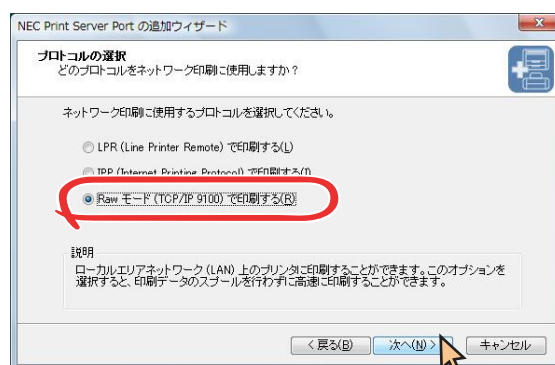


- 2 プリントサーバを装着しているプリンタの電源がONになっていることを確認します。

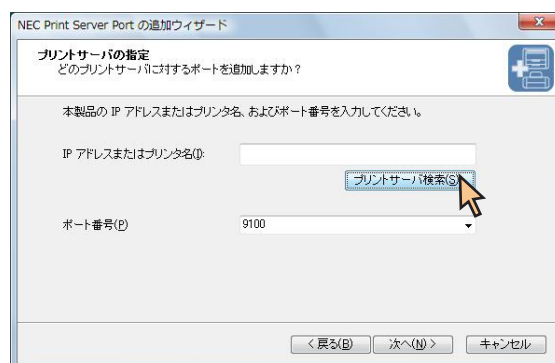
- 3 [次へ] をクリックします。



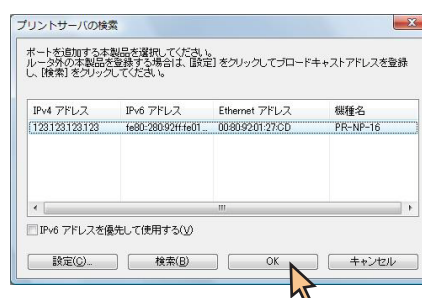
- 4 [Rawモード (TCP/IP 9100)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



- 5 [プリントサーバ検索] をクリックします。  
ネットワーク内のプリントサーバの一覧が表示されます。



- 6 プリントサーバを選択して [OK] をクリックします。



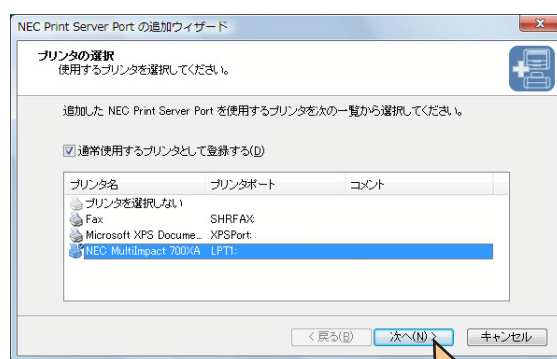
**7** [次へ] をクリックします。**8** [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] はデフォルトで「RAW\_」IPアドレス」の文字列が入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリンタドライバの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。

**9** 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。**10** プリンタの一覧から使用するプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。

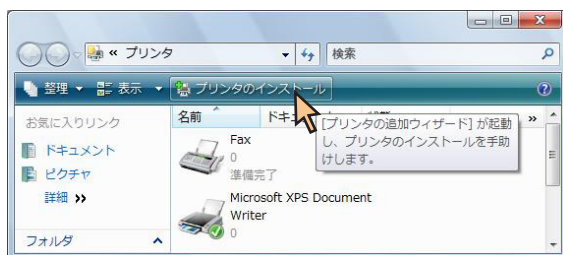
目的のプリンタがない場合は、[プリンタを選択しない] を選択してください。

**11** [完了] をクリックします。

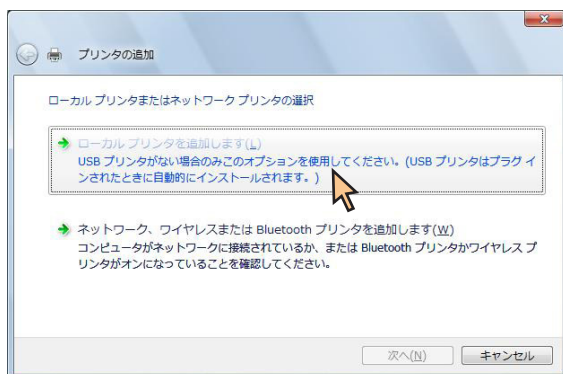
## プリンタドライバのインストール

- 1 [プリンタ] フォルダを開きます。  
[スタート] – [コントロールパネル] – [ハードウェアとサウンド] – [プリンタ] の順にクリックします。

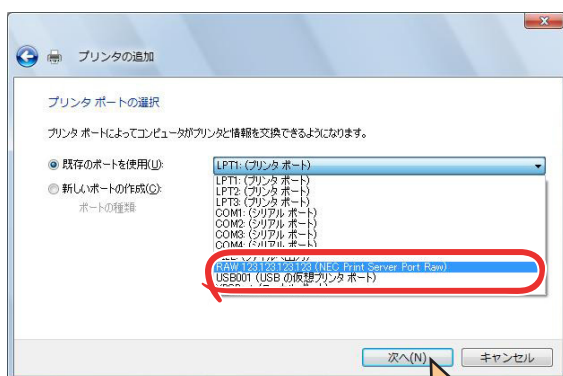
- 2 [プリンタのインストール] をクリックします。  
[プリンタの追加] が起動します。



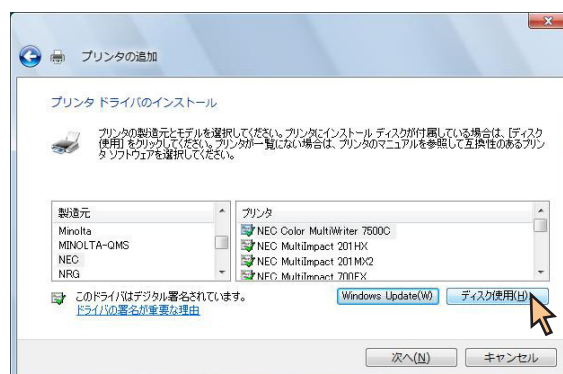
- 3 [ローカルプリンタを追加します] をクリックします。



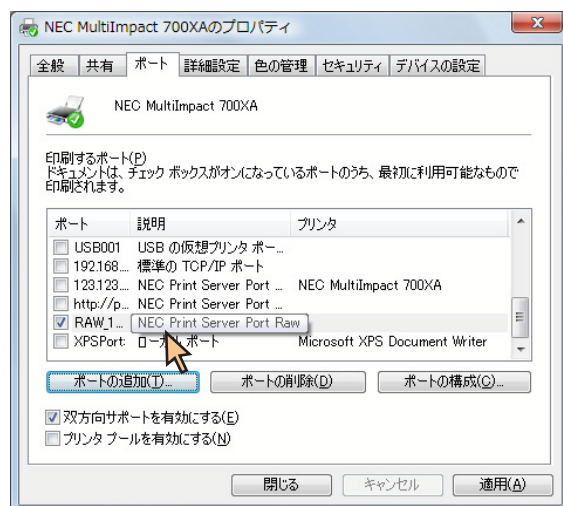
- 4 [既存のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンタポートの追加」(49ページ) で作成した [NEC Print Server Port Raw] を選択し、[次へ] をクリックします。



- 5 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタドライバを使用する場合は、プリンタのプロパティを開き、[ポート] シートの [印刷するポート] に表示されるリストから「[印刷先のプリンタポートの追加](#)」(49ページ) で作成した [NEC Print Server Port Raw] を選択してください。



# 5

# Windows XP/ Server 2003の セットアップ

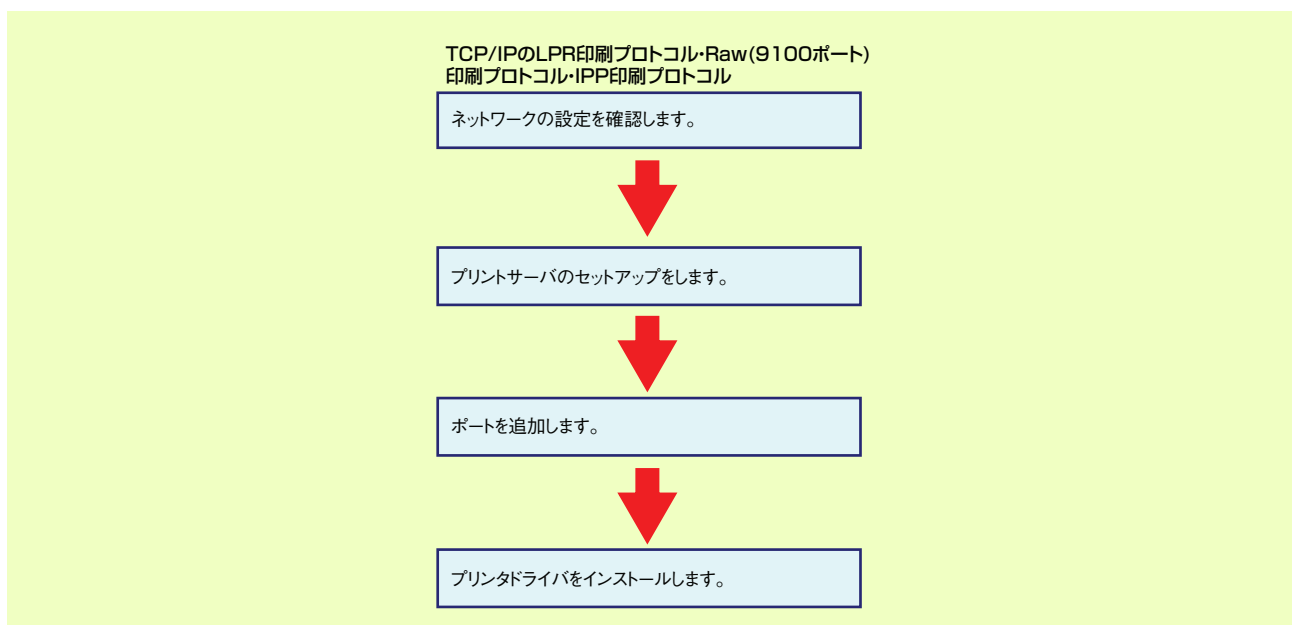
この章では、Windows XP/Server 2003のセットアップ方法について説明します。OSのセットアップを行う前に、プリントサーバにIPアドレスが設定されていることを確認してください。IPアドレスを設定していない場合は、[「Quick Setup」\(12ページ\)](#)を使ってIPアドレスを設定してください。

## セットアップについて

### 利用するプロトコルを決める

Windows XP/Server 2003では、TCP/IPの「LPR」「Raw (9100ポート)」または「IPP」印刷プロトコルを利用することができます。

### セットアップの流れ



# コンピュータのネットワーク設定を確認する

## ～TCP/IPプロトコルの設定を確認する～

お使いのコンピュータがプリントサーバと正しく通信できる状態にあることを確認します。

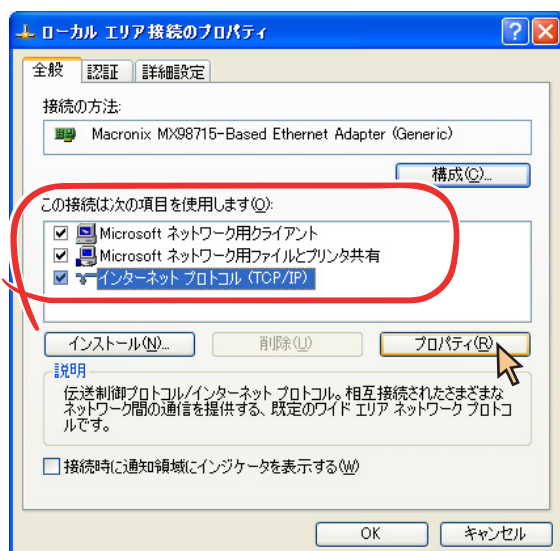


IPアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談した上でIPアドレスを決定してください。

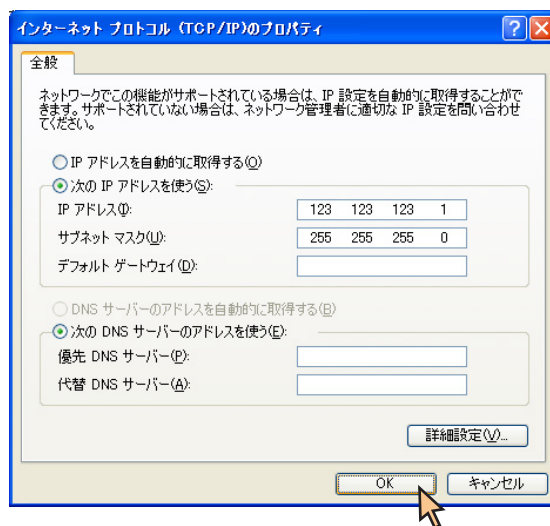
Windows XP/Server 2003からTCP/IPプロトコルを使用して印刷を行うときの設定手順について説明します。ここではWindows XPの手順を例にあげて説明します。Windows Server 2003も同じ手順で設定できます。

次の手順に従ってネットワーク設定の一覧に「TCP/IP」が追加されていることを確認します。

- 1 「スタート」 - 「コントロールパネル」 をクリックします。
- 2 「ネットワークとインターネット接続」 をクリックします。
- 3 「ネットワーク接続」 をクリックします。
- 4 「ローカル エリア接続」 をダブルクリックします。
- 5 「プロパティ」 をクリックします。  
[ローカルエリア接続] ダイアログボックスが表示されます。
- 6 「インターネット プロトコル (TCP/IP)」 がインストールされていることを確認します。
- 7 「インターネット プロトコル (TCP/IP)」 を選択し、  
「プロパティ」 をクリックします。  
[インターネット プロトコル (TCP/IP) のプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。



- 8 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。



- 9 [OK] をクリックします。  
[ローカル エリア 接続のプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。

# プリントサーバの設定をする

プリントサーバとお使いのコンピュータがネットワーク環境内で通信できるようプリントサーバを設定します。すでに設定を済ませている場合は、必要ありません。

プリントサーバの設定は、次の2つの方法があります。それぞれを参照してネットワーク環境に合った設定を済ませてください。

- ・ [「Quick Setup」\(12ページ\)](#) ..... プリントサーバの簡易セットアップをします
- ・ [「6 AdminManagerの利用」\(65ページ\)](#) ..... プリントサーバの詳細なセットアップをします



設定を行う前にプリントサーバのEthernetアドレスを確認してください。Ethernetアドレスは、自己診断印刷およびプリントサーバの裏面に記載されています。(例：00:80:92:01:11:17)

また、プリントサーバに対して印刷をする場合は、あらかじめ「NEC Print Server Port」をインストールする必要があります。[「2 ソフトウェアのインストール」](#)の[「NEC Print Server Portのインストール」\(16ページ\)](#)を参照してインストールしてください。



# ポートの追加とプリンタドライバのインストール

コンピュータに [\[2 ソフトウェアのインストール\]](#) の [「NEC Print Server Portのインストール」\(16ページ\)](#) でインストールしたNEC Print Server Portでプリンタポートを追加し、プリンタドライバのインストールを行います。

NEC Print Server Portには3つの印刷機能（モード）があります。お使いの環境に合わせて利用してください。

- ・ LPR（Line Printer Remote）印刷..... [55ページ](#)
- ・ IPP（Internet Printing Protocol）印刷..... [58ページ](#)
- ・ RAWモード（TCP/IP 9100）印刷..... [62ページ](#)

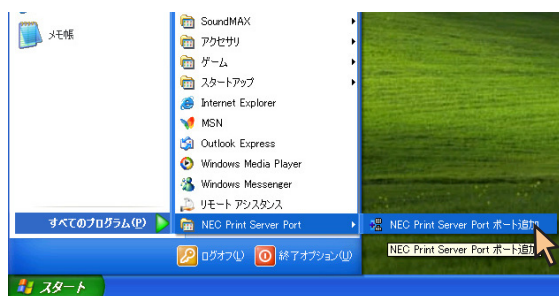
## NEC Print Server PortのLPR印刷機能を使用する

NEC Print Server PortのLPR機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、ご利用のWindows XP/Server 2003にNEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、[\[2 ソフトウェアのインストール\]](#) の [「NEC Print Server Portのインストール」\(16ページ\)](#) を参照してください。

### 印刷先のプリンタポートの追加

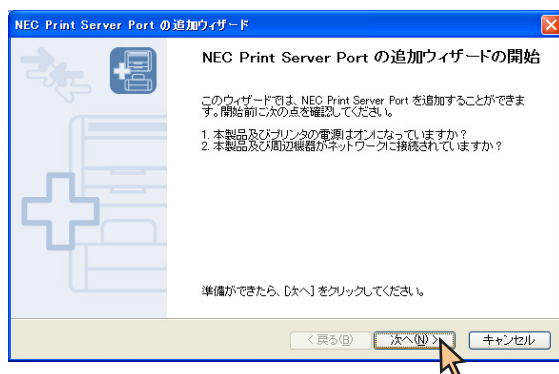
- 1** [スタート] - [すべてのプログラム] - [NEC Print Server Port] - [NEC Print Server Port ポート追加] の順にクリックします。

[NEC Print Server Portの追加ウィザード] が起動します。

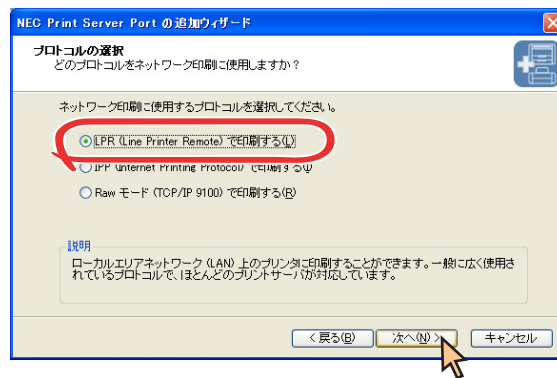


- 2** プリントサーバを装着しているプリンタの電源がONになっていることを確認します。

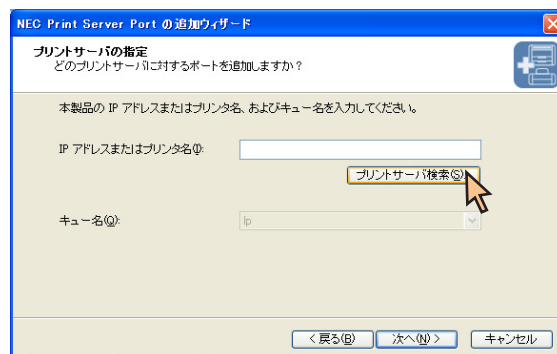
- 3** [次へ] をクリックします。



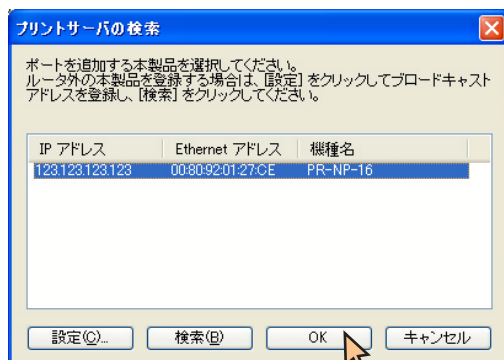
- 4** [LPR（Line Printer Remote）で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



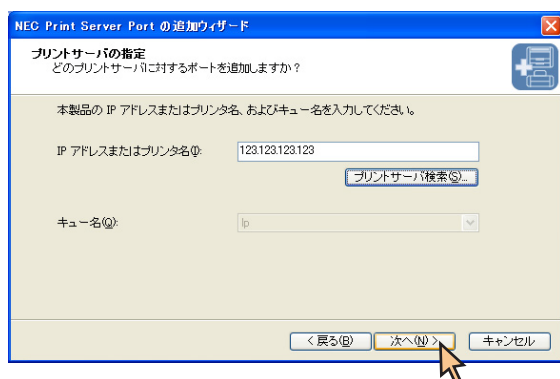
- 5** [プリントサーバ検索] をクリックします。  
ネットワーク内のプリントサーバの一覧が表示されます。



## 6 プリントサーバを選択して [OK] をクリックします。



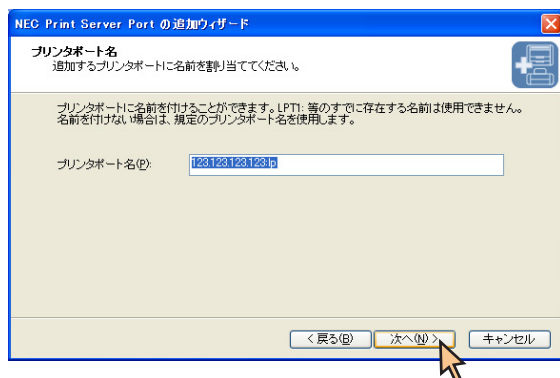
## 7 [次へ] をクリックします。



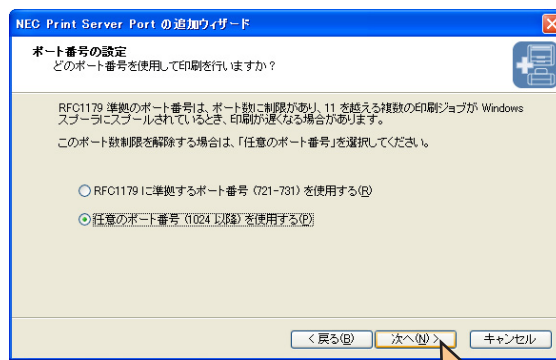
## 8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] はデフォルトで「IPアドレス:lp」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

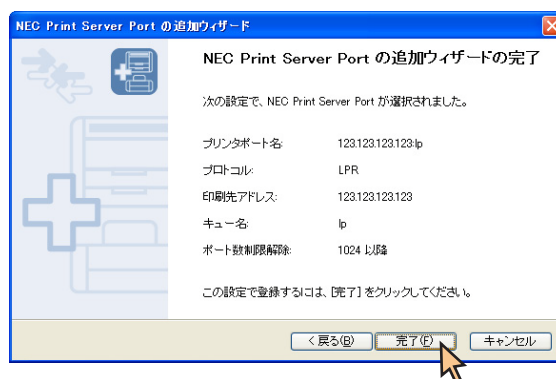
[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリンタドライバの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。



## 9 [次へ] をクリックします。

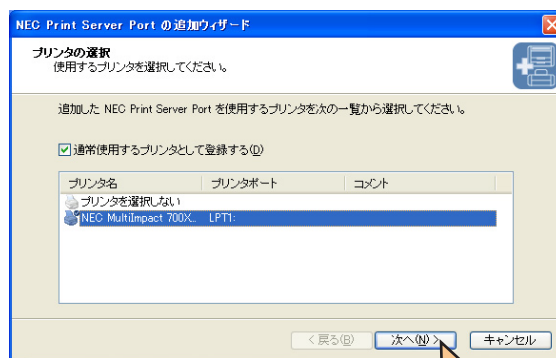


## 10 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



## 11 プリンタの一覧から使用するプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンタがない場合は、[プリンタを選択しない] を選択してください。



## 12 [完了] をクリックします。



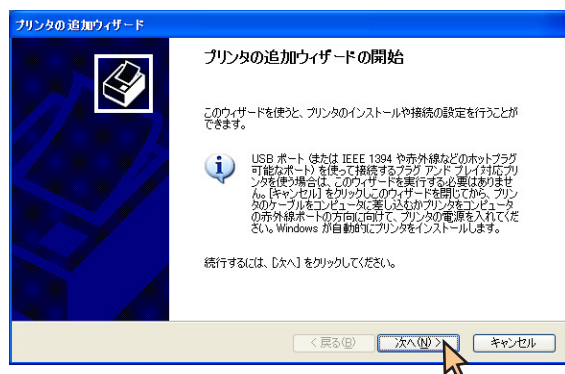


## プリンタドライバのインストール

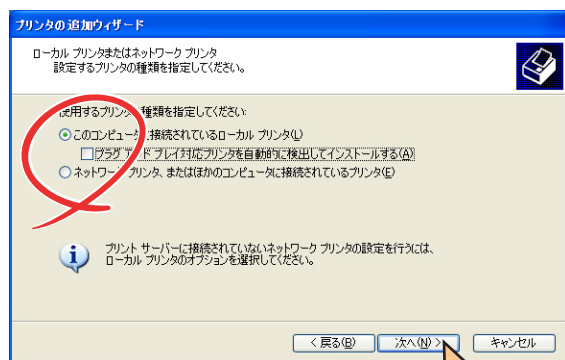
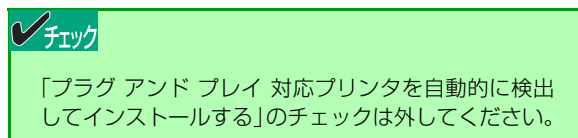
1 [プリンタとFAX] フォルダを開きます。  
[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順にクリックします。

2 [プリンタのインストール] をクリックします。  
[プリンタの追加ウィザード] が起動します。

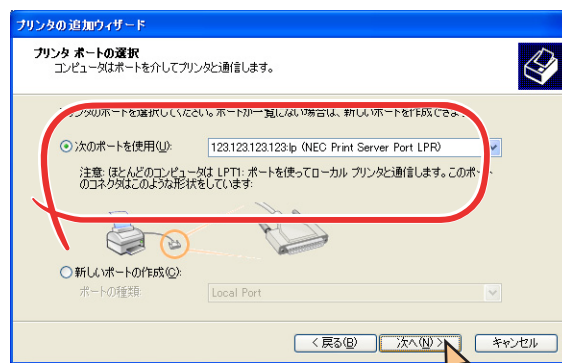
3 [次へ] をクリックします。



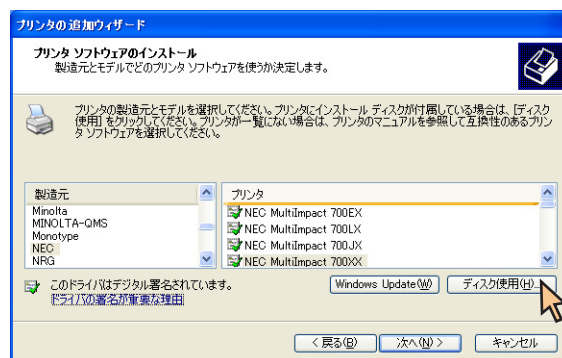
4 [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。



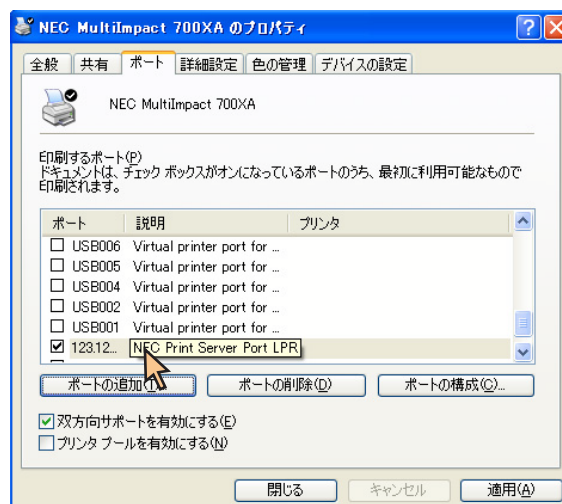
5 [次のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンタポートの追加」(55ページ)で作成した[NEC Print Server Port LPR]を選択し、[次へ]をクリックします。



6 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタドライバを使用する場合は、プリンタのプロパティを開き、[ポート] シートの [印刷するポート] に表示されるリストから「印刷先のプリンタポートの追加」(55ページ)で作成した[NEC Print Server Port LPR]を選択してください。



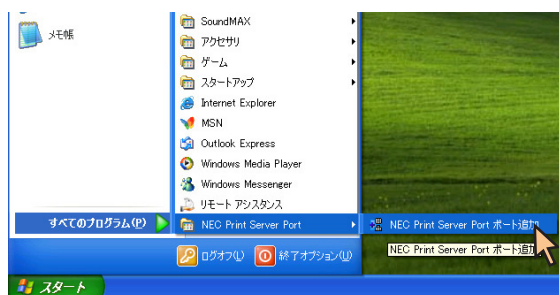
## NEC Print Server PortのIPP印刷機能を使用する

NEC Print Server PortのIPP (Internet Printing Protocol) 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、ご利用のWindows XP/Server 2003にNEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、[\[2 ソフトウェアのインストール\]](#) の「[NEC Print Server Portのインストール](#)」(16ページ) を参照してください。

### 印刷先のプリンタポートの追加

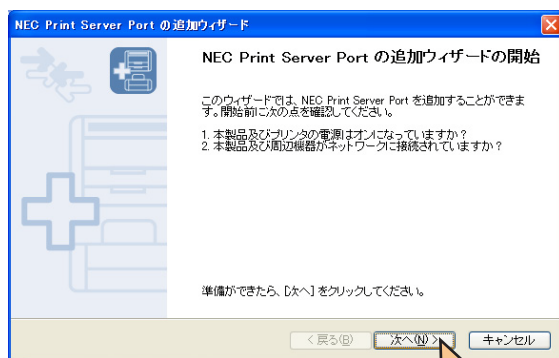
- 1 [スタート] - [すべてのプログラム] - [NEC Print Server Port] - [NEC Print Server Port ポート追加] の順にクリックします。

[NEC Print Server Portの追加ウィザード] が起動します。

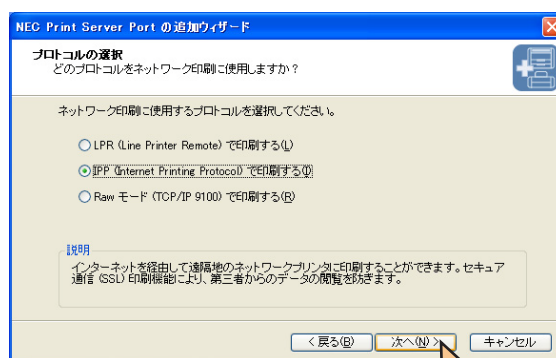


- 2 プリントサーバを装着しているプリンタの電源がONになっていることを確認します。

- 3 [次へ] をクリックします。



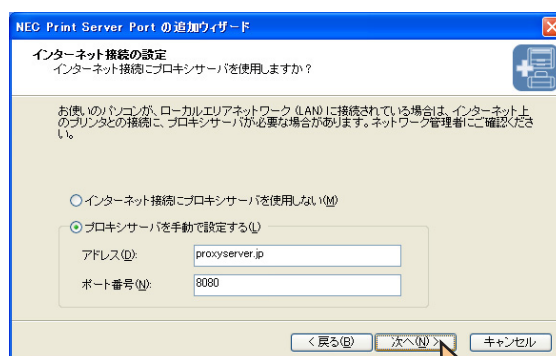
- 4 [IPP (Internet Printing Protocol)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



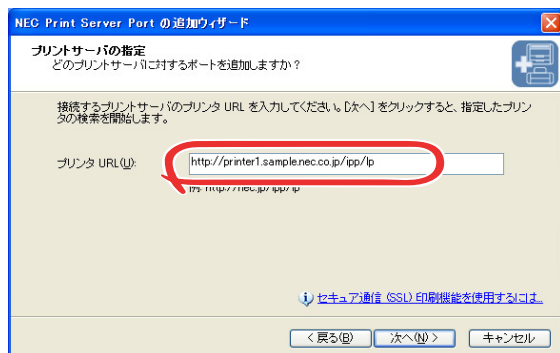
- 5 [インターネット接続にプロキシサーバを使用しない] または [プロキシサーバを手動で設定する] を選択し、[次へ] をクリックします。

**✓チェック**

- ・ [プロキシサーバを手動で設定する] を選択した場合は、プロキシサーバのアドレスおよびポート番号を入力してください。  
ご使用のコンピュータにInternet Explorer 4以上がインストールされていて、[プロキシサーバを使用してインターネットにアクセスする] に設定している場合、自動的にInternet Explorerに登録されたプロキシ設定値が表示されます。
- ・ Internet Explorerの [プロキシサーバを使用してインターネットにアクセスしない] に設定されている場合は、[電話回線とモデムを使用して接続する] または [LANを使用して接続する] を選択する画面が表示されます。



## 6 [プリンタURL] にプリントサーバのURLまたはIPアドレスを入力します。



### (入力例)

URLが「printer1.sample.nec.co.jp」の場合

http://printer1.sample.nec.co.jp/ipp/lp

http://printer1.sample.nec.co.jp/ipp

IPアドレスが「123.123.123.123」の場合

http://123.123.123.123/ipp/lp

http://123.123.123.123/ipp



[プリンタURL] に "https" を使用すると、セキュア通信 (SSL) 印刷機能を使用することができます。

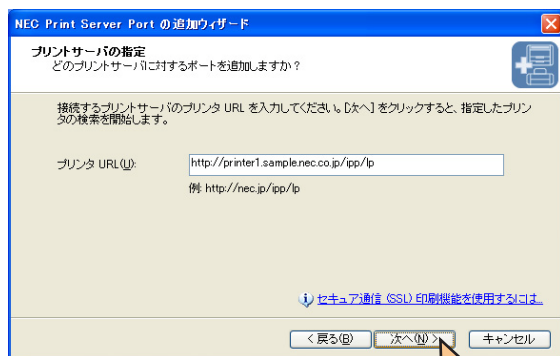
### (入力例)

https://printer1.sample.nec.co.jp/ipp/lp

https://123.123.123.123/ipp

## 7 [次へ] をクリックします。

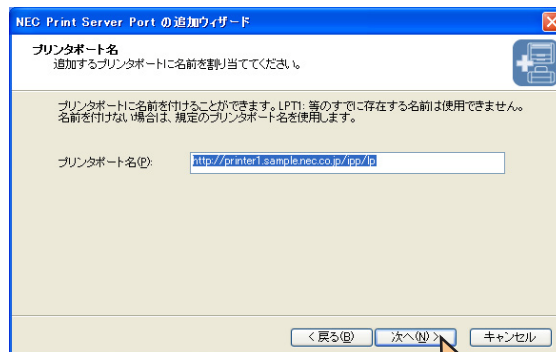
プリントサーバと通信を行い、印刷先のプリントサーバを検索します。



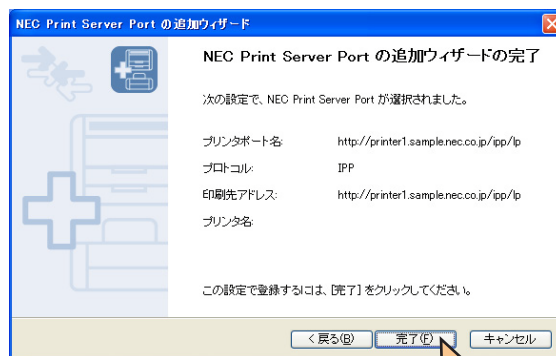
## 8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] のデフォルトは手帳6指定した文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリンタドライバの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。

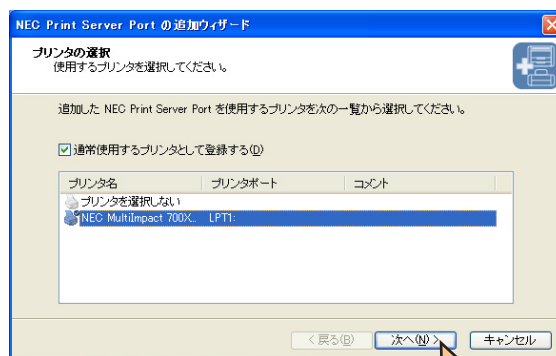


## 9 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。

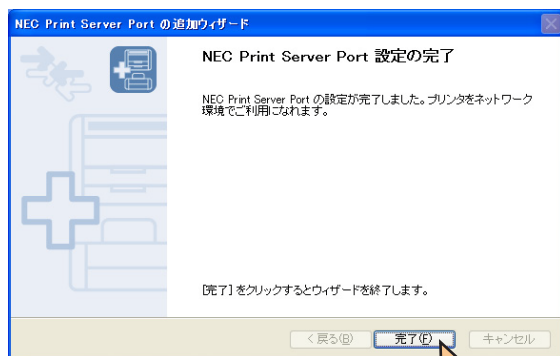


## 10 プリンタの一覧から使用するプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンタがない場合は、[プリンタを選択しない] を選択してください。



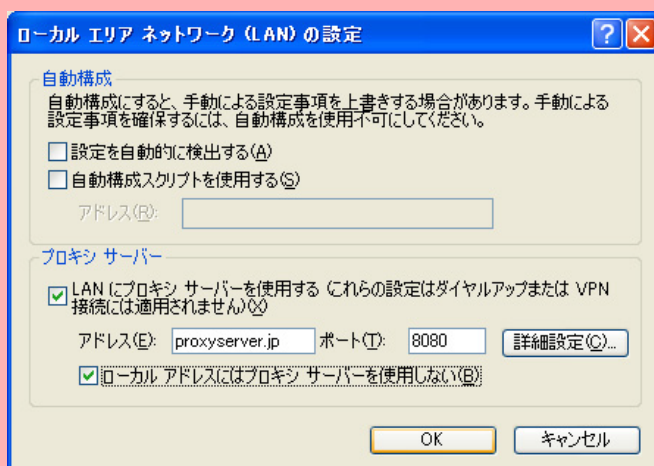
## 11 [完了] をクリックします。



### 重要

プロキシサーバ経由でIPP印刷を行う場合は、インターネット経由の印刷になるため、ご使用のコンピュータのWebブラウザにプロキシサーバの設定が行われている必要があります。Internet Explorerの場合は、以下の手順を行ってください。

1. Internet Explorerを起動します。
2. [ツール] - [インターネットオプション] をクリックします。  
[インターネットオプション] ダイアログボックスが表示されます。
3. [接続] タブをクリックします。
4. [LANの設定] をクリックします。  
[ローカルエリア ネットワーク (LAN) の設定] ダイアログボックスが表示されます。



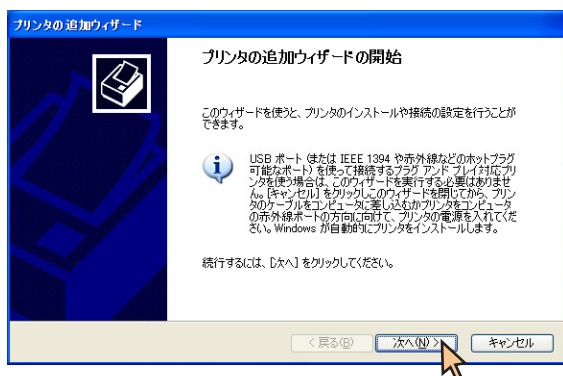
5. プロキシサーバの設定を行います。

## プリンタドライバのインストール

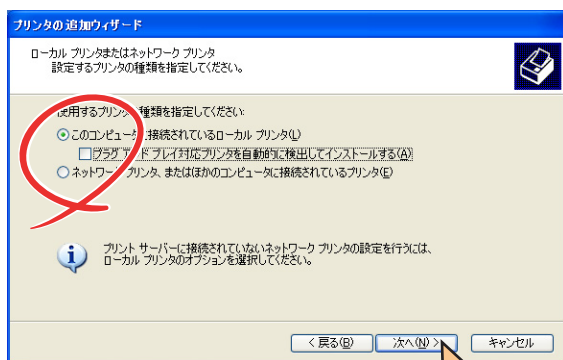
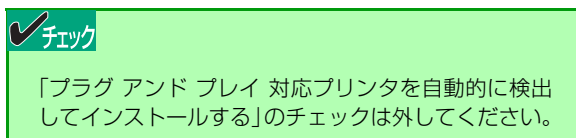
1 [プリンタとFAX] フォルダを開きます。  
[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順にクリックします。

2 [プリンタのインストール] をクリックします。  
[プリンタの追加ウィザード] が起動します。

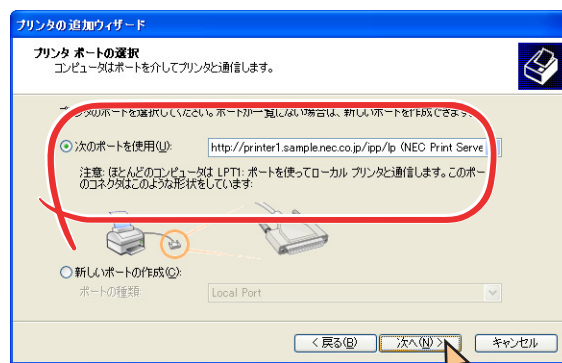
3 [次へ] をクリックします。



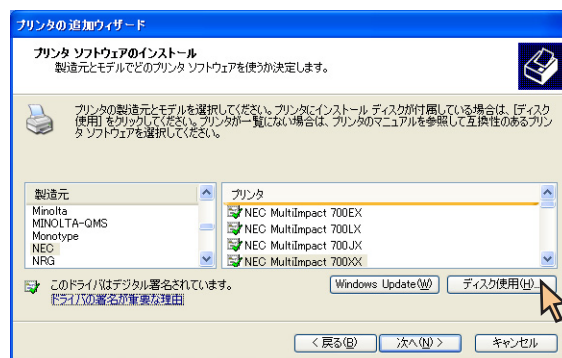
4 [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。



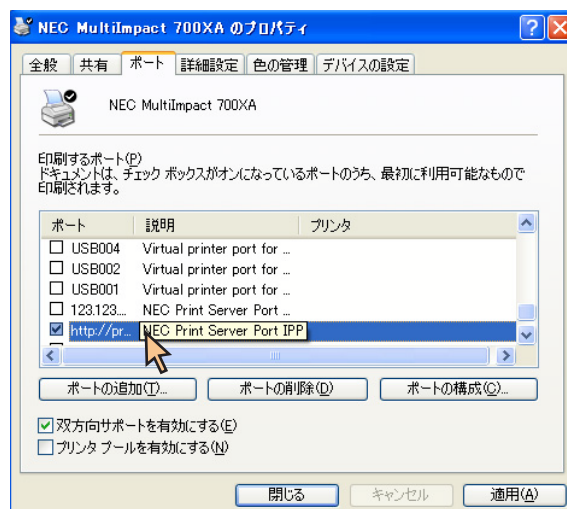
5 [次のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから [「印刷先のプリンタポートの追加」](#) (58ページ) で作成した [NEC Print Server Port IPP] を選択し、[次へ] をクリックします。



6 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタドライバを使用する場合は、プリンタのプロパティを開き、[ポート] シートの [印刷するポート] に表示されるリストから [「印刷先のプリンタポートの追加」](#) (58ページ) で作成した [NEC Print Server Port IPP] を選択してください。





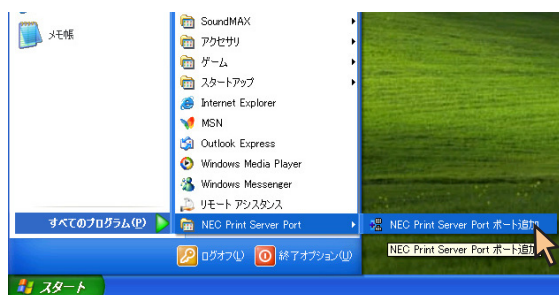
## NEC Print Server PortのRawモード (TCP/IP 9100) を使用する

NEC Print Server PortのRaw機能 (TCP/IP 9100) を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、ご利用のWindows XP/Server 2003にNEC Print Server Portがインストールされていることを前提に説明します。NEC Print Server Portについては、[「2 ソフトウェアのインストール」](#)の[「NEC Print Server Portのインストール」](#) (16ページ) を参照してください。

### 印刷先のプリンタポートの追加

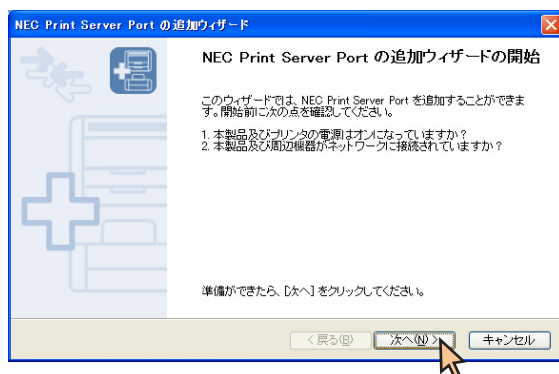
- 1 [スタート] - [すべてのプログラム] - [NEC Print Server Port] - [NEC Print Server Port ポート追加] の順にクリックします。

[NEC Print Server Portの追加ウィザード] が起動します。

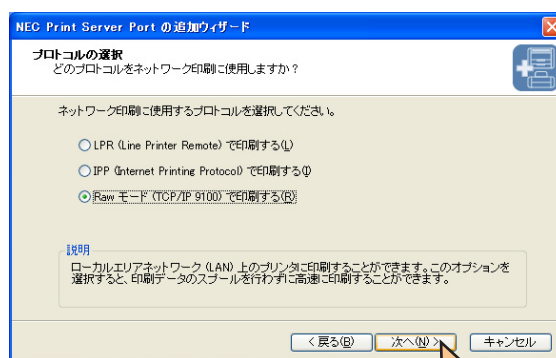


- 2 プリントサーバを装着しているプリンタの電源がONになっていることを確認します。

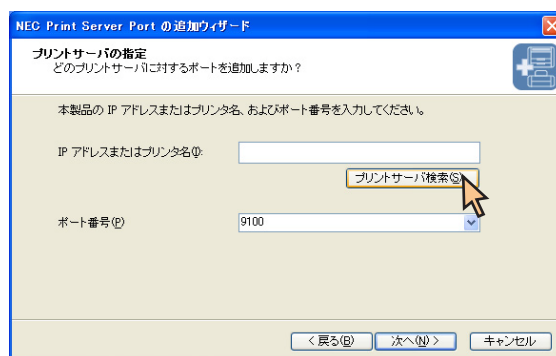
- 3 [次へ] をクリックします。



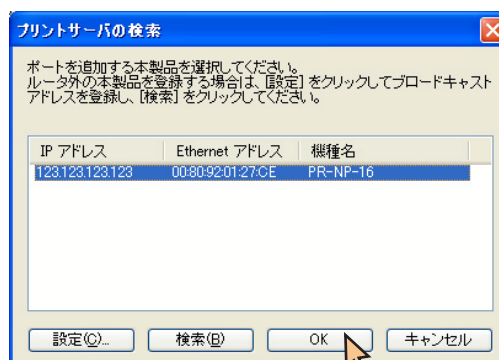
- 4 [Rawモード (TCP/IP 9100)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



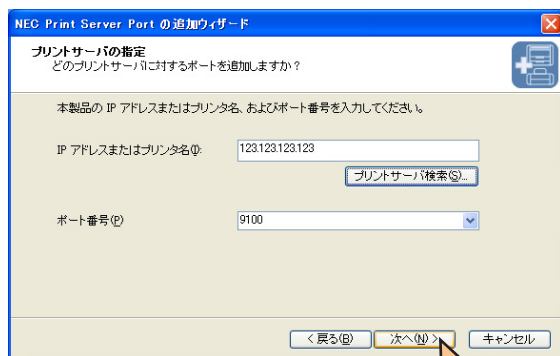
- 5 [プリントサーバ検索] をクリックします。  
ネットワーク内のプリントサーバの一覧が表示されます。



- 6 プリントサーバを選択して [OK] をクリックします。



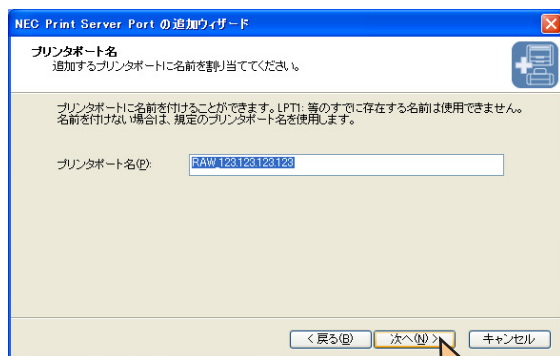
## 7 [次へ] をクリックします。



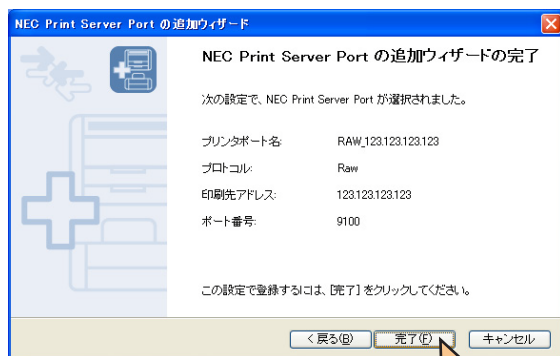
## 8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] はデフォルトで「RAW\_IPアドレス」の文字列が入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリンタドライバの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。

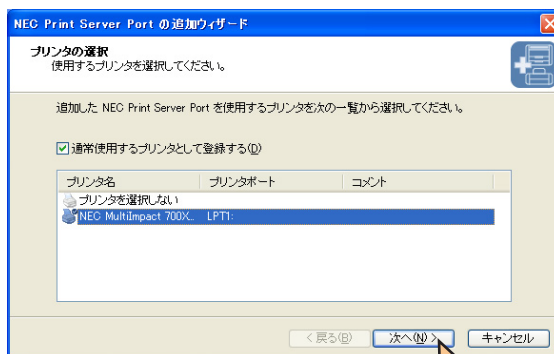


## 9 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



## 10 プリンタの一覧から使用するプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンタがない場合は、[プリンタを選択しない] を選択してください。



## 11 [完了] をクリックします。

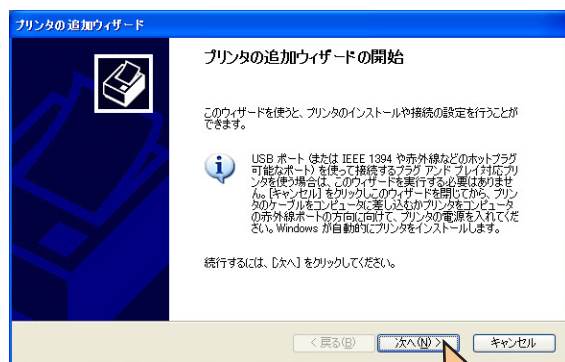


## プリンタドライバのインストール

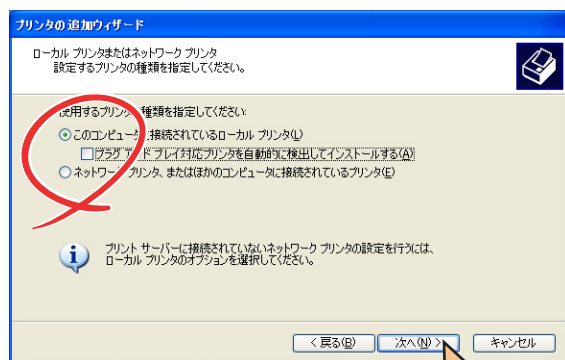
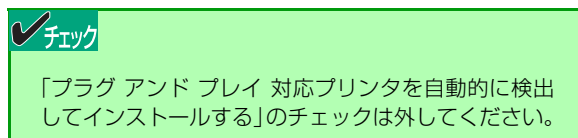
1 [プリンタとFAX] フォルダを開きます。  
[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順にクリックします。

2 [プリンタのインストール] をクリックします。  
[プリンタの追加ウィザード] が起動します。

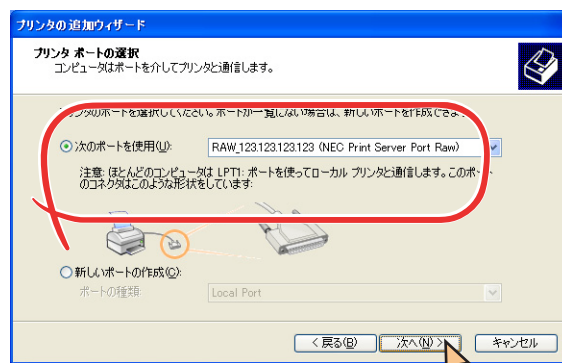
3 [次へ] をクリックします。



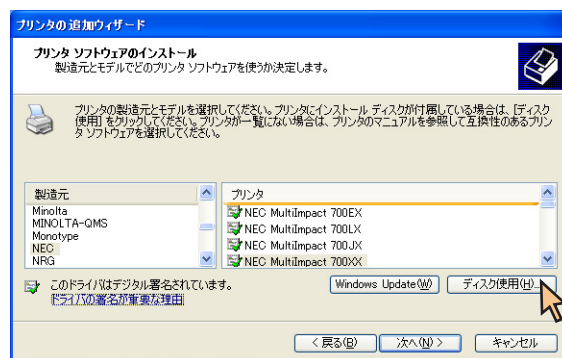
4 [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。



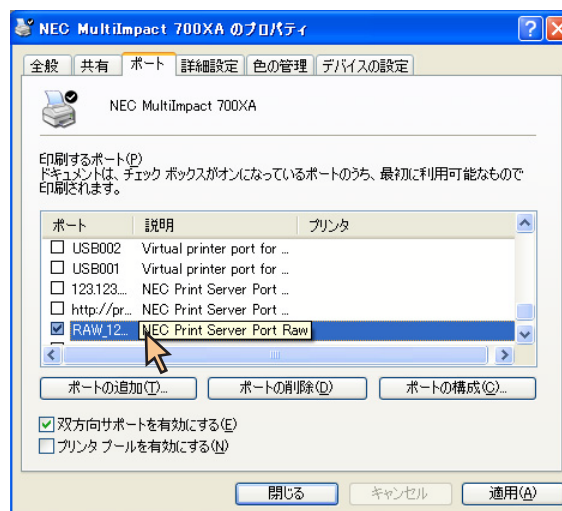
5 [次のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンタポートの追加」(62ページ)で作成した[NEC Print Server Port Raw]を選択し、[次へ] をクリックします。



6 画面の指示に従ってインストールします。



すでにインストールされているプリンタドライバを使用する場合は、プリンタのプロパティを開き、[ポート] シートの [印刷するポート] に表示されるリストから「印刷先のプリンタポートの追加」(62ページ)で作成した[NEC Print Server Port Raw]を選択してください。





# 6

# AdminManager の利用

この章では、プリントサーバをお使いのネットワーク環境に合わせた詳細な設定をするための「AdminManager」の使用方法について説明します。

はじめてプリントサーバを設置し、使用する場合は、[「Quick Setup」\(12ページ\)](#) を参照してセットアップすることをお勧めします。

# AdminManagerの起動と終了

「AdminManager」は、プリントサーバの機能を十分に活用するための設定ツールです。AdminManagerは、ソフトウェアCD-ROMから直接起動する方法と、コンピュータのハードディスクにインストールして、ハードディスクから起動する方法があります。

AdminManagerを頻繁に使用する方はコンピュータのハードディスクにインストールすることをお勧めします。

ここではWindows Vistaを例に起動方法を説明します。

## 直接起動する場合

コンピュータのハードディスクにAdminManagerをインストールせず、プリントサーバソフトウェアCD-ROMから直接起動する場合の手順を以下に説明します。

- 1 Windows Vista 日本語版を起動します。
- 2 プリントサーバを装着しているプリンタの電源をONにします。
- 3 コンピュータにソフトウェアCD-ROMをセットします。  
メニューが自動的に起動します。

お使いのコンピュータによっては、自動的にメニュープログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「MISSETUP.EXE」を実行してください。

- 4 プリンタを選択して、[次へ] をクリックします。

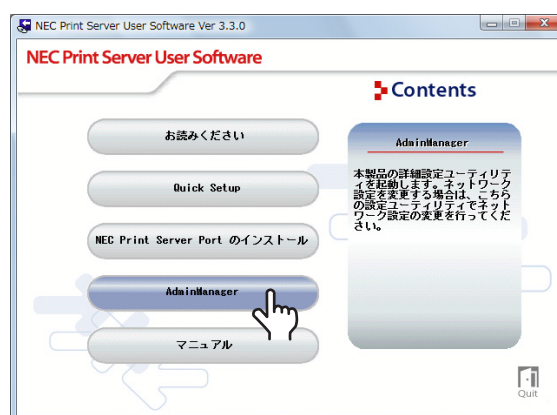


お使いのソフトウェアCD-ROMの種類により、表示されるプリンタ名が異なる場合があります。対象の機種が表示されない場合は、表示されている任意の機種を選択してください。

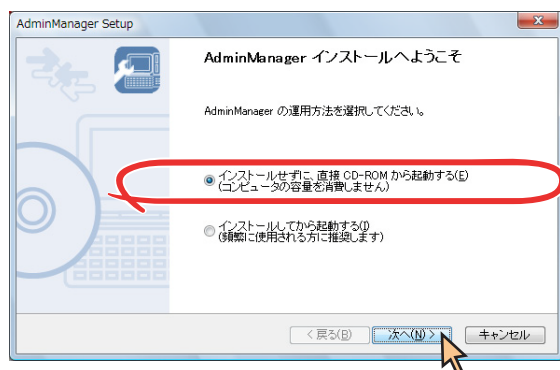
- 5 [プリントサーバソフトウェア] をクリックします。



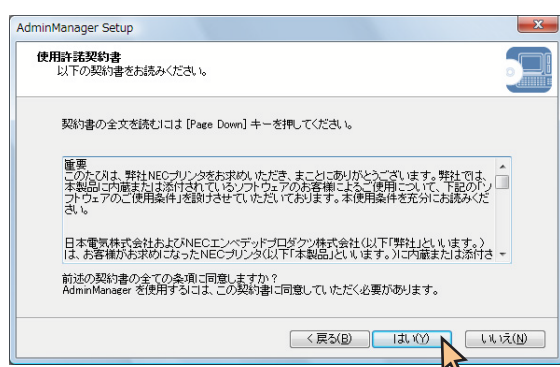
- 6 [AdminManager] をクリックします。



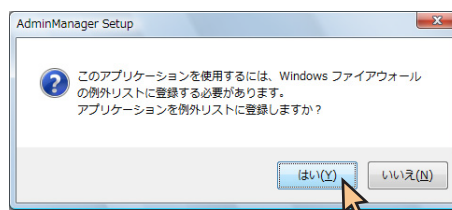
## 7 [インストールせずに、直接CD-ROMから起動する]をクリックします。



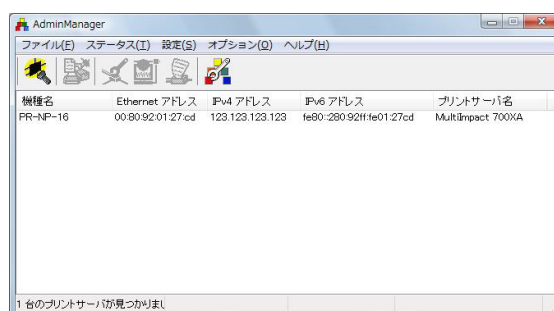
## 8 製品ライセンスの契約事項をよく読み、同意するならば、[はい] をクリックします。



## 9 AdminManager の起動に対する Windows ファイアウォールの警告が表示された場合は、[はい] をクリックして、AdminManager を Windows ファイアウォールの例外リストに登録します。

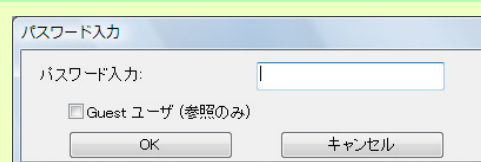


プリントサーバが検出され、[AdminManager] が起動します。



### ✓ チェック

プリントサーバに対してパスワードによるアクセス制限を設けている場合は、AdminManagerのメニューからプリントサーバのIPアドレスなどプリントサーバに対する各種設定の変更を行う際にパスワードを入力する画面が表示される場合があります。設定しているパスワードを入力することで設定を変更することができます([パスワードを設定する | \(75ページ\)](#)) を参照。



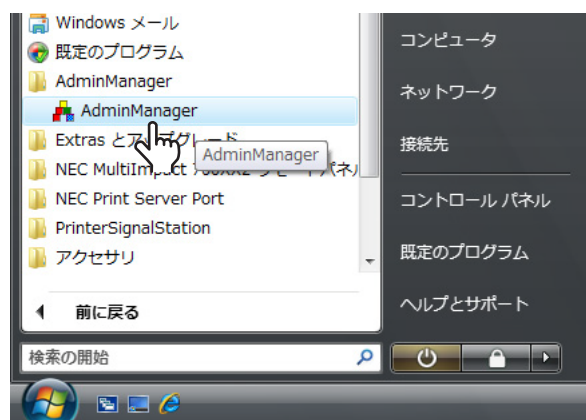
「Guest ユーザ (参照のみ)」チェックボックスをチェックした場合は、設定情報を閲覧することはできますが、設定内容の変更およびプリントサーバの初期化はできません。

## コンピュータから起動する場合

Windows Vista 日本語版を例にとり、コンピュータのハードディスクにAdminManagerをインストール後、AdminManagerを起動する場合の手順を以下に説明します。

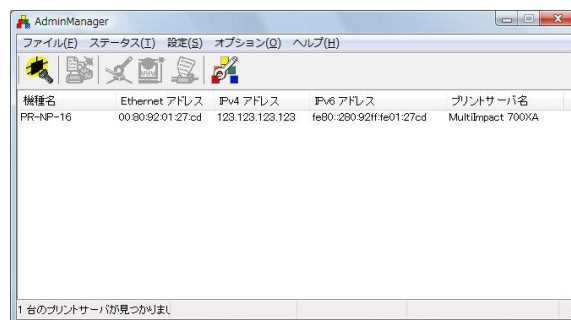
コンピュータにインストール済みの場合は、プリントサーバを装着しているプリンタの電源をONにした後、[スタート]メニュー、[すべてのプログラム]、[AdminManager]、[AdminManager] の順にクリックしてください。

Windows 8.1/8/Server 2012の場合は、スタート画面の [Admin Manager] をクリックしてください。



Windows Vista 日本語版の場合の例

プリントサーバを検出すると、右の画面を表示します。



Windows Vista 日本語版の場合の例

AdminManagerがコンピュータにインストールされていない場合は、次の手順に従ってインストールしてください。

- 1 Windows Vista 日本語版を起動します。
- 2 〈インストール完了後、すぐにAdminManagerを起動したい場合のみ〉  
プリントサーバを装着しているプリンタの電源をONにします。
- 3 コンピュータにソフトウェアCD-ROMをセットします。  
メニューが自動的に起動します。

お使いのコンピュータによっては、自動的にメニュープログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「MISSETUP.EXE」を実行してください。

- 4 プリンタを選択して、[次へ] をクリックします。

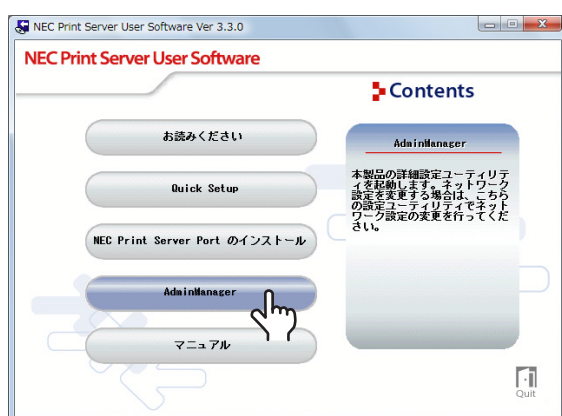


お使いのソフトウェアCD-ROMの種類により、表示されるプリンタ名が異なる場合があります。対象の機種が表示されない場合は、表示されている任意の機種を選択してください。

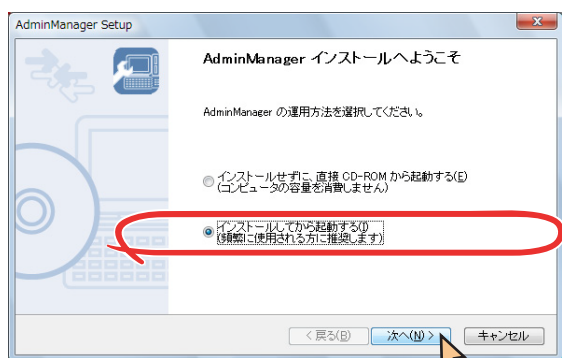
## 5 「プリントサーバソフトウェア」をクリックします。



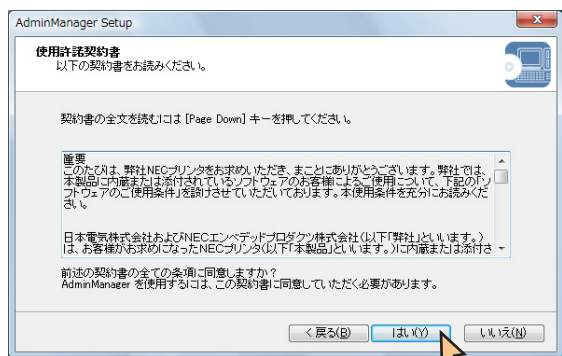
## 6 「AdminManager」をクリックします。



## 7 「インストールしてから起動する」をクリックします。

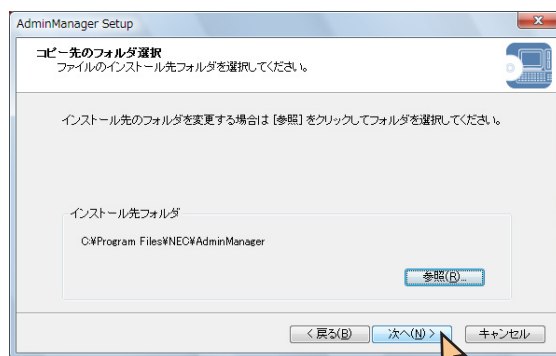


## 8 「使用許諾契約書」の内容を確認し、「はい」をクリックします。

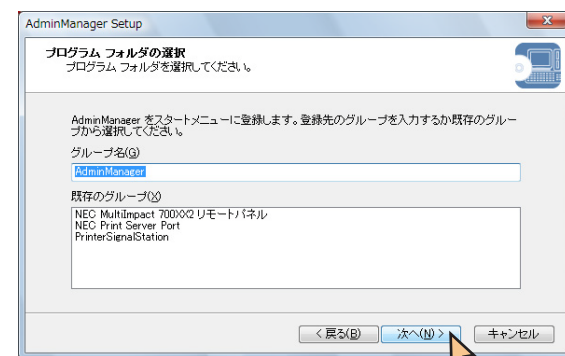


## 9 インストールするフォルダを確認し、「次へ」をクリックします。

表示されたインストール先を変更したい場合は、「参照」をクリックしてインストールしたいフォルダを選択します。

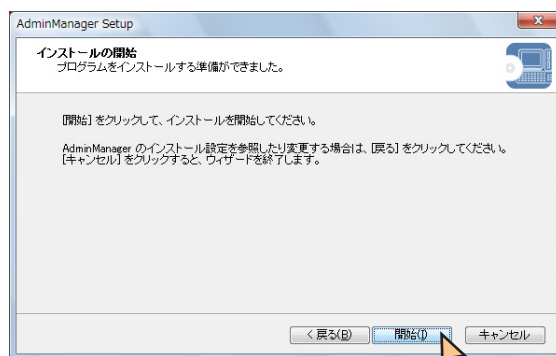


## 10 「AdminManager」をグループとして格納したい場所を選択し、名前を入力し、「次へ」をクリックします。

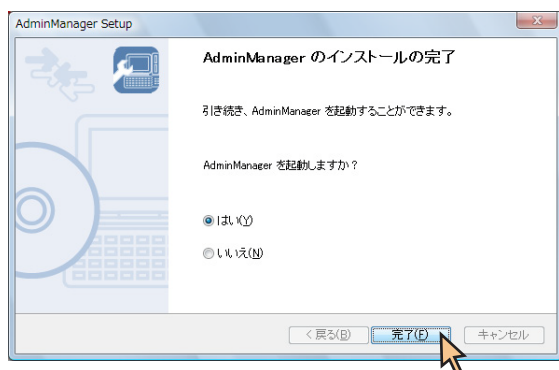


## 11 「開始」をクリックします。

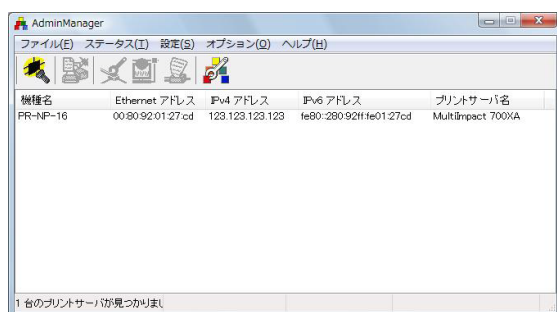
プログレスバーが表示され、インストールが開始します。



## 12 AdminManagerを起動するかどうかを選択して、[完了] をクリックします。

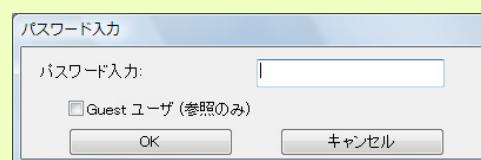


[はい] を選択した場合は、プリントサーバを検出後、[AdminManager] が起動します。



### チェック

プリントサーバに対してパスワードによるアクセス制限を設けている場合は、AdminManagerのメニューからプリントサーバのIPアドレスなどプリントサーバに対する各種設定の変更を行う際にパスワードを入力する画面が表示される場合があります。設定しているパスワードを入力することで設定を変更することができます([パスワードを設定する](#) | (75ページ)) を参照。

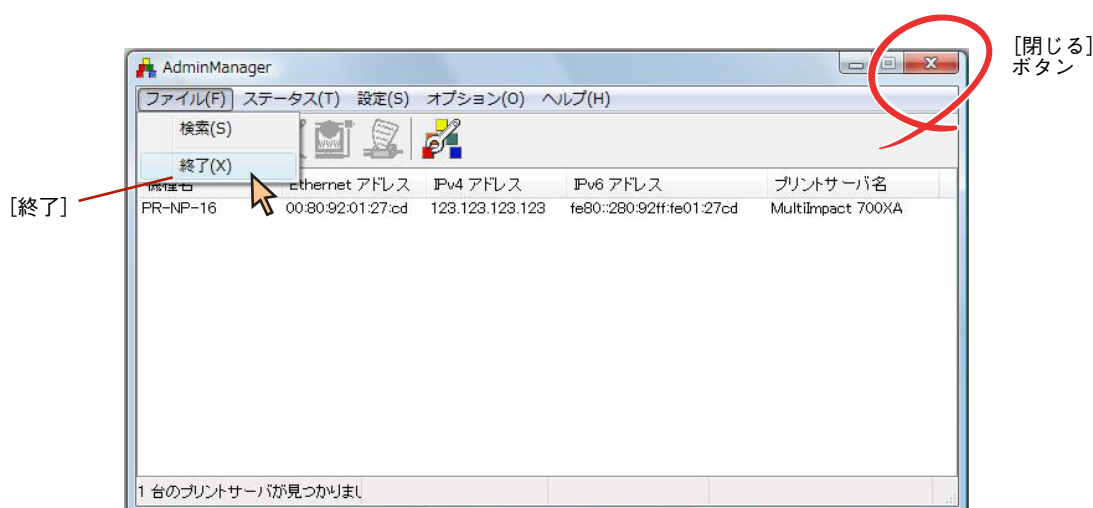


「Guest ユーザ (参照のみ)」チェックボックスをチェックした場合は、設定情報を閲覧することはできますが、設定内容の変更およびプリントサーバの初期化はできません。

## AdminManagerを終了する

AdminManagerとプリントサーバが通信をしていないことを確認してから次の方法で終了します。

- ・ メニューバーの [ファイル] メニューから [終了] を選択する
- ・ ウィンドウ右上の [閉じる] ボタンをクリックする





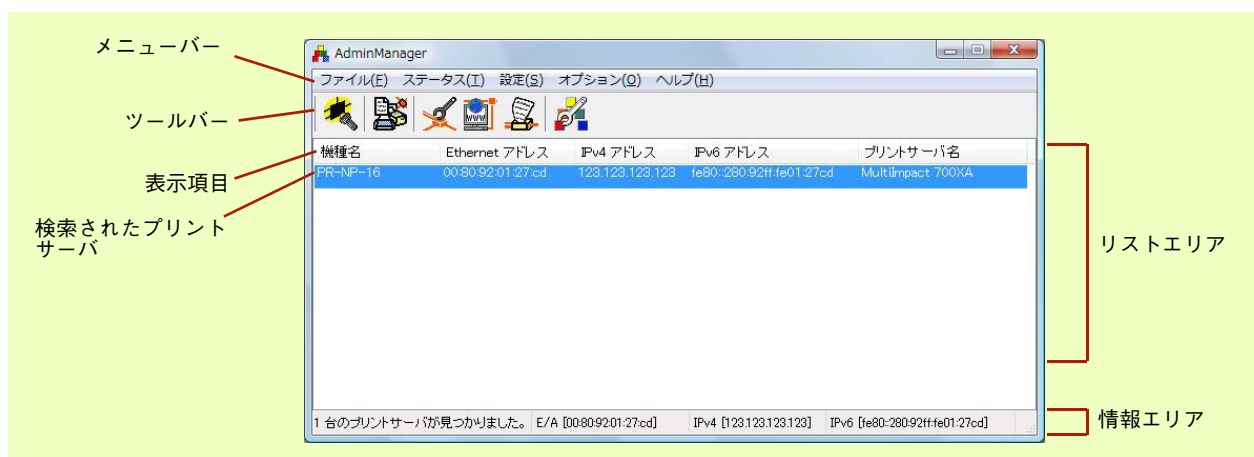
# AdminManagerについて

AdminManagerは、プリントサーバの詳細な内部設定やプリントサーバのシステム状況の確認などが利用できます。また、プリントサーバの再起動や自己診断印刷をリモートで実行することができます。

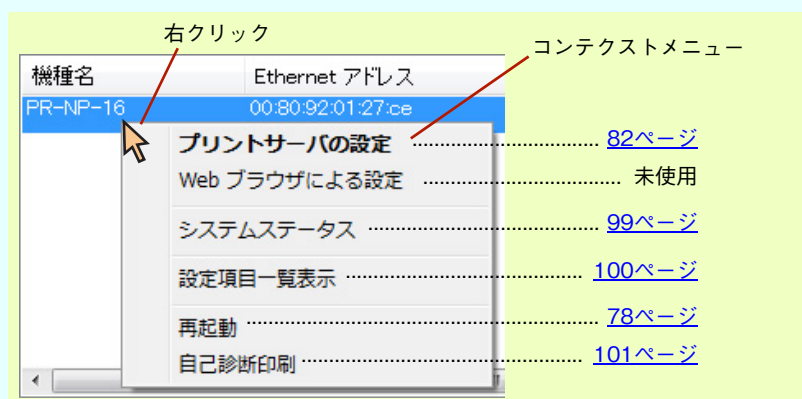
## ✓ チェック

- AdminManagerをご利用になる場合、TCP/IPプロトコルがインストールされている必要があります。
- セットアップ開始の前にWindows ファイアウォールの例外リスト登録の確認画面が表示されたとき、[いいえ] を選択すると、プリントサーバの検索が行えない場合があります。

AdminManagerを起動すると、ネットワーク上に存在するプリントサーバが検索され、一覧で表示されます。表示された一覧から、対象となるプリントサーバを選択し、メニューバーやツールバーを利用して設定などを行ってください。



- プリントサーバの一覧は、[表示項目] の各カテゴリをクリックすることで、クリックしたカテゴリ名でソートして、表示させることができます。
- リスト中から目的のプリントサーバをマウスで右クリックすると、選択したプリントサーバに対して操作可能なコンテキストメニューを表示します。



- 一覧から目的のプリントサーバをマウスでダブルクリックすると、該当のプリントサーバに対して各種設定を行う「プリントサーバ設定」ダイアログボックス ([82ページ](#)参照) を表示します。



## メニューバーの構成

メニューバーの構成を以下に示します。

- ・ [ファイル]

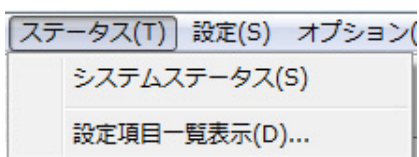


- － [検索] ([74ページ](#))  
ネットワーク上のプリントサーバを再度検索します。

AdminManagerは、再度検索を行わなくても後から起動したプリントサーバを自動的に検索します。  
 なお、再検索の間隔は [オプション] の [環境設定] - [Timeout] シートで設定することができます。

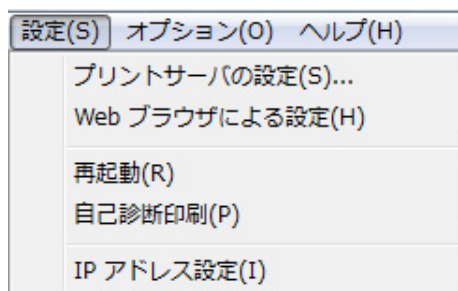
- － [終了] ([70ページ](#))  
AdminManagerを終了します。

- ・ [ステータス]



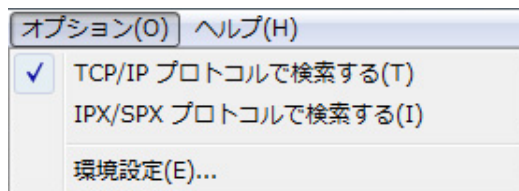
- － [システムステータス] ([99ページ](#))  
システムステータスマニタを表示します。
  - － [設定項目一覧表示] ([100ページ](#))  
プリントサーバの内部設定情報を表示します。

- ・ [設定]



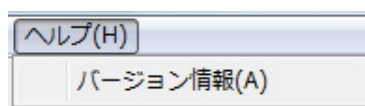
- － [プリントサーバの設定] ([82ページ](#))  
プリントサーバの内部設定を行います。
  - － [Webブラウザによる設定]  
Webブラウザを起動します。
  - － [再起動] ([78ページ](#))  
プリントサーバを再起動します。
  - － [自己診断印刷] ([101ページ](#))  
プリントサーバの自己診断印刷を実行します。
  - － [IPアドレス設定] ([77ページ](#))  
プリントサーバが検索一覧に表示されない場合にIPアドレスの手動設定を行います。

- ・ [オプション]



- － [TCP/IPプロトコルを使用する] ([74ページ](#))  
通信プロトコルにTCP/IPを使用します。
  - － [IPX/SPXプロトコルを使用する]  
通信プロトコルにIPX/SPXを使用します。
  - － [環境設定] ([80ページ](#))  
AdminManagerの動作環境を設定します。

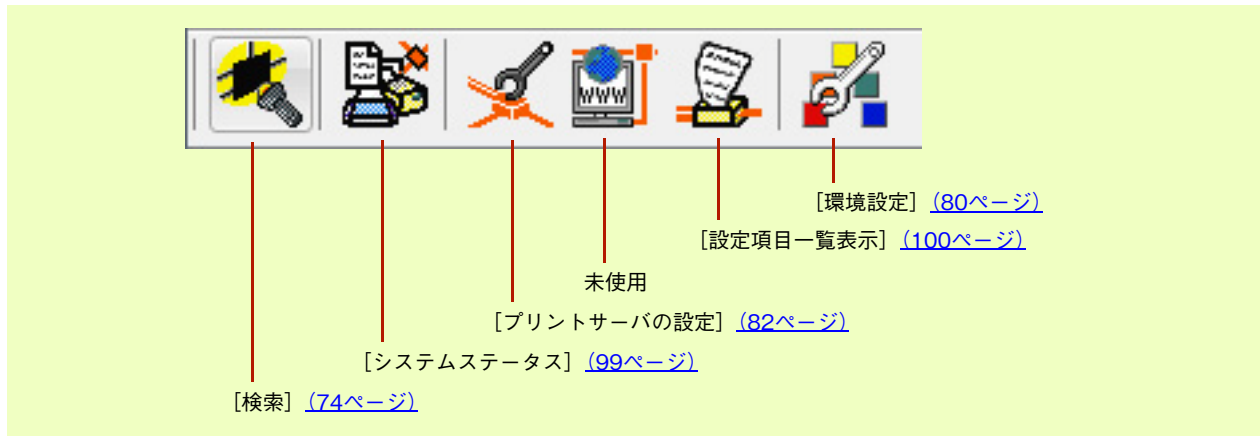
- ・ [ヘルプ]



- － [バージョン表示]  
AdminManagerのバージョン情報を表示します。

## ツールバーの構成

ツールバーは、メニューバー内のメニューから比較的頻繁に使用する機能をボタンにしたものです。



# AdminManagerの基本操作

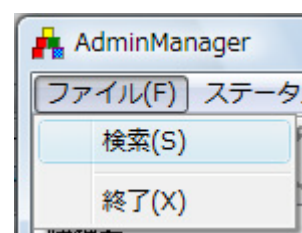
AdminManagerの基本的な操作方法について説明します。プリントサーバに対する詳細な設定については、[「プリントサーバの詳細設定」\(82ページ\)](#)を、AdminManagerからプリントサーバの状態監視・設定確認や自己診断をする方法については、[「プリントサーバの状態・設定確認と自己診断印刷の実行」\(99ページ\)](#)を参照してください。

## プリントサーバを検索する

AdminManagerは、起動時に自動的にAdminManagerを起動しているコンピュータからネットワーク上のプリントサーバを検索し、見つかったプリントサーバを一覧に表示します。

プリントサーバを再起動した場合やAdminManagerの起動後にプリントサーバの電源をONの状態にした場合など、再度ネットワーク上のプリントサーバを検索したい場合は、次の方法で再検索します。

- ・ メニューバーの「ファイル」メニューから「検索」を選択する



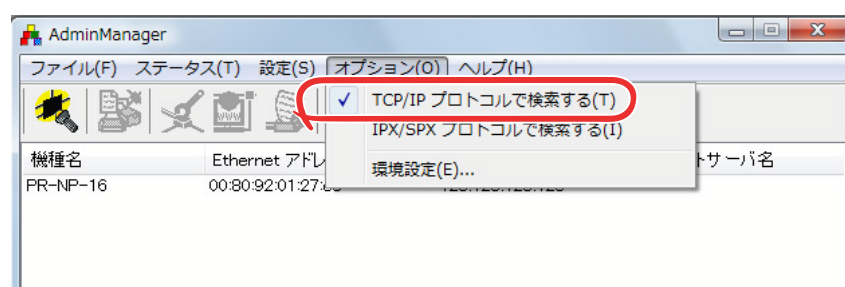
- ・ ツールバーの「検索」をクリックする



上記の方法以外に、AdminManagerは定期的にネットワーク上のプリントサーバを検索するよう設定されています。

## プリントサーバとの通信に使用するプロトコルについて

AdminManagerを起動しているコンピュータはプリントサーバとTCP/IPプロトコルを使用して通信します。検索しても、目的のプリントサーバが一覧に表示されない場合は、メニューバーの「オプション」メニューで「TCP/IPプロトコルで検索する」にチェックマークが入っていることを初めに確認してください。



それでも表示されない場合は、[「7 故障かな？と思ったときは」](#)の[「Windows環境での障害 \(TCP/IP\)」\(105ページ\)](#)を参照して問題を解決してください。

## パスワードを設定する

プリントサーバの管理者以外の利用者に、プリントサーバの各種設定の変更およびプリントサーバの初期化などの操作を行わせないため、パスワードによるプリントサーバへのアクセス制限を設けることができます。

### 重要

出荷時および初期化直後のプリントサーバのパスワードは、「空白」（なにも設定されていない状態）です。なお、ユーザ名は、「root」で固定の設定となっています。

パスワードによって以下の操作が保護されます。

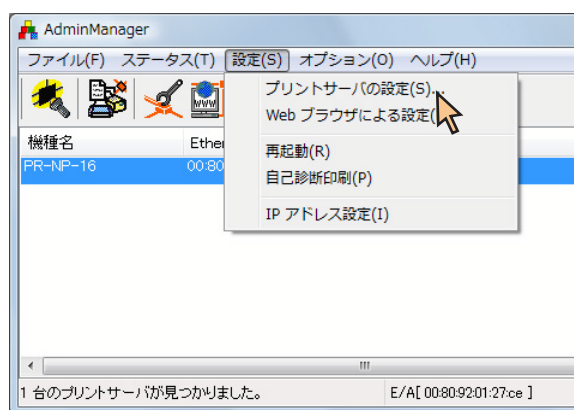
- ・ [プリントサーバ設定] 画面内の各種設定変更
- ・ IPアドレスの変更
- ・ プリントサーバの初期化（初期化の実行には常にパスワードの入力が必要です）

パスワードは、[設定]メニューの[プリントサーバの設定]を選択して表示される[プリントサーバ設定]の[General]シートで登録・変更ができます。

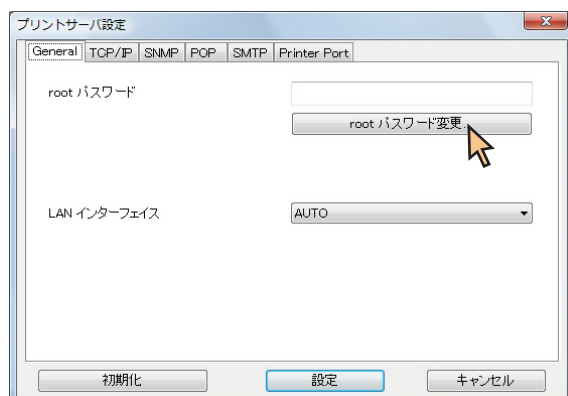
1 AdminManagerを起動します（[「AdminManagerの起動と終了」](#)（66ページ）参照）。

2 一覧から設定するプリントサーバを選択して、メニューバーから[設定]メニューの[プリントサーバの設定]を選択します。

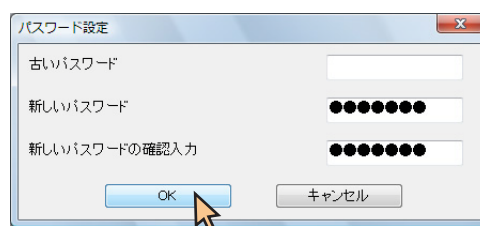
[プリントサーバ設定] ダイアログボックスの [General] シートが表示されます。



3 [rootパスワード変更] をクリックします。

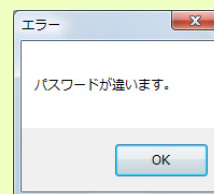


4 [パスワード設定] ダイアログボックスに、[新しいパスワード]と[新しいパスワードの確認入力]を入力し、[OK]をクリックします。



### チェック

- ・ パスワードは最大7文字の半角英数文字です。アルファベットは大文字と小文字を区別します。
- ・ パスワードを登録済みの場合は、[古いパスワード]に現在登録しているパスワードを入力してください（工場出荷時の状態の場合は、[古いパスワード]欄は空白のままとして新しいパスワードを入力します）。
- ・ 古いパスワードが異なっている場合、または新しいパスワードと確認入力欄に入力したパスワードが間違っていた場合は、警告メッセージが表示されます。正しく入力し直してください。

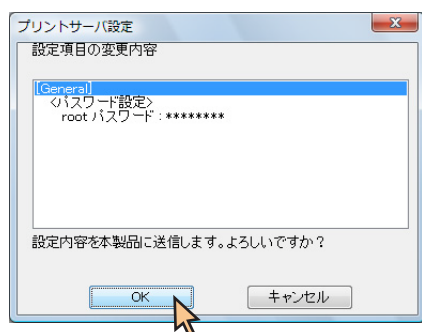


古いパスワードの入力に間違いがあった場合の表示例

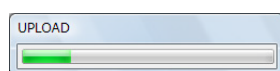
- 5 [プリントサーバ設定] で [設定] をクリックします。  
設定変更した内容が表示されます。



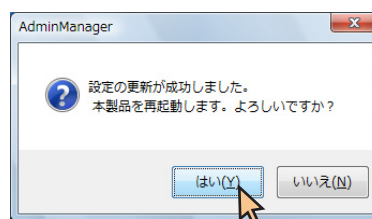
- 6 [OK] をクリックします。



- 7 [OK] をクリックします。  
プリントサーバに新しいパスワードが送信されます。しばらくお待ちください。

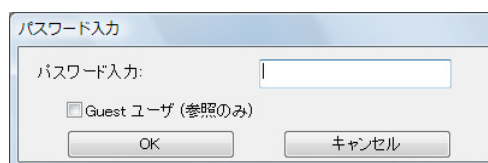


- 8 [はい] をクリックします。  
プリントサーバを再起動すると、新しいパスワードが有効になります。



次回から、AdminManagerで以下の設定の際にパスワードの入力が要求されます。ここで設定したパスワードを入力して、AdminManagerを使用してください。

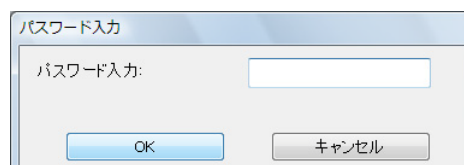
[プリントサーバ設定] ダイアログボックスを表示しようとした場合



#### ✓ チェック

「Guest ユーザ (参照のみ)」チェックボックスをチェックした場合は、設定情報を閲覧することはできませんが、設定内容の変更およびプリントサーバの初期化はできません。

IPアドレスを変更しようとした場合、および [プリントサーバ設定] ダイアログボックスの [初期化] をクリックした場合



#### ✓ チェック

[プリントサーバ設定] ダイアログボックスの [初期化] をクリックした場合は、常にパスワードの入力が必要です。

## IPアドレスを手動で設定する

本製品にIPアドレスを設定する方法について説明します。

### ✓チェック

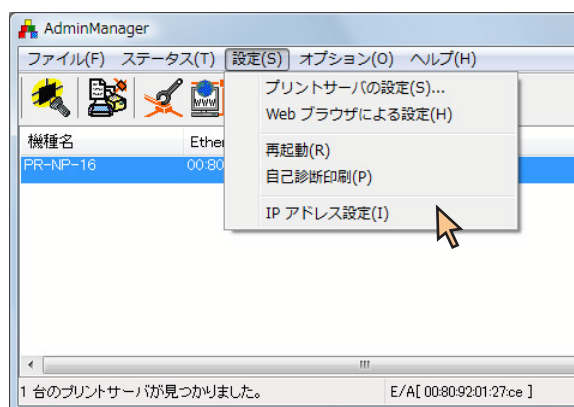
- 本設定を行う前に Ethernetアドレスを控えてください。Ethernetアドレスは、自己診断印刷および本体の裏面に記載されています。  
(例：00:80:92:01:11:17)
- ここで説明する手順の他に、[プリントサーバ設定] ダイアログボックスの [TCP/IP] シートでもIPアドレスの設定を変更することができます。

AdminManagerを使用したIPアドレス設定方法を説明します。

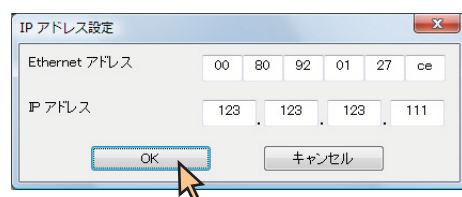
1 AdminManagerを起動します（「[AdminManagerの起動と終了](#)」(66ページ) 参照）。

2 一覧から設定するプリントサーバを選択して、メニューバーから[設定]メニューの [IPアドレス設定] を選択します。

IPアドレス設定ツールが起動します。



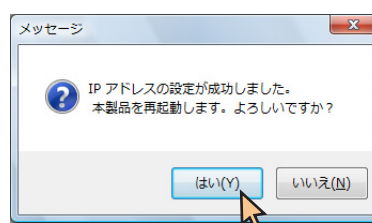
3 [IPアドレス] 欄に新しいIPアドレスを入力して、[OK] をクリックします。



### ✓チェック

Ethernetアドレスは変更できません。

4 設定したIPアドレスを有効にするため[はい]をクリックしてプリントサーバを再起動します。

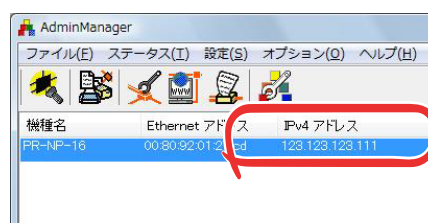


### ✓チェック

- AdminManager から再起動した後は、プリントサーバおよびプリンタの電源をOFFにし、再度電源をONにしてください。
- 本設定ツールを使用して設定した IPアドレスは、製品に設定値として登録されるため、次に製品を起動したときに設定する必要はありません。

IPアドレスの設定が正常に終了しなかった場合、エラーメッセージが表示されます。設定する製品の Ethernetアドレスと IPアドレスを再度確認して、設定してください。

5 ツールバーの [検索] をクリックして、再検索されたプリントサーバのIPアドレスが変更された値になっていることを確認します。



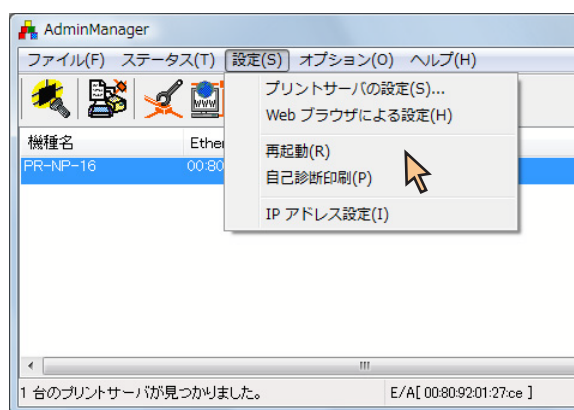
## プリントサーバを再起動する

目的のプリントサーバをAdminManagerから手動で再起動させることができます。

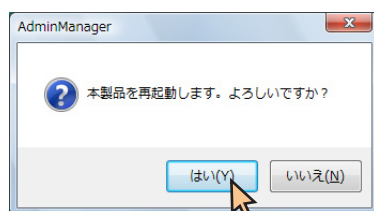
### 重要

プリントサーバを介してプリンタが印刷中の間は再起動しないでください。

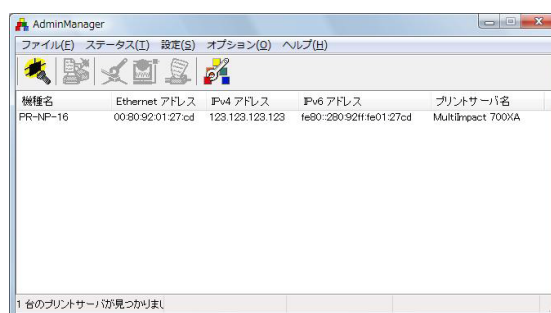
- 1 AdminManagerを起動します（[「AdminManagerの起動と終了」](#)（66ページ）参照）。
- 2 一覧から再起動するプリントサーバを選択して、メニューバーから「設定」メニューの「再起動」を選択します。  
目的のプリントサーバをマウスで右クリックして表示されるメニューからも再起動させることができます。



- 3 「はい」をクリックします。  
プリントサーバが起動するまでしばらく待ってください。



- 4 しばらくしてから、プリントサーバを再検索してリスト上に表示されることを確認します。  
プリントサーバの検索については、[「プリントサーバを検索する」](#)（74ページ）を参照してください。





## プリントサーバを初期化する

プリントサーバの設定を工場出荷時の状態に戻します。

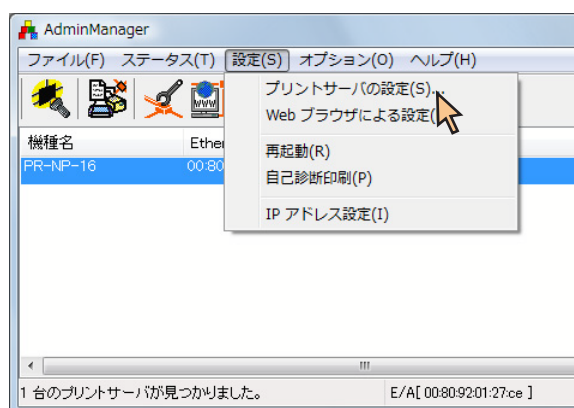
### 重要

初期化を実行する前に「[設定内容を確認する](#)」(100ページ)を参照して、現在のプリントサーバの設定状態を記録またはコンピュータにファイルとして保存してください。

1 AdminManagerを起動します（「[AdminManagerの起動と終了](#)」(66ページ)参照）。

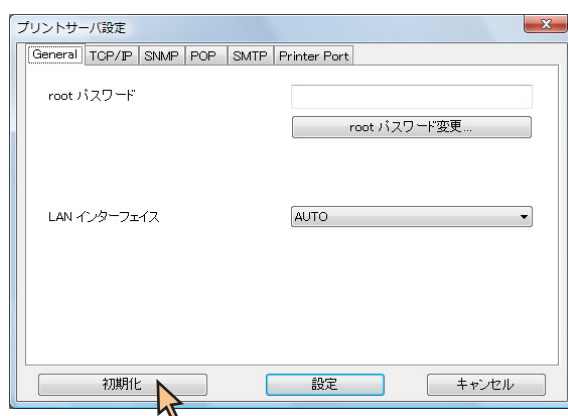
2 一覧から初期化するプリントサーバを選択して、メニューバーから「設定」メニューの「プリントサーバの設定」を選択します。

「プリントサーバ設定」ダイアログボックスの「General」シートが表示されます。

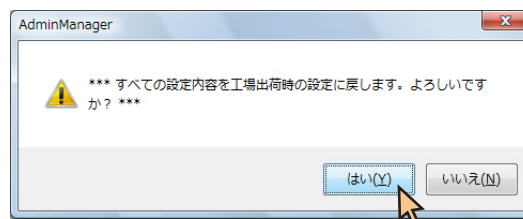


3 「初期化」をクリックします。

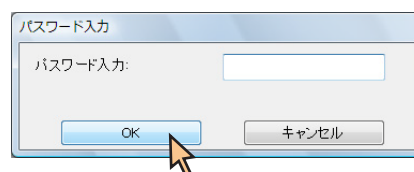
「初期化」のボタンはどのシートにもあります。



4 「はい」をクリックします。



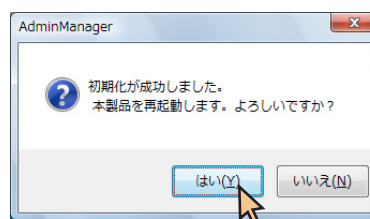
5 プリントサーバに登録しているパスワードを入力し、「OK」をクリックします。



### チェック

工場出荷時のパスワードは、「空白」（なにも設定されていない状態）です。

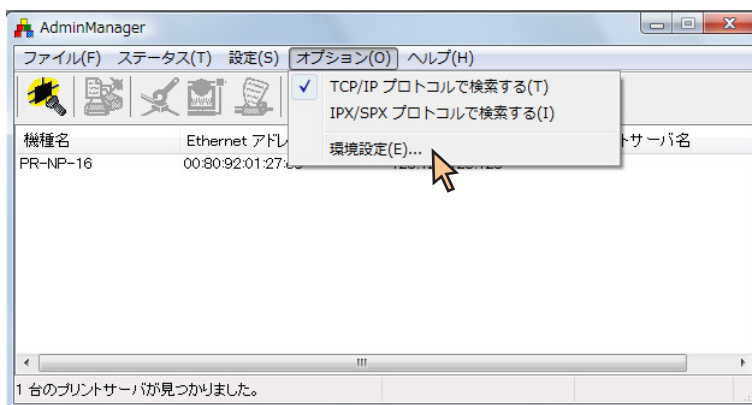
6 「はい」をクリックします。



7 「[2 ソフトウェアのインストール](#)」の「[Quick Setup](#)」(12ページ)を参照してプリントサーバの初期セットアップをします。

## AdminManagerの環境を設定する

AdminManagerのメニューバーから「オプション」メニューの「環境設定」を選択すると、AdminManagerの環境設定が表示されます。設定を終了したら、「OK」をクリックしてください。入力した設定値を破棄する場合は、「キャンセル」をクリックしてください。



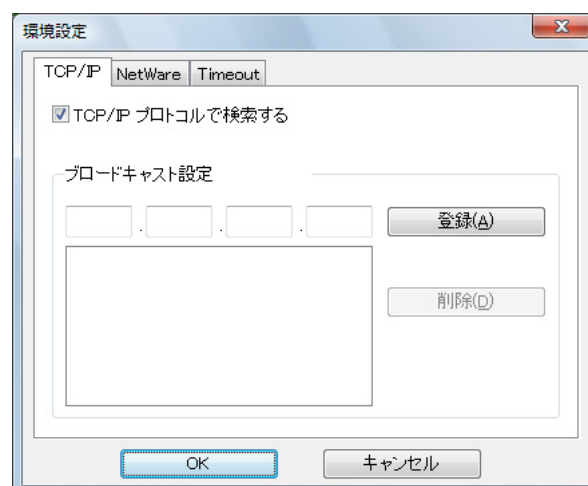
### [TCP/IP]シート

[TCP/IP] シートでは、TCP/IPでプリントサーバを検索する際の狭域ブロードキャストアドレスを設定します。[ブロードキャスト設定]の入力欄にブロードキャストアドレスを入力して「登録」をクリックします。

#### ✓ チェック

- ・ 「TCP/IP プロトコルを使用する」のチェックを外すと、TCP/IPプロトコルでプリントサーバを検索できません。
- ・ ブロードキャストIPアドレスは、複数登録することができます。

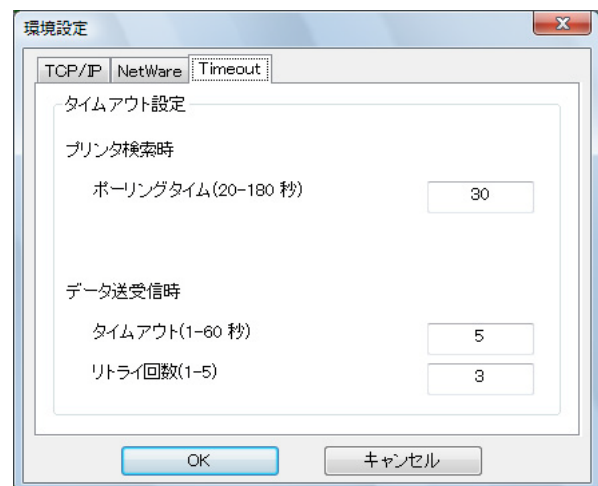
削除したい設定がある場合は、削除したいブロードキャストアドレスを選択して「削除」をクリックしてください。



## [Timeout]シート

[Timeout] シートでは、プリントサーバとの通信に関する設定を行います。

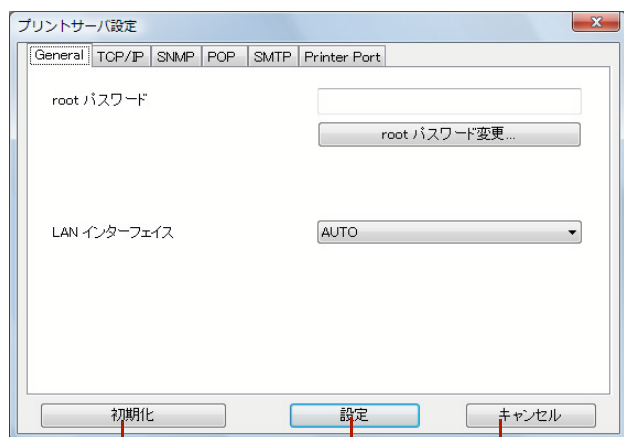
- ・ [ポーリングタイム]  
AdminManagerが自動的に再検索を行う時間の間隔を秒単位で設定します。
- ・ [タイムアウト]  
AdminManagerとプリントサーバの通信におけるタイムアウト時間を秒単位で設定します
- ・ [リトライ]  
AdminManagerとプリントサーバの通信におけるリトライ回数を設定します。



# プリントサーバの詳細設定

AdminManagerで、設定をする場合には [AdminManager] を起動し、メニューバーから [設定] メニューの [プリントサーバの設定] を選択してプリントサーバの詳細設定を行います。このときに設定する項目として主に以下の7枚のシートがあります。

設定内容に併せてシートを選択し、設定してください。



プリントサーバの  
初期化をします  
(79ページ参照)

現在の設定をプリント  
サーバに送信します

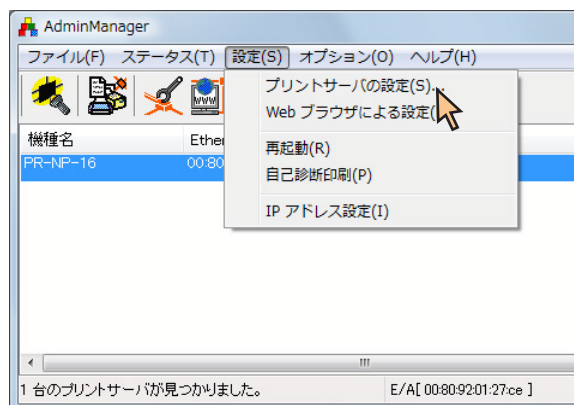
現在の設定をキャンセル  
して [プリントサーバ設  
定] を閉じます

- ・ [General] ([83ページ](#))
- ・ [TCP/IP] ([84ページ](#))
- ・ [SNMP] ([86ページ](#))
- ・ [POP] ([87ページ](#))
- ・ [SMTP] ([89ページ](#))
- ・ [PrinterPort] ([91ページ](#))

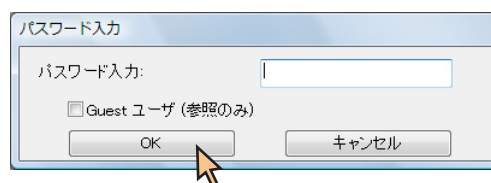
## 【プリントサーバの設定】の表示方法

AdminManagerの [プリントサーバの設定] を表示する方法について説明します。表示後の各種シートの説明については、この後の説明を参照してください。設定完了後、プリントサーバへの送信方法については、[\[パスワードを設定する\] \(75ページ\)](#) を参考に操作してください。

- 1 AdminManagerを起動します ([「AdminManagerの起動と終了」 \(66ページ\)](#) 参照)。
- 2 一覧から設定するプリントサーバを選択して、メニューバーから [設定] メニューの [プリントサーバの設定] を選択します。  
[プリントサーバ設定] ダイアログボックスの [General] シートが表示されます。



- 3 [パスワード入力] ダイアログボックスが表示された場合は、プリントサーバに登録しているパスワードを入力して [OK] をクリックします。



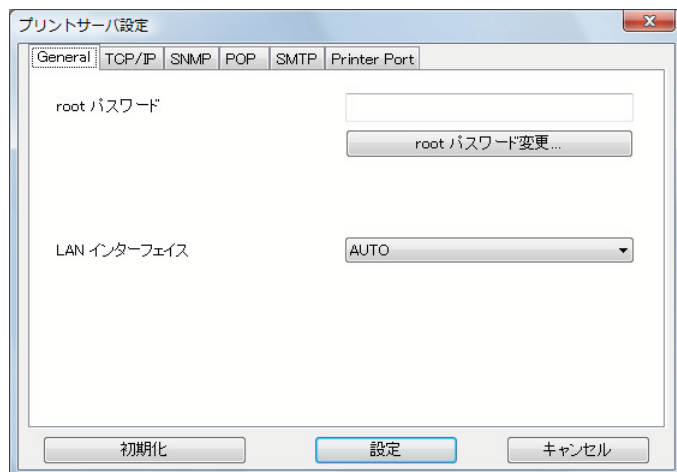
### ✓ チェック

- ・ 入力するアルファベットは大文字と小文字を区別します。
- ・ 工場出荷時のパスワードは、「空白」(なにも設定されていない状態) です。
- ・ 「Guestユーザ (参照のみ)」チェックボックスをチェックした場合は、設定情報を閲覧することはできますが、設定内容の変更およびプリントサーバの初期化はできません。

## Generalを設定する

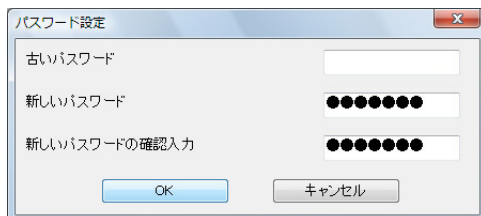
[General] タブをクリックすると [General] シートを表示します。

これらの設定は、プリントサーバを使用する上で必要な項目ですので、ネットワーク管理者に確認した上で設定または変更を行ってください。



## 各項目の説明

- ・ [rootパスワード]  
プリントサーバの管理者パスワードをASCII文字列で設定します。このパスワードは、TELNETおよびAdminManagerで設定変更の認証パスワードとして使用されます。



- ー [古いパスワード／新しいパスワード／新しいパスワードの確認]  
プリントサーバの管理者パスワードをASCII文字列で設定します。このパスワードは、TELNETおよびAdminManagerで設定変更の認証パスワードとして使用されます。

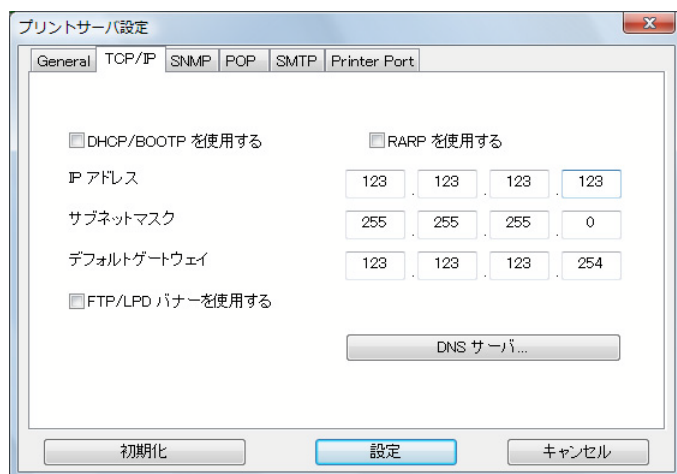


- ・ パスワードは最大7文字の半角英数文字です。アルファベットは大文字と小文字を区別します。
- ・ パスワードを登録済みの場合は、[古いパスワード] に現在登録しているパスワードを入力してください（工場出荷時の状態の場合は、[古いパスワード] 欄は空白のままとして新しいパスワードを入力します）。
- ・ 古いパスワードが異なっている場合、または新しいパスワードと確認入力欄に入力したパスワードが間違っていた場合は、警告メッセージが表示されます。正しく入力し直してください。

- ・ [LANインターフェイス]  
物理ネットワークの種別を設定します。通常はAUTOで使用してください。プリントサーバの電源投入時にプリントサーバが接続されるイーサネットハブ（HUB）のLINKランプが点灯しない場合は、この設定を接続イーサネット（HUB）のネットワーク種別に変更します。

## TCP/IPを設定する

AdminManagerのメニューバーから「設定」メニューの「プリントサーバの設定」を選択し、「TCP/IP」シートを開きます。これらの設定は、TCP/IP環境でご利用になる上で最も重要な項目ですので、ネットワーク管理者に確認した上で設定または変更を行ってください。



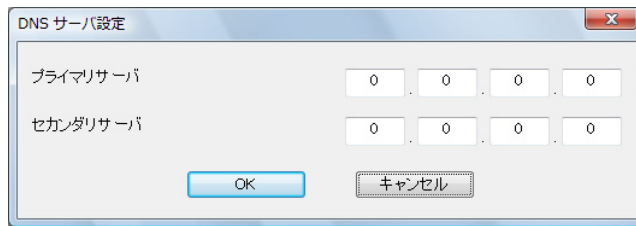
### 各項目の説明

- ・ [DHCP/BOOTPを使用する]  
DHCP/BOOTPプロトコルの動作を禁止／許可します。DHCP/BOOTPは起動時にDHCPサーバまたはBOOTPサーバよりIPアドレスの取得を行うプロトコルです。プリントサーバのIPアドレスをDHCP/BOOTPによって設定するためには、サブネットワーク内に適切に設定されたDHCPまたはBOOTPサーバが稼動していなければなりません。プリントサーバはDHCPとBOOTPを自動認識し、先に応答のあったIPアドレスを自分のアドレスとして採用します。
- ・ [RARPを使用する]  
RARPプロトコルの動作を禁止／許可します。RARPは起動時にRARPサーバよりIPアドレスの取得を行うプロトコルです。プリントサーバのIPアドレスをRARPによって設定するためには、サブネットワーク内に適切に設定されたRARPサーバが稼動していなければなりません。

RARPによって設定されたIPアドレスはプリントサーバの動作には反映されますが、プリントサーバの記憶保存領域へ設定されません。プリントサーバの電源をOFFにすることにより、自動的にそのIPアドレスは消去されます。次の起動時以降もそのIPアドレスを用いて起動するには、Quick Setup、AdminManager、TELNETのいずれかによって固定したIPアドレスとしてプリントサーバに手動で設定する必要があります。

- ・ [IPアドレス]  
プリントサーバのIPアドレスを設定します。設定値は、10進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。
- ・ [サブネットマスク]  
プリントサーバのサブネットマスクを設定します。設定値は、10進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。0.0.0.0を設定するとこの項目は無効になり、IPアドレスに応じたサブネットマスクが自動的に使用されます。
- ・ [デフォルトゲートウェイ]  
ゲートウェイのIPアドレスを設定します。設定値は、10進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。ゲートウェイはプリントサーバと同じサブネットワーク内に存在しなければなりません。0.0.0.0を設定するとこの項目は無効になります。
- ・ [FTP/LPDバナーを使用する]  
LPRやFTPで印刷する場合にバナーページを出力するかどうかを設定します。

- ・ [DNSサーバ]



- － [プライマリサーバ]

DNSサーバ（プライマリ）のアドレスを設定します。POP/SMTPサーバ名をIPアドレスで直接設定する場合は、設定する必要はありません。設定値は、10進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。

- － [セカンダリサーバ]

DNSサーバ（セカンダリ）のアドレスを設定します。POP/SMTPサーバ名をIPアドレスで直接設定する場合は、設定する必要はありません。設定値は、10進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。



## SNMPを設定する

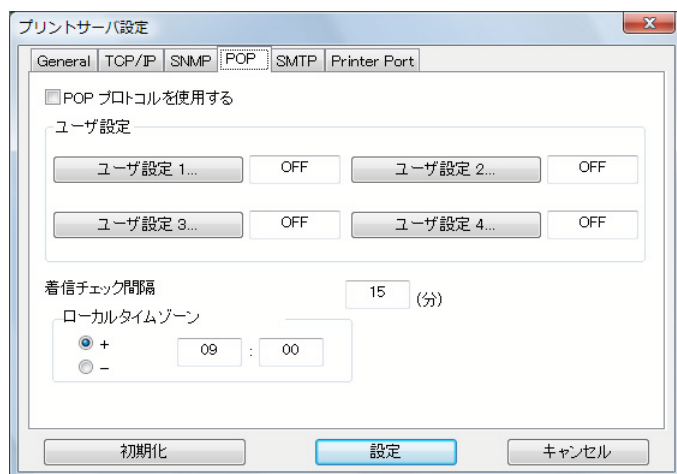
AdminManagerのメニューバーから[設定]メニューの[プリントサーバの設定]を選択し、[SNMP]シートを開きます。これらの設定は、SNMPによる管理システムをご利用になる上で最も重要な項目ですので、ネットワーク管理者に確認した上で設定または変更を行ってください。

### 各項目の説明

- ・ [認証コミュニティ名]  
SNMPの認証コミュニティ名を設定します。このコミュニティ名は、SNMP Set Requestを受け付けるときに認証されます。
- ・ [Trapコミュニティ]  
SNMPのトラップコミュニティを設定します。このコミュニティ名はプリントサーバがトラップを発行するときに使用されます。
- ・ [Trap通知先アドレス]  
SNMPトラップの送信先IPアドレスを設定します。設定値は、10進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。「0.0.0.0」を設定するとこの項目は無効になり、どのような場合でもトラップは発行されなくなります。
- ・ [MIB-II設定項目]
  - － [SysContact]  
MIB-IIオブジェクトのSysContactを設定します。通常は管理者のメールアドレスを設定します。
  - － [SysName]  
MIB-IIオブジェクトのSysNameを設定します。通常はプリントサーバのホスト名またはドメイン名を設定します。
  - － [SysLocation]  
MIB-IIオブジェクトのSysLocaitonを設定します。通常はプリントサーバのある場所を設定します。
- ・ [Enable Authen Trap]  
MIB-IIオブジェクトのEnableAuthenTrapを禁止／許可で設定します。許可に設定すると、SNMPでコミュニティ違反が発生した時、SNMPトラップが「Trap通知先アドレス」で設定したIPアドレスに向けて発信されます。

## メール受信用機能(POP)を設定する

AdminManagerのメニューバーから「設定」メニューの「プリントサーバの設定」を選択し、「POP」シートを開きます。これらの設定は、POPによる管理システムをご利用になる上で最も重要な項目ですので、ネットワーク管理者に確認した上で設定または変更を行ってください。



## 各項目の説明

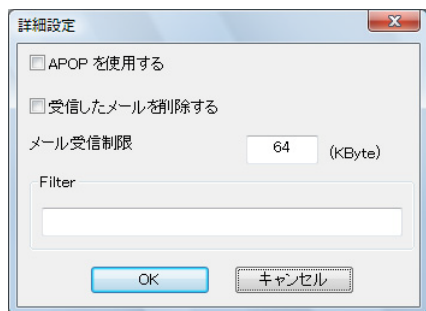
- ・ [POPプロトコルを使用する]  
POPプロトコルの動作を禁止／許可します。動作禁止にするとE-Mailの受信機能が停止します。
- ・ [ユーザ設定]



- ー [ユーザ設定を使用する]  
各ユーザのメール受信機能を禁止／許可します。ENABLEにすると、メール受信間隔で設定された時間毎にメールチェックを実行します。
  - ☐ [POPサーバ名]  
メールサーバのホスト名(またはIPアドレス)を設定します。ドメイン名を使用する場合はDNSサーバの設定が必要です。
  - ☐ [POPユーザ名]  
メールアカウントのログイン名(ユーザ名)を設定します。
  - ☐ [POPパスワード]  
メールサーバに接続する際に使用するパスワードを設定します。
  - ☐ [POPポート番号]  
POPポート番号を設定します。通常はデフォルト値(110)で使用してください。

ー [詳細設定]

POPポート番号を設定します。通常はデフォルト値(110)で使用してください。



☐ [APOPを使用する]

サーバでAPOPの使用／未使用を設定します。APOPを利用するには、メールサーバがAPOPに対応している必要があります。

☐ [受信したメールを削除する]

プリントサーバが受信・印刷したメールをメールサーバ上から削除するかを設定します。添付ファイルのあるメールは、この設定を有効にしてもメールは削除されません。



- ・ 添付ファイルのあるメールは、この設定を[有効]にしても削除されません。
- ・ 添付ファイルのあるメールで、ファイルの拡張子が「.txt」の場合、テキストおよびファイル名、ファイルサイズを印刷します。「.txt」以外のファイルやデータサイズが指定したサイズ以上の場合、ファイル名とサイズのみ印刷します。

☐ [メール受信制限]

指定したサイズ以上のメールを、処理対象から除外します。

処理対象から除外されたメールは、「受信したメールをサーバから削除」の項目をチェックしている場合でも削除されません。この項目に0を設定した場合は、サイズによる制限は行わず、すべてのメールを処理対象とします。

☐ [Filter] (フィルタ設定)

フィルタ設定により特定のメールのみ印刷するように設定します。ヌル(空文字列:デフォルト)の場合は、すべてのメールが印刷の対象になります。フィルタ設定は、タイトル条件(「S:文字列」)、宛先条件(「T:文字列」)、同報宛先条件(「C:文字列」)、送信元条件(「F:文字列」)の4種類のセンテンスをOR条件(「|」)または、AND条件(「&」)で接続した文字列で設定します。

(例) 件名が日報または週報のメールを印刷する。  
S:日報 | S:週報

・ [着信チェック間隔(分)]

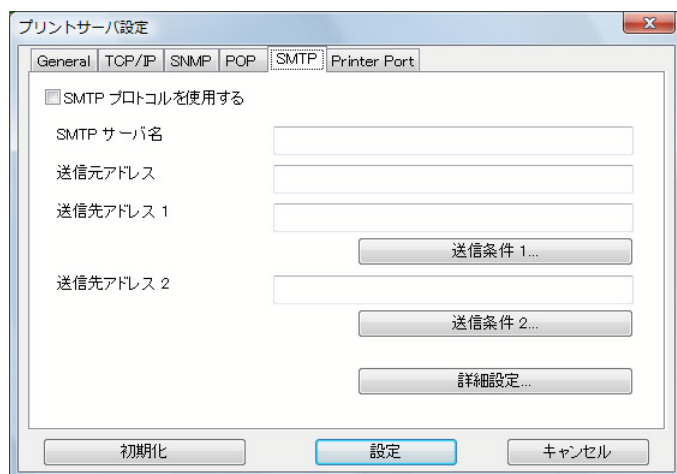
メール受信機能において、メールサーバに着信を問い合わせる間隔を分単位で設定します。

・ [ローカルタイムゾーン]

タイムゾーンを設定します。日本で使用される場合は「+09:00」と設定してください。

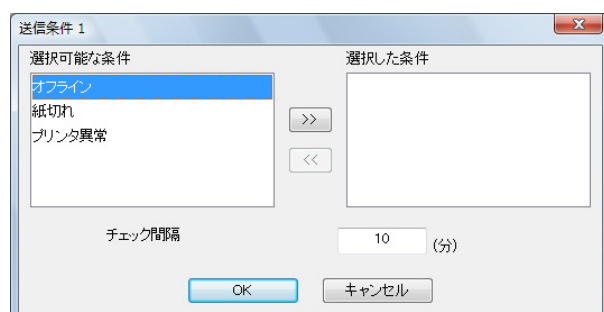
## メール送信機能(SMTP)を設定する

AdminManagerのメニューバーから「設定」メニューの「プリントサーバの設定」を選択し、「SMTP」シートを開きます。これらの設定は、SMTPによる通知機能をご利用になる上で最も重要な項目ですので、ネットワーク管理者に確認した上で設定または変更を行ってください。



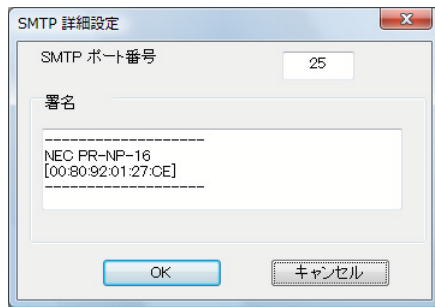
### 各項目の説明

- ・ [SMTPプロトコルを使用する]  
SMTPプロトコルの動作を禁止／許可します。動作禁止にするとE-Mailの送信機能が停止します。
- ・ [SMTPサーバ名]  
SMTPサーバのホスト名を設定します。ホスト名にはドメイン名またはIPアドレスを入力します。ドメイン名を使用する場合はDNSサーバの設定が必要です。
- ・ [送信元アドレス]  
送信元のアドレスを設定します。通常はネットワーク管理者のメールアドレスを設定します。
- ・ [送信先アドレス1／送信先アドレス2]  
送信先のメールアドレスを設定します。2種類のアドレスを指定することができます。
- ・ [送信条件1／送信条件2]  
メール送信トリガとなる条件を選択します。[選択可能な条件]の一覧からトリガとなる条件を選択して[>>]をクリックします。[選択した条件]に移行すると条件が反映されます。条件を削除する場合は、同様に選択して[<<]をクリックして「選択可能な条件」覧に戻します。



- － オフライン.....プリンタがオフラインになったときメールを送信します。
- － 用紙切れ.....プリンタの用紙がなくなったときメールを送信します。
- － プリンタ異常.....プリンタに異常が発生したときメールを送信します。
- － [チェック間隔]  
イベントの記録があるかを一定間隔でチェックします。この間隔を分単位で設定します。この間隔内に1つ以上のイベントが発生した場合、その記録をまとめて送信します。

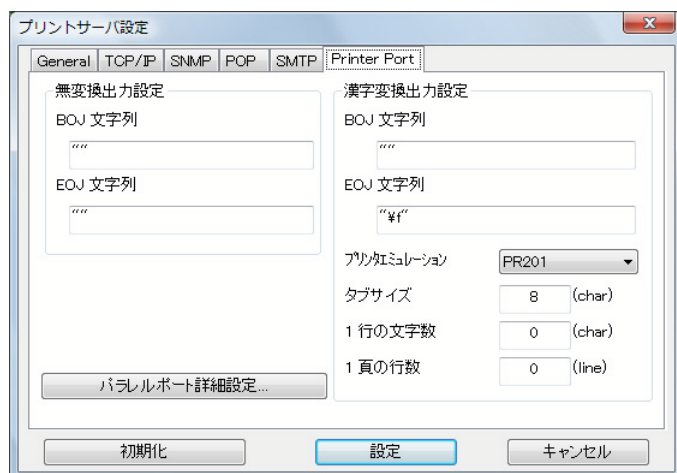
- ・ [SMTP詳細設定]  
[詳細設定] をクリックすると表示されます。



- － [SMTPポート番号]  
SMTPポート番号を設定します。通常はデフォルト値(25)で使用してください。
- － [署名]  
メールの送信メッセージの文末に付加する文字列の内容を設定します。

## プリンタ出力ポートを設定する

AdminManagerのメニューバーから〔設定〕メニューの〔プリントサーバの設定〕を選択し、〔Printer Port〕シートを開きます。ここでは、印刷データの前後に制御コードの文字列を付加したり、漢字フィルタの設定などを行います。



## 各項目の説明

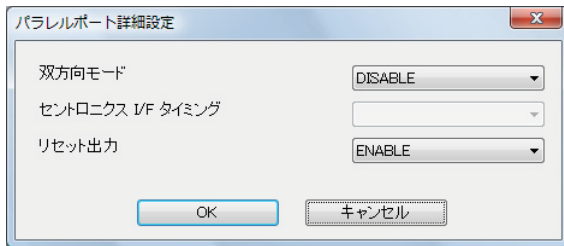
### 無変換出力設定

- ・〔BOJ文字列〕  
直接出力ポート（lpポート）に出力する前に、プリンタに送出する文字列を設定します。印刷前に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。
- ・〔EOJ文字列〕  
直接出力ポート（lpポート）に出力した後に、プリンタに送出する文字列を設定します。印刷後に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。

### 漢字変換出力設定

- ・〔BOJ文字列〕  
漢字フィルタ経由出力ポート（sjis/eucポート）に出力する前に、プリンタに送出する文字列を設定します。印刷前に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。
- ・〔EOJ文字列〕  
漢字フィルタ経由出力ポート（sjis/eucポート）に出力する後に、プリンタに送出する文字列を設定します。印刷後に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。
- ・〔プリンタエミュレーション〕  
プリンタのエミュレーション（PDL）に応じた設定をします。漢字フィルタ経由出力ポート（sjis/euc）に出力する際に、プリンタのエミュレーションに応じたコードに変換します。「PR201」は半角3文字で全角2文字と同じ印字ピッチ、「PR201-E」は半角2文字で全角1文字と同じ印字ピッチです。
- ・〔タブサイズ〕  
漢字フィルタ経由で出力する時のタブコード（0x09）を半角スペース（0x20）に変換する文字数を設定します。この文字数を0にすると、タブ変換処理は行われません。設定値は、0～16です。
- ・〔1行の文字数〕  
漢字フィルタ経由で出力する時の1行の文字数を設定します。設定値は、0～255です。
- ・〔1頁の行数〕  
漢字フィルタ経由で出力する時の1頁の行数を設定します。設定値は、0～255です。

## パラレルポート詳細設定



- ・ [双方向モード]

パラレルポートの動作モードを設定します。双方向モードに設定することで双方向通信をサポートするプリンタより詳細なステータスを取得することができます。



### チェック

PrinterSignalStationの「高度監視」を行う場合は、双方向モードをENABLEに設定してください。  
PrinterSignalStationの「通常監視」を行う場合は、双方向モードをDISABLE（初期設定）に設定してください。

- ・ [リセット出力]

ジョブキャンセル時にリセット（InputPrime）出力をする/しないを設定します。  
この設定は、NEC Print Server PortのRAWポートでPrinterSignalStation対応プリンタドライバを使用して印刷を行う場合に有効です。



### チェック

NEC Print Server PortのLPRポートまたはIPPポートの場合は、本設定に関わらずジョブキャンセル時にInputPrimeを出力します。



## 設定項目一覧

設定項目について説明します。

TELNETで接続した際の対応メニュー名も記載しています。TELNET接続については「[付録 技術情報](#)」の「[TELNETについて](#)」(114ページ)を参照してください。

### General関連

名 称			工場出荷時の設定	説 明
TELNET	Web ページ	Admin-Manager		
Change root Password	root/パスワード変更	root/パスワード	なし (パスワードなし)	プリントサーバの管理者パスワードをASCII 文字列で設定します。このパスワードは、Telnet、Webページ、設定ツールで設定変更の認証パスワードとして使用されます。 <a href="#">→83ページ</a>

## TCP/IP関連

名 称			工場出荷時の設定	説 明	
TELNET	Web ページ	Admin-Manager			
DHCP/BOOTP	DHCP/BOOTP	DHCP/BOOTPを使用する	DISABLE	DHCP/BOOTPプロトコルの動作を禁止／許可します。 DHCP/BOOTPは起動時にDHCPサーバまたはBOOTPサーバよりIP アドレスの取得を行うプロトコルです。プリントサーバのIPアドレスをDHCP/BOOTPによって設定するためには、サブネットワーク内に適切に設定されたDHCPまたはBOOTPサーバが稼動していなければなりません。プリントサーバはDHCPとBOOTPを自動認識し、先に応答のあったIPアドレスを自分のアドレスとして採用します。	→ <a href="#">84ページ</a>
RARP	RARP	RARPを使用する	DISABLE	RARPプロトコルの動作を禁止／許可します。 RARPは起動時にRARPサーバよりIPアドレスの取得を行うプロトコルです。プリントサーバのIPアドレスをRARPによって設定するためには、サブネットワーク内に適切に設定されたRARPサーバが稼動していなければなりません。	→ <a href="#">84ページ</a>
HTTP	—	—	ENABLE	Webサーバの起動と休止を設定します。Webブラウザによってプリントサーバやプリンタのステータスなどを確認できないようにするためにWebサーバを休止させることができます。	—
IP Address	IPアドレス	IPアドレス	0.0.0.0	プリントサーバのIPアドレスを設定します。設定値は、10進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で与えます。	→ <a href="#">84ページ</a>
Subnet Mask	サブネットマスク	サブネットマスク	0.0.0.0	プリントサーバのサブネットマスクを設定します。設定値は、10進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で与えます。0.0.0.0 を設定するとこの項目は無効になり、IP アドレスに応じたサブネットマスクが自動的に使用されます。	→ <a href="#">84ページ</a>
Default Gateway	デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	ゲートウェイの IP アドレスを設定します。設定値は、10進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で与えます。ゲートウェイはプリントサーバと同じサブネットワーク内に存在しなければなりません。0.0.0.0 を設定するとこの項目は無効になります。	→ <a href="#">84ページ</a>
Use FTP/LPD Banner	FTP/LPDバナーを使用する	FTP/LPDバナーを使用する	NO	LPRやFTPで印刷する場合にバナーページを出力するかどうかが設定します。	→ <a href="#">84ページ</a>
Primary Server	プライマリサーバ	プライマリサーバ	0.0.0.0	DNSサーバ（プライマリ）のアドレスを設定します。POP/SMTPサーバ名をIPアドレスで直接設定する場合は、設定する必要はありません。設定値は、10進数4桁で「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定します。	→ <a href="#">85ページ</a>
Secondary Server	セカンダリサーバ	セカンダリサーバ	0.0.0.0	DNSサーバ（セカンダリ）のアドレスを設定します。POP/SMTPサーバ名をIPアドレスで直接設定する場合は、設定する必要はありません。設定値は、10進数4桁で「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定します。	→ <a href="#">85ページ</a>

## SNMP関連

名 称			工場出荷時の設定	説 明	
TELNET	Web ページ	Admin-Manager			
Authentic Community	認証コミュニティ名	認証コミュニティ名	""public""	SNMPの認証コミュニティ名を設定します。このコミュニティ名は SNMP Set Requestを受け付けるときに認証されます。 備考:パスワード扱いのため、""*""で表示されます。	<a href="#">→86ページ</a>
Trap Community	Trapコミュニティ名	Trapコミュニティ名	""public""	SNMPのトラップコミュニティを設定します。このコミュニティ名はプリントサーバがトラップを発行するときに使用されます。	<a href="#">→86ページ</a>
Trap Address (IP)	Trap通知先アドレス	Trap通知先アドレス	0.0.0.0	SNMPトラップの送信先IPアドレスを設定します。設定値は、10進数4桁で「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定します。「0.0.0.0」を設定するとこの項目は無効になり、いかなる場合でもトラップは発行されなくなります。	<a href="#">→86ページ</a>
SysContact	SysContact	Sys Contact	""""	MIB-IIオブジェクトのSysContactを設定します。通常は管理者のメールアドレスを設定します。	<a href="#">→86ページ</a>
SysName	SysName	SysName	""NEC-XXXXXX""	MIB-IIオブジェクトのSysNameを設定します。通常はプリントサーバのホスト名またはドメイン名を設定します。	<a href="#">→86ページ</a>
SysLocation	SysLocation	Sys Location	""""	MIB-IIオブジェクトのSysLocaitonを設定します。通常はプリントサーバのある場所を設定します。	<a href="#">→86ページ</a>
EnableAuthen Trap	EnableAuthenTrap	Enable AuthenTrap	2	MIB-IIオブジェクトのEnableAuthenTrapを許可/禁止で設定します。許可に設定すると、SNMPでコミュニティ違反が発生した時、SNMPトラップが「Trap通知先アドレス」で設定した IPアドレスに向けて発信されます。	<a href="#">→86ページ</a>

## POP関連

名 称			工場出荷時 の設定	説 明	
TELNET	Web ページ	Admin- Manager			
POP Protocol	POPプロトコル	POPプロトコルを使用する	DISABLE	POPプロトコルの動作を禁止/許可します。動作禁止にするとE-Mailの受信機能が停止します。	→ <a href="#">87ページ</a>
Check Interval (min.)	着信チェック間隔(分)	着信チェック間隔(分)	15	メール受信機能において、メールサーバに着信を問い合わせる間隔を分単位で設定します。	→ <a href="#">88ページ</a>
Local Time Zone	ローカルタイムゾーン	ローカルタイムゾーン	""+09:00""	タイムゾーンを設定します。日本で使用される場合は""+09:00""と設定してください。	→ <a href="#">88ページ</a>
User Profile	ユーザ設定	ユーザ設定を使用にする	DISABLE	各ユーザのメール受信機能を禁止/許可します。ENABLEにすると、メール受信間隔で設定された時間毎にメールチェックを実行します。	→ <a href="#">87ページ</a>
POP Server Name	POPサーバ名	POPサーバ名	""""	メールサーバのホスト名（またはIPアドレス）を設定します。ドメイン名を使用する場合はDNSサーバの設定が必要です。	→ <a href="#">87ページ</a>
POP User Name	POPユーザ名	POPユーザ名	""""	メールアカウントのログイン名（ユーザ名）を設定します。	→ <a href="#">87ページ</a>
POP Password	POPパスワード	POPパスワード	""""	メールサーバに接続する際に使用するパスワードを設定します。	→ <a href="#">87ページ</a>
POP Port Number	POPポート番号	POPポート番号	110	POPポート番号を設定します。通常はデフォルト値（110）で使用してください。	→ <a href="#">87ページ</a>
Use APOP	APOPを使用する	APOPを使用する	NO	サーバでAPOPの使用/未使用を設定します。APOPを利用するには、メールサーバがAPOPに対応している必要があります。	→ <a href="#">88ページ</a>
Delete Mail after Retrieve	受信したメールを削除する	受信したメールを削除する	NO	プリントサーバが受信・印刷したメールをメールサーバ上から削除するかを設定します。添付ファイルのあるメールは、この設定を有効にしてもメールは削除されません。	→ <a href="#">88ページ</a>
Maximum Retrieve(Kbyte)	メール受信制限 (KByte)	メール受信制限	64	指定したサイズ以上のメールを、処理対象から除外します。処理対象から除外されたメールは、「受信したメールをサーバから削除」の項目をチェックしている場合でも削除されません。この項目に0を設定した場合は、サイズによる制限は行わず、すべてのメールを処理対象とします。	→ <a href="#">88ページ</a>
Filter settings	フィルタ設定	Filter	""""	フィルタ設定により特定のメールのみ印刷するように設定します。ヌル（空文字列:デフォルト）の場合は、全てのメールが印刷の対象になります。フィルタ設定は、タイトル条件（""S:文字列""）、宛先条件（""T:文字列""）、同報宛先条件（""C:文字列""）、送信元条件（""F:文字列""）の4種類のセンテンスをOR条件（"" ""）または、AND条件（""&""）で接続した文字列で設定します。	→ <a href="#">88ページ</a>

## SMTP関連

名 称			工場出荷時の設定	説 明	
TELNET	Web ページ	Admin-Manager			
SMTP Protocol	SMTP プロトコル	SMTP プロトコルを使用する	DISABLE	SMTPプロトコルの動作を禁止／許可します。動作禁止にするとE-Mailの送信機能が停止します。	→ <a href="#">89ページ</a>
SMTP Server Name	SMTP サーバ名	SMTP サーバ名	""	SMTPサーバのホスト名を設定します。ホスト名にはドメイン名またはIPアドレスを入力します。ドメイン名を使用する場合はDNSサーバの設定が必要です。	→ <a href="#">89ページ</a>
From Address	送信元アドレス	送信元アドレス	""	送信元のアドレスを設定します。通常はネットワーク管理者のメールアドレスを設定します。	→ <a href="#">89ページ</a>
To Address	送信アドレス	送信先アドレス1/2	""	送信先のメールアドレスを設定します。2種類のアドレスを指定することができます。	→ <a href="#">89ページ</a>
Offline	オフライン	オフライン	OFF	プリンタがオフラインになったときメールを送信します。	→ <a href="#">89ページ</a>
Paper Empty	用紙切れ	用紙切れ	OFF	プリンタの用紙がなくなったときメールを送信します。	→ <a href="#">89ページ</a>
Fault	プリンタ異常	プリンタ異常	OFF	プリンタに異常が発生したときメールを送信します。	→ <a href="#">89ページ</a>
Check Interval(min.)	チェック間隔(分)	チェック間隔	10	イベントの記録があるかを一定間隔でチェックします。この間隔を分単位で設定します。この間隔内に1つ以上のイベントが発生した場合、その記録をまとめて送信します。	→ <a href="#">89ページ</a>
SMTP Port Number	SMTPポート番号	SMTPポート番号	25	SMTPポート番号を設定します。通常はデフォルト値（25）で使用してください。	→ <a href="#">90ページ</a>
Signature Line1	署名1行目	署名	""----- -----""	メールの送信メッセージの文末に付加する文字列の内容を設定します。	→ <a href="#">90ページ</a>
Signature Line2	署名2行目	署名	""NEC PR- NP-XX""	メールの送信メッセージの文末に付加する文字列の内容を設定します。	→ <a href="#">90ページ</a>
Signature Line3	署名3行目	署名	""[00:80:92: xx:xx:xx]"" (xx:xx:xxはEthernetアドレスの下6桁)	メールの送信メッセージの文末に付加する文字列の内容を設定します。	→ <a href="#">90ページ</a>
Signature Line4	署名4行目	署名	""----- -----""	メールの送信メッセージの文末に付加する文字列の内容を設定します。	→ <a href="#">90ページ</a>

## Printer Port関連

名 称			工場出荷時の設定	説 明	
TELNET	Web ページ	Admin-Manager			
BOJ String (lp)	BOJ文字列(lp)	BOJ 文字列	""""	直接出力ポート (lpポート) に出力する前に、プリンタに送出する文字列を設定します。印刷前に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。	→ <a href="#">91ページ</a>
EOJ String (lp)	EOJ文字列(lp)	EOJ 文字列	""""	直接出力ポート (lpポート) に出力した後に、プリンタに送出する文字列を設定します。印刷後に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。	→ <a href="#">91ページ</a>
BOJ String(sjis/euc)	BOJ文字列(sjis/euc)	BOJ 文字列	""""	漢字フィルタ経由出力ポート (sjis/eucポート) に出力する前に、プリンタに送出する文字列を設定します。印刷前に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。	→ <a href="#">91ページ</a>
EOJ String(sjis/euc)	EOJ文字列(sjis/euc)	EOJ 文字列	""\f""	漢字フィルタ経由出力ポート (sjis/eucポート) に出力する後に、プリンタに送出する文字列を設定します。印刷後に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。	→ <a href="#">91ページ</a>
Printer Emulation	プリンタエミュレーション	プリンタエミュレーション	PR201	プリンタのエミュレーション (PDL)に応じた設定をします。漢字フィルタ経由出力ポート(sjis/euc)に出力する際に、プリンタのエミュレーションに応じたコードに変換します。	→ <a href="#">91ページ</a>
TAB Size (char.)	タブサイズ(char.)	タブサイズ	8	漢字フィルタ経由で出力する時のタブコード (0x09)を半角スペース(0x20)に変換する文字数を設定します。この文字数を0にすると、タブ変換処理は行われません。設定値は、0～16です。	→ <a href="#">91ページ</a>
Page Width (char.)	1行の文字数(char.)	1行の文字数	0	漢字フィルタ経由で出力するときの1行の文字数を設定します。設定値は、0～255です。	→ <a href="#">91ページ</a>
Page Length (line)	1ページの行数(line)	1頁の行数	0	漢字フィルタ経由で出力する時の1頁の行数を設定します。設定値は、0～255です。	→ <a href="#">91ページ</a>
Print Port Mode	—	双方向モード	DISABLE	パラレルポートの動作モードを設定します。双方向モードに設定することで双方向通信をサポートするプリンタより詳細なステータスを取得することができます。	→ <a href="#">92ページ</a>
InputPrime OutPut	—	リセット出力	ENABLE	ジョブキャンセル時にInputPrime出力をする/しないを設定します。	→ <a href="#">92ページ</a>
IPv6 Function	IPv6機能	—	ENABLE	IPv6機能の有効/無効を設定します。	—
Session Timeout	—	—	DISABLE	上位からの通信が120秒無応答時に自動的にセッション切断する/しないを設定します。	—

# プリントサーバの状態・設定確認と自己診断印刷の実行

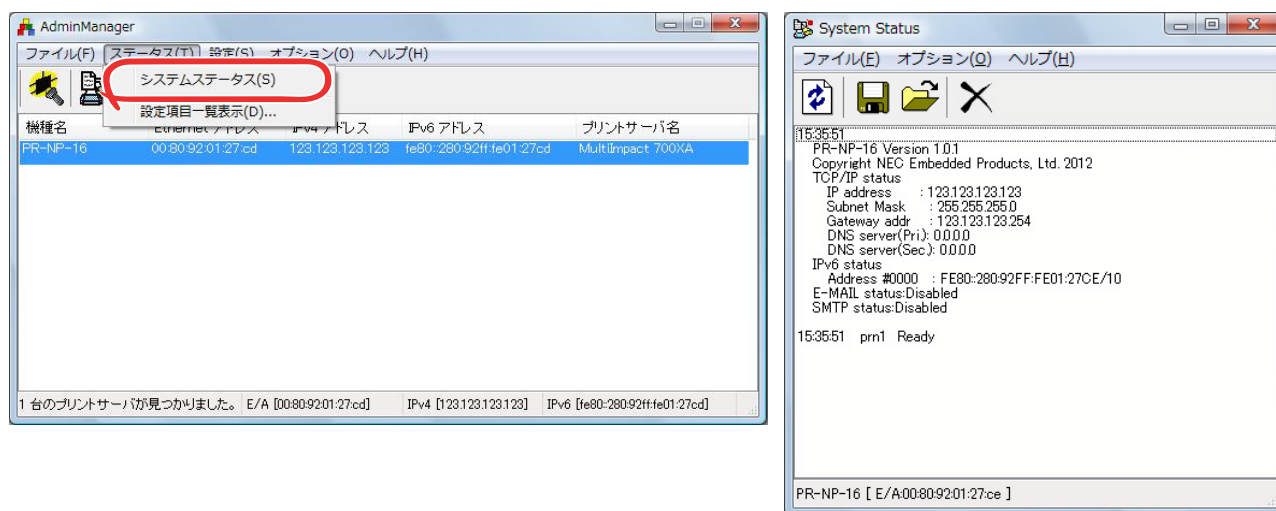
AdminManagerから目的のプリントサーバの状態および設定内容を確認することができます。また、プリントサーバ自身が持つ自己診断印刷を実行させることもできます。

## 重要

- ・ プリントサーバの設定変更または初期化を行う前に設定内容をファイルに保存して管理しておくことをお勧めします。
- ・ プリントサーバの各種設定を行った後に自己診断印刷を実行して、診断内容に異常がないことを確認してください。

## システムステータスを確認する

目的のプリントサーバを選択後、メニューバーから[ステータス]メニューの[システムステータス]を選択すると、システムステータスマニタが表示されます。選択したプリントサーバの動作状態がリアルタイムに表示されます。



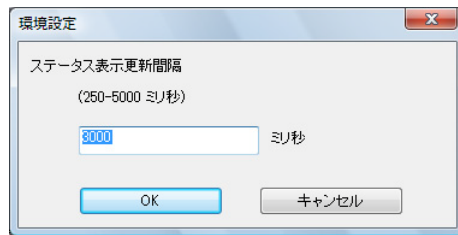
## チェック

製品により表示される項目は異なります。

- ・ [ファイル]
  - － 最新情報の取得  
最新のシステムステータス情報を取得します。
  - － ログの参照  
ファイルに保存されたシステムステータス情報を開きます。
  - － ログの登録  
現在のシステムステータス情報をファイルに保存します。
  - － ログのクリア  
現在のシステムステータス情報をクリアし、最新の情報を取得します。
  - － 終了  
システムステータスマニタを終了します。



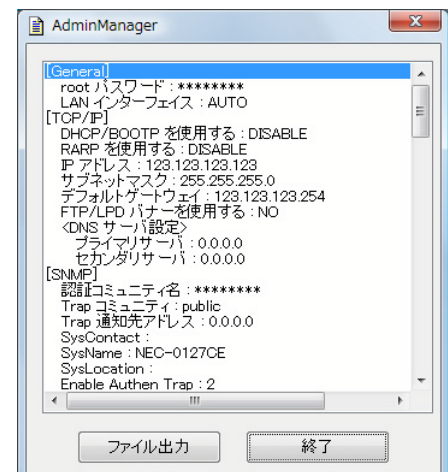
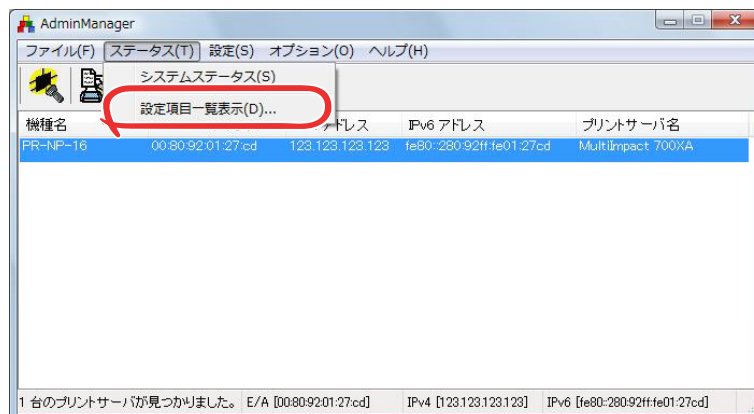
- ・ [オプション]
  - － 環境設定  
ステータスの更新時間を指定します。



- ・ [ヘルプ]
  - － バージョン表示  
システムステータスマニタのバージョン情報を表示します。

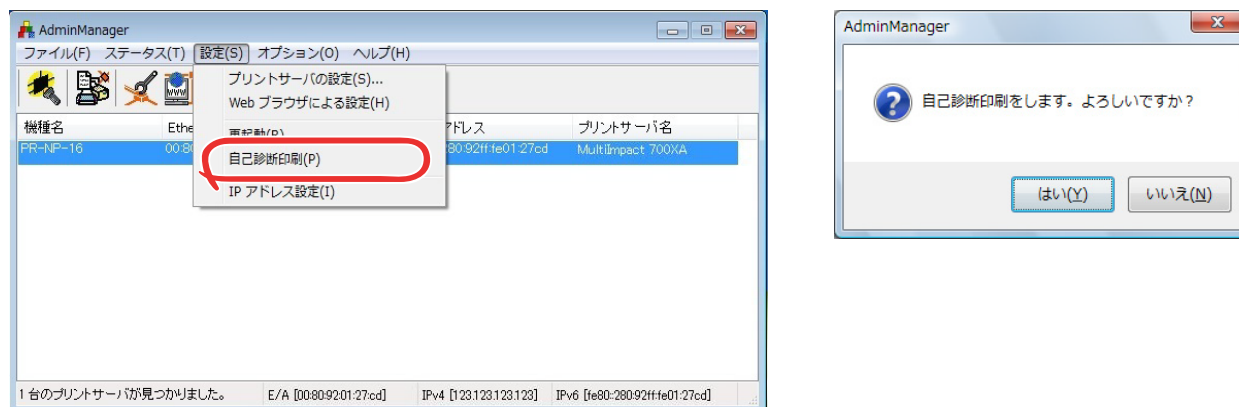
## 設定内容を確認する

目的のプリントサーバを選択後、メニューバーから[ステータス]メニューの[設定項目一覧表示]を選択すると、プリントサーバに設定した各項目の設定値が一覧表示されます。設定内容を保存するには、[ファイル出力]をクリックしてください。プリントサーバの設定内容の管理を行う場合に使用します。



## 自己診断印刷を実行する

目的のプリントサーバを選択後、メニューバーから「オプション」メニューの「自己診断印刷」を選択すると、プリントサーバによる自己診断が実行されます。



自己診断の結果はプリンタにセットした用紙に印刷されます。以下は印刷例です。

```
NEC PR-NP-16 Version 1.0.0
Copyright NEC Embedded Products, Ltd. 2012

*** Diagnostic report ***
ROMCheck : Ok   stat : 98A0 FFFF 0000 0000
RAMCheck  : Ok   stat : 0000 0000 0000 0000
NICCheck  : Ok   addr: 00:80:92:01:27:CE  100BASE-TX
EEPROMCheck : Ok stat : 5E8A 5E8A 0000 0000
```

# 7

## 故障かな？と 思ったときは

この章では、プリントサーバの導入時に想定される障害、思うように印刷できないときの症状と対処方法を以下の項目に分けて、説明します。

- ・ [導入時の障害](#).....103ページ
- ・ [Windows環境での障害（TCP/IP）](#).....105ページ
- ・ [その他の障害](#).....107ページ

プリントサーバが正常に動作しない、AdminManagerで設定ができないなどの障害が発生した場合、自己診断および設定内容の印刷を行うことをお勧めします。

プリンタにデータを送ったのに印刷ができないなどの症状と対処方法を次ページの表に示します。

# 導入時の障害

システムが動作しないときの症状とその対処方法を示します。それぞれの方法に従って対処してください。

症 状	対処方法
CD-ROMを挿入したが、メニューが起動しない	→ お使いのコンピュータがAutorunに対応していない場合は、CD-ROMをセットしてもメニュー画面が表示されません。その場合は、CD-ROMをセットし、ルートディレクトリ（お使いのCD-ROMがDドライブなら、D:\）にある[MISSETUP.EXE]を直接実行してください。
マニュアルを紛失した	→ マニュアルは、次のホームページより参照することができます。 NECコーポレートサイト <a href="http://ipn.nec.com">http://ipn.nec.com</a>
CD-ROMを紛失した	→ CD-ROMに収録されているNEC Print Server User Softwareは、次のホームページよりダウンロードすることができます。 NECコーポレートサイト <a href="http://ipn.nec.com">http://ipn.nec.com</a>
設定ツール（NEC Print Server User Software）の検索でプリントサーバが見つからない	→ プリントサーバのLINK LEDが点灯しているか確認してください。プリントサーバのLINK LEDが点灯していない場合、プリントサーバが正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. プリントサーバを装着したプリンタの電源がONになっていますか？</li> <li>2. プリントサーバを装着しているプリンタ（LANボードの場合）またはプリントサーバ（LANアダプタの場合）の電源がONになっていますか？</li> <li>3. プリンタとLANボードが正しく接続されていますか？</li> <li>4. ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？</li> <li>5. ネットワークケーブルは断線していませんか？</li> <li>6. 稼動しているプリントサーバと接続されたイーサネットハブ（HUB）のLINK LEDが点灯していますか？</li> <li>7. イーサネットハブ（HUB）のポートが故障していませんか？</li> </ol> <p>または、プリントサーバのLINK LEDが点灯しているが、設定ツールの検索でプリントサーバが見つからない場合は、下記内容を確認し、コンピュータの設定およびプリントサーバの設定をやり直してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. プリントサーバにIPアドレスなどのTCP/IP設定をしていますか？</li> <li>2. ファイアウォールの例外設定に登録しましたか？</li> <li>3. プリントサーバに設定したIPアドレスは検索しているコンピュータと同じIPアドレス帯を使用していますか？</li> <li>4. 市販のセキュリティソフトを使っていませんか？</li> </ol>
自己診断印刷ができない	→ Pushスイッチを2秒以上押していますか？ Pushスイッチは5秒程度押してください。  → プリンタは印刷を行う準備ができていますか？（セレクト状態、インタフェースの選択など）  → プリントサーバは動作していますか？ 10BASE LINK LED、100BASE LINK LED、Status LEDが消灯している場合は、再度プリントサーバとプリンタの電源を入れ直してください。
自己診断結果でNGが印字される	→ 以下の内容を参照して、プリントサーバが正しく設置されているか確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. RAM CheckがNGの場合、プリントサーバがプリンタへ正しく取り付けされていない可能性があります。</li> <li>2. EEPROM CheckがNGの場合、プリントサーバがプリンタに正しく取り付けられていない可能性があります。 プリントサーバをいったんプリンタから取り外し、再度取り付けてから自己診断印刷を行ってください。もし症状が改善されないようであれば、プリントサーバが故障している可能性がありますので、お買い上げの販売店、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。</li> <li>3. NIC CheckがNGの場合、プリントサーバにネットワークケーブルが正しく接続されていない可能性があります。</li> <li>4. ROM CheckがNGの場合、お買い上げの販売店、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。</li> </ol>

症 状	対処方法
プリントサーバの設定を初期化したい	→ 以下の方法で、プリントサーバの初期化を行うことができます。 <ol style="list-style-type: none"><li>1. Telnetから初期化を行う場合は、<a href="#">「付録 技術情報」の「TELNETについて」の「Reset Settings to Defaultsを実行したときの表示例 [97]」(120ページ)</a>を参照してください。</li><li>2. AdminManagerから初期化を行う場合は、<a href="#">「6 AdminManagerの利用」の「プリントサーバを初期化する」(79ページ)</a>を参照してください。</li><li>3. プリントサーバは、PUSHスイッチを押しながらプリンタの電源をONにし、そのまま2秒以上押し続けることで初期化を行うことができます。PUSHスイッチの操作は「Pushスイッチの操作」を参照してください。</li></ol>
印刷中にエラーが発生する	→ 他のPCから大量に印刷していたり、大きなサイズのデータ（高解像度の画像等）を印刷している時に印刷を行った場合、他のPCから印刷が終了するまで印刷できません。長時間待たされた場合、タイムアウトが発生してエラーとなる場合があります。その際は、再度印刷を行ってください。

# Windows環境での障害（TCP/IP）

症 状	対処方法
AdminManagerで検索を行ったがプリントサーバが見つからない	<p>→ AdminManagerのメニューバーの【オプション】で【TCP/IPプロトコルを使用する】にし、再度検索を行ってください。</p> <p>→ プリントサーバのLINK LEDが点灯しているか確認してください。プリントサーバのLINK LEDが点灯していない場合、プリントサーバが正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. プリントサーバを装着したプリンタ（LANボードの場合）またはプリントサーバ（LANアダプタの場合）の電源がONになっていますか？</li> <li>2. ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？</li> <li>3. ネットワークケーブルは断線していませんか？</li> <li>4. 稼動しているプリントサーバと接続されたイーサネットハブ（HUB）のリンクが確立していますか？</li> <li>5. イーサネットハブ（HUB）のポートが故障していませんか？</li> <li>6. プリンタでエラーが発生していませんか？</li> </ol> <p>または、プリントサーバのLINK LEDが点灯しているが、設定ツールの検索でプリントサーバが見つからない場合は、下記内容を確認し、コンピュータの設定およびプリントサーバの設定をやり直してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ファイアウォールの例外設定に登録しましたか？</li> <li>2. 市販のセキュリティソフトを使っていませんか？</li> </ol> <p>→ プリントサーバの設定内容を初期化し、プリントサーバの再設定を行ってください。</p>
印刷中にコンピュータの電源をOFFして印刷を中断し、再度電源をONした後、印刷が再開されるまでに時間がかかる	<p>印刷中にコンピュータの電源をOFFし、印刷を中断した場合、再度コンピュータの電源をONして印刷を再開させても、プリントサーバは中断した印刷データの続きを待つため、印刷が再開されるまでに時間がかかります。</p> <p>印刷中にコンピュータの電源をOFFし、再度電源ONした場合は、プリンタの電源も入れ直してください。</p>
印刷が行えない（続く）	<p>→ IPアドレスが他の機器と重なっていないか確認してください。</p> <p>→ プリントサーバのLINK LEDが点灯しているか確認してください。プリントサーバのLINK LEDが点灯していない場合、プリントサーバが正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. プリントサーバを装着したプリンタ（LANボードの場合）またはプリントサーバ（LANアダプタの場合）の電源がONになっていますか？</li> <li>2. ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？</li> <li>3. ネットワークケーブルが断線していませんか？</li> <li>4. 稼動しているプリントサーバと接続されたイーサネットハブ（HUB）のLINK LEDが点灯していますか？</li> <li>5. イーサネットハブ（HUB）のポートが故障していませんか？</li> <li>6. プリンタでエラーが発生していませんか？</li> </ol> <p>→ テキストデータなどを出力した場合、排出コマンドがなく、印刷データが出力されることがあります。テキストデータ等を出力しても、印刷データが出力されない場合は、プリンタ内に印刷データが残っているか確認してください。（印刷可スイッチを押してディセレクト状態にする。）印刷可ランプが点滅している場合は、印刷データが残っているのでプリンタの電源をOFFしてデータをクリアしてください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>プリントサーバの"EOJ string"や"EOJ string(kanji)"に"\\f"を指定しておく、排出コマンドを持たないテキストデータなどを自動排出します。</p> </div> <p>→ プリントサーバのプリンタポート名を確認してください。プリントサーバのポート名はlp、euc、sjisの3つです。その他はすべて無効となります。ただし、プリンタドライバを経由して出力する場合はlpを選択してください。</p>

症 状	対処方法
印刷が行えない（続き）	<p>→ TCP/IPプロトコルを使用している場合、プリントサーバに割り当てたIPアドレスに、pingコマンドを使って、応答があるか確認してください。</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>例）Windows VistaのコマンドプロンプトでPingを実行する場合</b>  [スタート]－[すべてのプログラム]－[アクセサリ]－[コマンドプロンプト]をクリックします。  Ping XXX.XXX.XXX.XXXを実行すると、下記内容が表示されます。  XXX.XXX.XXX.XXXはプリントサーバのIPアドレスです。</p> <p>(Pingに応答がある場合)  Reply from 123.123.123.123:bytes=32 time=58ms TTL=253  Reply from 123.123.123.123:bytes=32 time=58ms TTL=253  Reply from 123.123.123.123:bytes=32 time=58ms TTL=253  Reply from 123.123.123.123:bytes=32 time=58ms TTL=253</p> <p>(Pingに応答がない場合)  Request timed out.  Request timed out.  Request timed out.  Request timed out.</p> </div> <p>Pingコマンドに応答がある場合は、プリンタのプロパティを開き、[ポート]シートの[印刷するポート]で目的のポート名が選択されているか再度確認してください。また、プリンタの電源をOFFにして、Pingコマンドに応答が無いことを確認してください。プリンタの電源をONにした状態で応答がない場合は、プリンタ以外の機器（コンピュータ）と通信できるか確認してください。また、コンピュータおよびプリンタのIPアドレスが適切かどうか確認してください。</p> <p>IPアドレスは、コンピュータのIPアドレスが「192.168.0.1」のとき、プリンタのIPアドレスは「192.168.0.2」のようにネットワークの番号帯（セグメント）が一致している必要があります。プリンタのIPアドレスが「11.22.33.44」のように番号帯が異なる場合は、一致させるようにしてください。</p> <p>→ プrintサーバにtelnetコマンドを実行してログインしてください。プリントサーバにログインできない場合、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。プリントサーバのIPアドレスを確認して、設定内容の変更を行ってください。</p> <p>→ ネットワーク上にDHCP/BOOTPサーバまたはRARPサーバが存在していると、IPアドレスの自動割当を行うので、プリントサーバに設定したIPアドレスが、サーバに書き換えられている可能性があります。サーバにプリントサーバのIPアドレスを割り当てられないように、サーバが存在しないローカルな環境を作成して、プリントサーバのIPアドレス設定を行ってください。IPアドレス設定時に「IPアドレスを自動的に取得」のチェックボックスは外してください。</p> <p>→ お使いのコンピュータとプリントサーバのネットワークの番号帯（セグメント）が異なる場合、プリントサーバにサブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定を行う必要があります。AdminManagerにてサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが正しく行われているか確認してください。</p> <p>→ プrintサーバのプリンタポート名を確認してください。プリントサーバのポート名は、任意のポート名の後に「NEC Print Server Port LPR」、 「NEC Print Server Port IPP」、または「NEC Print Server Port Raw」と記されています。</p>
印刷中にタイムアウトのダイアログが表示される（ポート設定でタイムアウトダイアログ表示をチェックしている場合時のみ）	<p>→ 他のPCから大量に印刷していたり、大きなサイズのデータ（高解像度の画像等）を印刷している時に印刷を行った場合、他のPCから印刷が終了するまで印刷ができません。長時間待たされた場合、タイムアウトが発生してダイアログが表示されます。表示されたら、再度送信する場合は、「再試行」をクリック、印刷を中止して別のプリンタに印刷する場合は、「キャンセル」をクリックしてください。</p>
LPRポートを使用して印刷すると、12ジョブ目の印刷開始が遅くなる	<p>→ RFC1179準拠のポート番号（721～730）は、ポート数に制限があり、11を越える複数のジョブがWindowsスプーラにスプールされている時は、Windowsスプーラからの印刷が遅くなることがあります。再度ポートを作成し、作成ウィザード内のポート番号の設定で「任意のポート番号（1024以降）を使用する」を選択してください。</p>
LPRポートを使用して印刷すると、印刷開始が遅くなる	<p>→ 送信先確認項目にチェックが入っていませんか？  プリンタのプロパティを開き、[ポート]シートの[ポートの構成]をクリックし、ポートの構成シートを開き、[送信先確認]がチェックされているか確認してください。</p>
IPv6環境で印刷をキャンセルすると、その後の印刷で文字が正しく印刷されない	<p>→ Standard TCP/IP LPRポートのバイトカウントチェックなし、またはRawポートを使用していないか？  Standard TCP/IP LPRポートのバイトカウントチェックありに変更してください。</p>



## その他の障害

症 状	対処方法
SNMP Trapがホストコンピュータに送信されない	→ ルータを越えた環境にSNMPマネージャのコンピュータが存在する場合は、ゲートウェイアドレスの設定が必要になります。
SNMPに応答がない	→ ホストコンピュータに設定されたコミュニティ名と同じコミュニティ名をLANボードに設定してください。
設定されているはずだが、IPアドレスの設定が正しく表示されない	→ DHCP/BOOTP/ARP/RARPのいずれかによって設定されたIPアドレスはプリントサーバの動作には反映されますが、プリントサーバの記憶保存領域には設定されません。AdminManagerおよびTELNETのシステムステータスには正しく表示されますが、IPアドレスの設定欄には、プリントサーバの記憶保存領域に設定されているIPアドレスが表示されます。 IPアドレスの設定欄に表示するには、AdminManagerまたはTELNETのいずれかによって固定したIPアドレスとしてプリントサーバに手動で設定する必要があります。
設定したIPアドレスがプリントサーバを起動する度に以前のIPアドレスに戻っている	→ DHCP/BOOTP/ARP/RARPによって設定されたIPアドレスはプリントサーバの動作には反映されますが、プリントサーバの記憶保存領域へ設定されません。プリントサーバの電源をOFFにすることにより、自動的にそのIPアドレスは消去されます。次回の起動時以降もそのIPアドレスを用いて起動するには、AdminManagerまたはTELNETのいずれかによって固定したIPアドレスとしてプリントサーバに手動で設定する必要があります。
〈LANボードの場合〉 プリンタの操作パネルから強制リセットを実行すると、初期化後、不用なデータを印刷する	→ LANボードを接続した状態でプリンタの操作パネルから強制リセットを実行するとプリンタは初期化されますが、LANボード内にデータが残る場合があります。初期化する場合は、プリンタの電源をOFFにして行ってください。

## 8

# ユーザサポート について

ユーザサポートをお受けになる前に、ここで説明している保証およびサービスの内容について確認してください。

- ・ [保証について](#).....109ページ
- ・ [修理に出される前に](#).....109ページ
- ・ [寿命について](#).....109ページ
- ・ [補修用部品について](#).....109ページ
- ・ [情報サービスについて](#).....110ページ
- ・ [廃棄について](#).....110ページ

## 保証について

本プリントサーバには「保証書」が添付されています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認の上、大切に保管してください。保証期間中に万一故障した場合は、「保証書」の記載内容にもとづき無償修理いたします。詳細については「保証書」をご覧ください。保証期間後の修理については、お買い上げの販売店、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。

### ✓ チェック

本製品の背面に、製品の型番とSERIAL No.（製造番号）が明記された管理銘板が貼ってあります。販売店にお問い合わせする際にこの内容をお伝えください。また管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していませんと、万一、本製品が保証期間に故障した場合でも、保証を受けられないことがあります。お問い合わせの際にご相談ください。

## 修理に出される前に

修理に出される前に、以下の手順を行ってください。

- 1 プリンタの電源ケーブルあるいはプリントサーバの専用ACアダプタが正しく接続されているか、プリントサーバが正しく取り付けられているかをチェックする。
- 2 [「7 故障かな？と思ったときは」](#)を参照します。該当する症状があれば、記載されている処置を行います。

以上の処置を行ってもなお異常があるときは無理な操作をせず、お買い上げの販売店、または当社指定のサービス窓口にご連絡ください。

なお、保証期間中の修理は、必ず「保証書」を添えてお申し込みください。

### ✓ チェック

NECプリントサーバは日本国内仕様であるため、NECの海外拠点で修理することはできませんので、その点をご承知の上ご使用をお願いいたします。

## 寿命について

プリントサーバの製品寿命は、使用年数5年です。

## 補修用部品について

プリントサーバの補修用部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。

## 情報サービスについて

NEC製品に関する最新情報を下記で提供しています。

インターネットのWebページ	NECコーポレートサイト（ <a href="http://jpn.nec.com">http://jpn.nec.com</a> ）
----------------	---

## 廃棄について

プリントサーバの廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。  
詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

# 付録 技術情報

この章では、プリントサーバの仕様など、技術的な情報をまとめています。

- ・ [仕 様](#).....112ページ
- ・ [TELNETについて](#).....114ページ
- ・ [PrinterSignalStationに関する注意事項](#).....121ページ

# 仕 様

## ハードウェア仕様

### 動作環境条件

温度：5℃～38℃  
湿度：10%～85%(RH)（ただし、結露状態でないこと）

### 保存環境条件

温度：-25℃～60℃  
湿度：0%～90%(RH)（ただし、結露状態でないこと）

### 消費電力

LANボード：－  
LANアダプタ：2.0W

### 適合規格

VCCI Class-B（MultImpact 750シリーズ接続時はClass-Aとなります。）

### メモリ

RAM：8MByte  
FlashROM：2MByte

### ネットワークインタフェース

10BASE-T/100BASE-TX（自動認識）：1ポート

### プリンタインタフェース

LANボード コネクタ：36ピン  
LANボード用スロットのあるプリンタに接続可

LANアダプタ コネクタ：アンフェノール36ピン  
IEEE1284準拠パラレルインタフェースポート（[\[IEEE1284規格準拠\]（113ページ）](#) 参照）

### その他

LANボード Pushスイッチ：1個

LANアダプタ Pushスイッチ：1個  
ACアダプタ：1個

IEEE1284規格準拠

パラレルインタフェース プリンタポートピンアサインメント

ピン番号	方向	信号名	ピン番号	方向	信号名	図
1	OUT	STROBE	19	—	GND	
2	I/O	D0	20	—	GND	
3	I/O	D1	21	—	GND	
4	I/O	D2	22	—	GND	
5	I/O	D3	23	—	GND	
6	I/O	D4	24	—	GND	
7	I/O	D5	25	—	GND	
8	I/O	D6	26	—	GND	
9	I/O	D7	27	—	GND	
10	IN	ACK	28	—	GND	
11	IN	BUSY	29	—	GND	
12	IN	PE	30	—	GND	
13	IN	SELECT	31	OUT	INPUT・PRIME	
14	OUT	AUTO FEED	32	IN	FAULT	
15	—	—	33	—	GND	
16	—	GND	34	—	—	
17	—	FG	35	—	—	
18	IN	DCN	36	OUT	SELECT IN	

ソフトウェア仕様

対応プロトコル TCP/IP

TCP/IP 部  
ネットワーク層：RARP、ICMP、IP  
セッション層：TCP、UDP  
アプリケーション層：LPD、FTP、TELNET、BOOTP、SNMP、HTTP、POP3、SMTP、DNS、IPP、DHCP  
IPアドレスは、設定ユーティリティ等で設定可能



# TELNETについて

IPアドレスの設定終了後、パソコンのTCP/IPソフトに付属のTELNETを使って、TCP/IPおよびSNMPなどの本製品の各環境変数の設定を行うことができます。本装置のTELNETは対話型メニュー形式になっており、設定・変更などを簡単に行うことができます。以下にTELNET内で表示される各メニュー画面の例を示します。

## 重要

設定を変更した場合は、変更内容を反映させるために、必ずプリントサーバをリスタート（[99:Exit] で [1: Save and Restart] を実行）してください。

## チェック

- 各設定項目を変更するには、rootユーザでログインする必要があります。（工場出荷状態では、rootでログインし、パスワードは何も入力しないでください。）
- TELNETを使った方法では設定できない項目もあります。[\[6 AdminManagerの利用\]](#) の「[設定項目一覧](#)」（93ページ）を参照してください。

## TELNETでログインした場合の表示例

TELNETでログインすると以下のような画面が表示されます。  
各項目タイトルの [ ]（カッコ）内の番号は、画面で選択した数字を表します。

```
NEC PR-NP-16 Ver.1.0.0 TELNET server
Copyright NEC Embedded Products, Ltd. 2012
login: root
'root' user needs password to login.
password:
User 'root' logged in.

No.  Item                                Value    (Level.1)
-----
  1 :  Configure General
  2 :  Configure TCP/IP
  3 :  Configure SNMP
  4 :  Configure Security
  5 :  Configure Printer Port
 96 :  Display Status
 97 :  Reset Settings to Defaults
 98 :  Restart Print Server
 99 :  Exit
Please select(1 - 99)?
```

## Configure Generalを実行したときの表示例 [1]

No.	Item	Value	(Level.2)
1	: Change root Password	:	" "
2	: LAN Interface	:	AUTO
99	: Back to prior menu		

Please select(1 - 99)?

## Configure TCP/IPを実行したときの表示例 [2]

No.	Item	Value	(Level.2)
1	: DHCP/BOOTP	:	DISABLE
2	: RARP	:	DISABLE
3	: IP Address	:	123.123.123.123
4	: Subnet Mask	:	255.255.255.0
5	: Default Gateway	:	123.123.123.254
6	: Use FTP/LPD Banner	:	NO
7	: DNS		
8	: POP		
9	: SMTP		
99	: Back to prior menu		

Please select(1 - 99)?

## DNSを実行したときの表示例 [2-7]

No.	Item	Value	(Level.3)
1	: Primary Server	:	0.0.0.0
2	: Secondary Server	:	0.0.0.0
99	: Back to prior menu		

Please select(1 - 99)?

## POPを実行したときの表示例 [2-8]

No.	Item	Value	(Level.3)
1	: POP Protocol	: DISABLE	
2	: Check Interval(min.)	: 15	
3	: Local Time Zone	: ""+09:00""	
4	: User Profile 1		
5	: User Profile 2		
6	: User Profile 3		
7	: User Profile 4		
99	: Back to prior menu		

Please select(1 - 99)?

### User Profile 1を実行したときの表示例 [2-8-4]

No.	Item	Value	(Level.4)
1	: User Profile	: DISABLE	
2	: POP Server Name	: """"	
3	: POP Port Number	: 110	
4	: POP User Name	: """"	
5	: POP Password	: ""*****""	
6	: Use APOP	: NO	
7	: Delete Mail after Retrieve	: NO	
8	: Maximum Retrieve(KByte)	: 64	
9	: Filter Setting	: """"	
99	: Back to prior menu		

Please select(1 - 99)?

## SMTPを実行したときの表示例 [2-9]

No.	Item	Value	(Level.3)
1	: SMTP Protocol	: DISABLE	
2	: SMTP Server Name	: ""	
3	: From Address	: ""	
4	: Event to Address1		
5	: Event to Address2		
6	: Advanced		
99	: Back to prior menu		

Please select(1 - 99)?

### Event to Address1を実行したときの表示例 [2-9-4]

No.	Item	Value	(Level.4)
1	: To Address	: ""	
2	: Check Interval(min.)	: 10	
3	: Offline	: OFF	
4	: Paper Empty	: OFF	
5	: Fault	: OFF	
99	: Back to prior menu		

Please select(1 - 99)?

### Advancedを実行したときの表示例 [2-9-6]

No.	Item	Value	(Level.4)
1	: SMTP Port Number	: 25	
2	: Signature Line1	: "....."	
3	: Signature Line2	: "NEC PR-NP-16"	
4	: Signature Line3	: "[00:80:92:01:11:17]"	
5	: Signature Line4	: "....."	
99	: Back to prior menu		

Please select(1 - 99)?

## Configure SNMPを実行したときの表示例 [3]

No.	Item	Value	(Level.2)
-----			
1	: Authentic Community	:	"*****"
2	: Trap Community	:	"public"
3	: Trap Address(IP)	:	0.0.0.0
4	: SysContact	:	" "
5	: SysName	:	"NEC-011117"
6	: SysLocation	:	" "
7	: EnableAuthenTrap	:	2
8	: Printing Status Keep	:	OFF
99	: Back to prior menu		
Please select(1 - 99)?			

## Configure Securityを実行したときの表示例 [4]

No.	Item	Value	(Level.2)
-----			
1	: SSL	:	ENABLE
2	: Encryption Mode	:	ALL
99	: Back to prior menu		
Please select(1 - 99)?			

## Configure Printer Portを実行したときの表示例 [5]

No.	Item	Value	(Level.2)
-----			
1	: B0J String (lp)	:	" "
2	: E0J String (lp)	:	" "
3	: B0J String(sjis/euc)	:	" "
4	: E0J String(sjis/euc)	:	"¥f"
5	: Printer Emulation	:	PR201
6	: TAB Size (char.)	:	8
7	: Page Width (char.)	:	0
8	: Page Length (line)	:	0
9	: Print Port Mode	:	DISABLE
10	: InputPrime OutPut	:	ENABLE
11	: IPv6	:	ENABLE
12	: Syslog Size Up	:	OFF
13	: Session Timeout	:	DISABLE
99	: Back to prior menu		
Please select(1 - 99)?			

## Display Statusを実行したときの表示例 [96]

```
Display Status
 1 : prn1
 2 : system
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

### prn1を実行したときの表示例 [96-1]

```
prn1:
Ready
```

### systemを実行したときの表示例 [96-2]

```
PR-NP-16 Version 1.0.0
Copyright NEC Embedded Products, Ltd. 2012
TCP/IP status
  IP address      : 123.123.123.123
  Subnet Mask     : 255.255.255.0
  Gateway addr    : 123.123.123.254
  DNS server(Pri.): 0.0.0.0
  DNS server(Sec.): 0.0.0.0
IPv6 status
  Address #0000   : FE80::280:92FF:FE01:1117/10
E-MAIL status:Disabled
SMTP status:Disabled
```

## Reset Settings to Defaultsを実行したときの表示例 [97]

```
Reset Settings to Defaults
1 : YES
2 : NO
Please select(1 - 2)?
```

## Restart Print Serverを実行したときの表示例 [98]

```
Restart Print Server
1 : YES
2 : NO
Please select(1 - 2)?
```

## Exitを実行したときの表示例 [99]

```
Exit
1 : Save and Restart
2 : Save and Exit
3 : Exit without Saving
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```



# PrinterSignalStationに関する注意事項

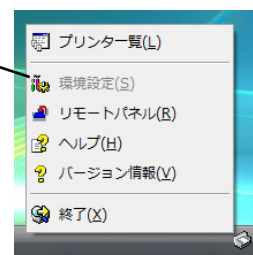
ここでは、プリントサーバを使用し、PrinterSignalStationを正常に機能させるための注意事項について説明します。

## PrinterSignalStationを動作させるために

PrinterSignalStationを動作させる前に、以下の項目を確認してください。

- PrinterSignalStationを正しく動作させるためには、プリンタのプロパティの[ポート]シートで[双方向サポートを有効にする]をチェックし、プリンタとの双方向通信機能を有効にする必要があります。
- PrinterSignalStationの高度監視を行う場合には、AdminManagerもしくはTELNETで双方向モードをENABLE(Device IDの取得を行う)に変更してください。
  - AdminManagerの場合 (→[92ページ](#))
  - TELNETの場合 (→[118ページ](#)のNo.9)
- PrinterSignalStationは、ローカルプリンタに対してもネットワーク上の共有プリンタに対しても使用できます。ただし、ネットワーク上の共有プリンタで 사용되는場合、PrinterSignalStationソフトウェアおよびPrinterSignalStation対応のプリンタドライバが、サーバ、クライアントの両方にインストールされている必要があります。
- PrinterSignalStationは、プリンタプールをサポートしていません。プリンタのプロパティの[ポート]シートの[プリンタプールを有効にする]がチェックされている場合は、PrinterSignalStationはプリンタの状態を正しく表示できません。チェックを外してご使用ください。
- [環境設定] の変更には Administrators 権限が必要です。ユーザアカウント制御が有効な場合、次の設定を行う必要があります。

インストール直後の状態では [環境設定] を使用できません



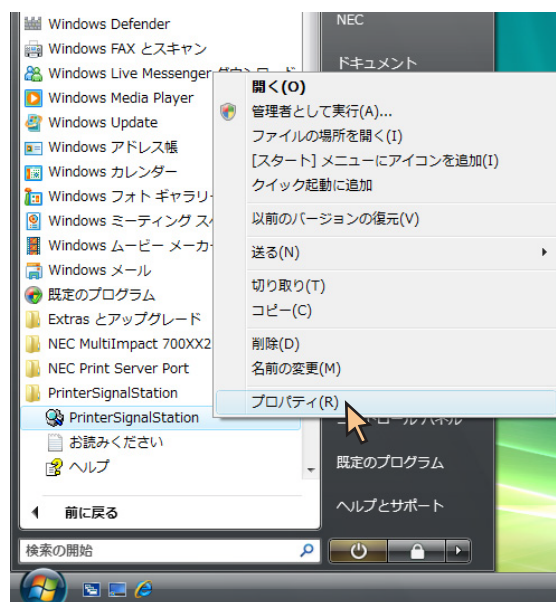
ここではWindows Vistaを例にとり、設定の手順を説明します。

### 1 Administrators（コンピュータの管理者）権限でWindows Vistaを起動します。

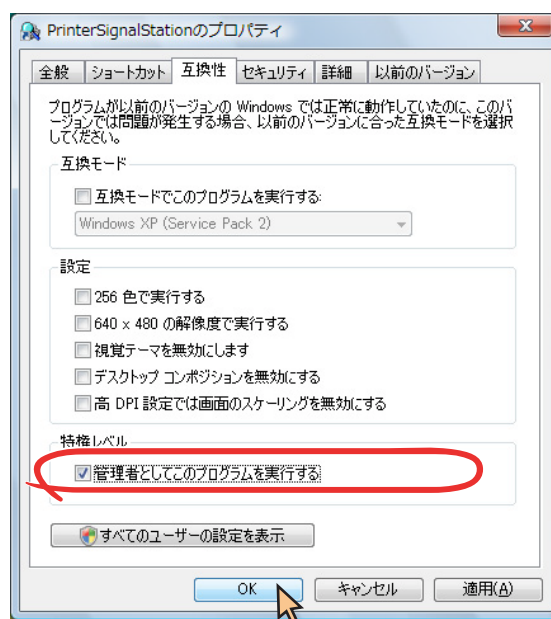
### 2 [スタート] メニューから、[すべてのプログラム]、[PrinterSignalStation] の順にクリックして [PrinterSignalStation] を右クリックして表示されるメニューから [プロパティ] をクリックします。

[PrinterSignalStation] のプロパティダイアログボックスが表示されます。

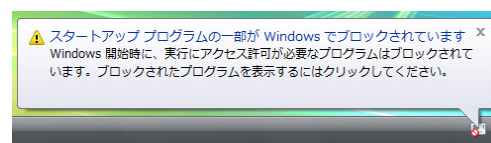
Windows 8.1/8/Server2012の場合は、スタート画面の [PrinterSignalStation] をクリックします。




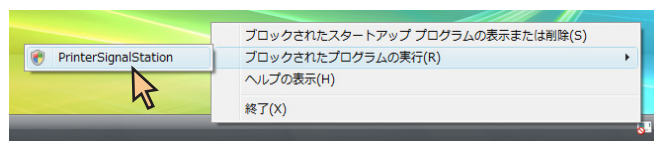
- 3 [互換性] シートで、[特権レベル] グループの[管理者としてこのプログラムを実行する]にチェックを入れて [OK] をクリックします。



以上で設定は完了です。Windows Vistaの起動時に右のメッセージが表示されます。



この場合、タスクトレイのアイコン “” をクリックして、[ブロックされたプログラムの実行] から [PrinterSignalStation] をクリックしてください。



## 転送データ量に応じて課金されるネットワーク環境についてのご注意

転送データ量に応じて課金される従量課金制のネットワークを経由してPrinterSignalStationを使用している場合に、PrinterSignalStationの双方向通信によってデータ転送が発生し、課金されることがあります。考慮すべきネットワーク環境の例として、以下のケースがあります。

- ・ ネットワークプリンタが、公衆回線を経由した別のネットワーク上に存在する場合
- ・ プリントサーバ、DNSサーバ、WINSサーバが公衆回線を経由した別のネットワーク上に存在する場合
- ・ ローカルネットワークの通信自体が従量課金ネットワークの場合

これらを避けたい場合は、以下のように設定してください。

- ・ プリンタのプロパティの[ポート]シートの[双方向サポートを有効にする]のチェックを外して、PrinterSignalStationの双方向通信機能を無効にしてください。
- ・ PrinterSignalStationの[環境設定]ダイアログボックスを開き、[監視するプリンタの選択]シートにおいて、課金されるネットワークに接続しているプリンタのチェックをはずし、PrinterSignalStationの監視対象から外してください。

# 索引

## 記号・数字

1 行の文字数 .....	91
1 頁の行数 .....	91

## A

AdminManager	
General を設定する .....	83
IP アドレス設定 .....	77
LAN インターフェイス .....	83
root パスワード .....	83
SNMP を設定する .....	86
[TCP/IP] シート .....	80
TCP/IP を設定する .....	84
[Timeout] シート .....	81
新しいパスワード .....	83
環境設定 .....	80
起動 .....	66
基本操作 .....	74
コンピュータから起動する .....	68
自己診断印刷 .....	101
システムステータス .....	99
終了 .....	70
設定項目一覧 .....	93
設定内容を確認する .....	100
直接起動する .....	66
ツールバーの構成 .....	73
～について .....	71
パスワード .....	75
プリンタ出力ポートを設定する .....	91
プリントサーバの再起動 .....	78
プリントサーバの初期化 .....	79
プリントサーバを検索する .....	74
古いパスワード .....	83
メール受信用機能 (POP) を設定する .....	87
メール送信機能 (SMTP) を設定する .....	89
メニューバーの構成 .....	72
APOP を使用する .....	88

## B

BOJ 文字列 .....	91
---------------	----

## C

Configure General .....	115
Configure Printer Port .....	118
Configure Security .....	118
Configure SNMP .....	118
Configure TCP/IP .....	115

## D

DHCP/BOOTP を使用する .....	84
Display Status .....	119
DNS サーバ .....	85

## E

Enable Authen Trap .....	86
EOJ 文字列 .....	91
Exit .....	120

## F

Filter .....	88
FTP/LPD バナーを使用する .....	84

## G

[General] シート .....	83
---------------------	----

## I

IPP 印刷	
Windows 10/8.1/8/Server 2012 .....	28
Windows 7/Vista/Server 2008 .....	45
Windows XP/Server 2003 .....	58
IPv6 .....	118
IP アドレス .....	84
IP アドレス設定 .....	77

## L

LAN インターフェイス .....	83
LPR 印刷	
Windows 10/8.1/8/Server 2012 .....	23
Windows 7/Vista/Server 2008 .....	41
Windows XP/Server 2003 .....	55

## M

MIB-II 設定項目 .....	86
-------------------	----

## N

NEC Print Server Port	
インストール .....	16
ポートの追加 (Windows 10/8.1/8/Server 2012) .....	23
ポートの追加 (Windows 7/Vista/Server 2008) .....	41
ポートの追加 (Windows XP/Server 2003) .....	55

## P

POP サーバ名 .....	87
[POP] シート .....	87
POP パスワード .....	87
POP プロトコルを使用する .....	87
POP ポート番号 .....	87
POP ユーザ名 .....	87
[Printer Port] シート .....	91
PrinterSignalStation .....	121

## Q

Quick Setup .....	12
-------------------	----

## R

RARP を使用する .....	84
RAW モード (TCP/IP 9100)	
Windows 10/8.1/8/Server 2012 .....	33
Windows 7/Vista/Server 2008 .....	49
Windows XP/Server 2003 .....	62
Reset Settings to Defaults .....	120
Restart Print Server .....	120
root パスワード .....	83

## S

SMTP サーバ名 .....	89
[SMTP] シート .....	89
SMTP 詳細設定 .....	90
SMTP プロトコルを使用する .....	89
SMTP ポート番号 .....	90
[SNMP] シート .....	86
SysContact .....	86
SysLocation .....	86
SysName .....	86

## T

TCP/IP .....	113
Windows 環境での障害 .....	105
TCP/IPv4 .....	21, 39
[TCP/IP] シート .....	80, 84
TCP/IP プロトコルの設定	
Windows 10/8.1/8/Server 2012 .....	20
Windows 7/Vista/Server 2008 .....	38
Windows XP/Server 2003 .....	53
TELNET .....	114
[Timeout] シート .....	81
Trap コミュニティ .....	86
Trap 通知先アドレス .....	86

## W

Windows 10/8.1/8/Server 2012	
IPP 印刷 .....	28
LPR 印刷 .....	23
Raw モード (TCP/IP 9100) .....	33
TCP/IP プロトコルの設定 .....	20
コンピュータのネットワーク設定 .....	20
セットアップ .....	19
プリントサーバの設定 .....	22
ポートの追加とプリンタドライバのインストール .....	23
Windows 7/Vista/Server 2008	
IPP 印刷 .....	45
LPR 印刷 .....	41
Raw モード (TCP/IP 9100) .....	49
TCP/IP プロトコルの設定 .....	38
コンピュータのネットワーク設定 .....	38
セットアップ .....	37
プリントサーバの設定 .....	40
ポートの追加とプリンタドライバのインストール .....	41
Windows XP/Server 2003	
IPP 印刷 .....	58
LPR 印刷 .....	55
Raw モード (TCP/IP 9100) .....	62
TCP/IP プロトコルの設定 .....	53
コンピュータのネットワーク設定 .....	53
セットアップ .....	52
プリントサーバの設定 .....	54
ポートの追加とプリンタドライバのインストール .....	55

## ア

新しいパスワード .....	83
アプリケーション層 .....	113

## イ

インターネット プロトコル バージョン 4 .....	21, 39
-----------------------------	--------

## カ

環境条件 .....	112
------------	-----

## キ

技術情報 .....	111
------------	-----

## コ

故障かな？と思ったときは .....	102
コンピュータのネットワーク設定	
Windows 10/8.1/8/Server 2012 .....	20
Windows 7/Vista/Server 2008 .....	38
Windows XP/Server 2003 .....	53

## サ

再起動	
プリントサーバ	78
サブネットマスク	84

## シ

自己診断印刷	101
システムステータス	99
受信したメールを削除する	88
仕様	112
詳細設定	88
消費電力	112
初期化	
プリントサーバ	79
署名	90

## セ

セカンダリサーバ	85
セッション層	113
セットアップ	
Windows 10/8.1/8/Server 2012	19
Windows 7/Vista/Server 2008	37
Windows XP/Server 2003	52

## ソ

送信先アドレス	89
送信条件	89
送信元アドレス	89
双方向モード	92
ソフトウェア仕様	113
ソフトウェアのインストール	9

## タ

タブサイズ	91
-------	----

## チ

着信チェック間隔	88
----------	----

## テ

適合規格	112
デフォルトゲートウェイ	84

## ニ

認証コミュニティ名	86
-----------	----

## ネ

ネットワークインタフェース	112
ネットワーク層	113

## ハ

ハードウェア仕様	112
パスワード	75
パラレルポート詳細設定	92

## フ

フィルタ設定	88
プライマリサーバ	85
プリンタインタフェース	112
プリンタエミュレーション	91
プリントサーバ	
再起動	78
詳細設定	82
初期化	79
プリントサーバソフトウェア CD-ROM	
起動	10
～について	11
[プリントサーバの設定]	82
プリントサーバの設定	
Windows 10/8.1/8/Server 2012	22
Windows 7/Vista/Server 2008	40
Windows XP/Server 2003	54
古いパスワード	83
プロキシサーバの設定	
Windows 10/8.1/8/Server 2012	30
Windows 7/Vista/Server 2008	47
Windows XP/Server 2003	60
プロトコル	113

## ホ

ポートの追加とプリンタドライバのインストール	
Windows 10/8.1/8/Server 2012	23
Windows 7/Vista/Server 2008	41
Windows XP/Server 2003	55

## ム

無変換出力設定	91
---------	----

## メ

メール受信制限	88
メモリ	112

---

## ユ

ユーザ設定 .....	87
ユーザ設定を使用する .....	87

---

## リ

リセット出力 .....	92
--------------	----

---

## ロ

ローカルタイムゾーン .....	88
------------------	----

